

Microsoft.AZ-305.v2023-08-16.q228

試験コード:	AZ-305
試験名称:	Designing Microsoft Azure Infrastructure Solutions
認定資格:	Microsoft
無料問題数:	228
バージョン:	v2023-08-16
アクセス数:	1464
ページビュー数:	2280
https://www.jpnpdf.com/Microsoft.AZ-305.v2023-08-16.q228-mondaishu.html	

最新問題: 1

App1 の接続要件を満たすために Azure Traffic Manager と Azure Application Gateway を使用するかどうかを評価しています。

各サービスに必要なインスタンスの最小数はどれくらいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Azure Traffic Manager:

1
2
3
6

Azure Application Gateway:

1
2
3
6

 Microsoft

Answer:



最新問題: 2

ネットワーク共同作成者ロールの Azure RBAC ロール割り当てを実装する必要があります。ソリューションは、認証と認可の要件を満たしている必要があります。使用する必要がある割り当ての最小数はいくつですか？

- A. 1
- B. 2
- C. 5
- D. 10
- E. 15

Answer: A ([メッセージを残す](#))

シナリオ:すべての Azure サブスクリプションのすべての仮想ネットワークに対するアクセス許可をネットワーク管理者に付与するには、ネットワーク共同作成者組み込み RBAC ロールを使用する必要があります。

RBAC ロールは、可能な限り最高レベルで適用する必要があります。

概要 :

トピック 1、Litware, Inc

概要。総括

Litware, Inc. は中規模の金融会社です。

概要。物理的な場所

Litware はボストンに本社を置いています。

既存の環境

アイデンティティ環境

ネットワークには、Litware.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントにリンクされている Litware.com という名前の Active Directory フォレストが含まれています。すべてのユーザーは Azure Active Directory Premium P2 ライセンスを持っています。

Litware には、開発環境として使用される dev.Litware.com という名前の 2 番目の Azure AD テナントがあります。

Litware.com テナントには、capolicy1 という名前の条件付きアクセス ポリシーがありま

す。Capolicy1 では、ユーザーが Azure portal を使用して運用環境の Azure サブスクリプションを管理する場合、ハイブリッド Azure AD に参加しているデバイスから接続する必要があります。

既存の環境。Azure環境

Litware には、Litware.com テナントにリンクされた 10 個の Azure サブスクリプションと、dev.Litware.com テナントにリンクされた 5 個の Azure サブスクリプションがあります。すべてのサブスクリプションはエンタープライズ契約 (EA) に含まれています。

Litware.com テナントには、Azure Storage 内の BLOB とファイルに対する DataActions 読み取りアクセス許可を付与する、Role1 という名前のカスタム Azure ロールベースのアクセス制御 (Azure RBAC) ロールが含まれています。

既存の環境。オンプレミス環境

Litware のオンプレミス ネットワークには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Configuration
SERVER1 SERVER2 SERVER3	Ubuntu 18.04 virtual machines hosted on Hyper-V	The virtual machines host a third-party app named App1. App1 uses an external storage solution that provides Apache Hadoop-compatible data storage. The data storage supports POSIX access control list (ACL) file-level permissions.
SERVER10	Server that runs Windows Server 2016	The server contains a Microsoft SQL Server instance that hosts two databases named DB1 and DB2.

既存の環境。ネットワーク環境

Litware には Azure への ExpressRoute 接続があります。

計画された変更と要件。計画された変更

Litware は次の変更を実装する予定です。

DB1 と DB2 を Azure に移行します。

App1 を Azure 仮想マシンに移行します。

App1 をホストする Azure 仮想マシンを Azure 専用ホストにデプロイします。

計画された変更と要件。認証と認可の要件 Litware では、次の認証と認可の要件を特定しています。

Azure portal を使用して運用環境を管理するユーザーは、ハイブリッド Azure AD に参加しているデバイスから接続し、Azure Multi-Factor Authentication (MFA) を使用して認証する必要があります。

すべての Azure サブスクリプションのすべての仮想ネットワークにアクセス許可を付与するには、ネットワーク共同作成者組み込み RBAC ロールを使用する必要があります。

Azure のリソースにアクセスするには、App1 はアプリをホストする仮想マシンのマネージド ID を使用する必要があります。

すべての Azure サブスクリプションのストレージアカウントにアクセス許可を割り当てるには、Role1 を使用する必要があります。

RBAC ロールは、可能な限り最高レベルで適用する必要があります。

計画された変更と要件。回復力の要件

Litware では、次の復元性要件が特定されています。

Azure に移行したら、DB1 と DB2 は次の要件を満たす必要があります。

- ローカル Azure リージョン内の 2 つの可用性ゾーンに障害が発生した場合でも、可用性を維持します。
- 自動的にフェイルオーバーします。
- I/O 遅延を最小限に抑えます。

App1 は次の要件を満たす必要があります。

- 可用性ゾーンをサポートする Azure リージョンでホストされる。
- 自動スケーリングをサポートする Azure 仮想マシンでホストされる。
- ローカル Azure リージョン内の 2 つの可用性ゾーンに障害が発生した場合でも、可用性を維持します。

計画された変更と要件。セキュリティとコンプライアンスの要件

Litware は、次のセキュリティおよびコンプライアンスの要件を特定します。

App1 を Azure に移行したら、新しいデータをアプリに書き込めるようにする必要があります。また、新規および既存のデータの変更は 3 年間禁止されます。

オンプレミスのユーザーとサービスは、App1 のデータをホストする Azure ストレージ アカウントにアクセスできる必要があります。

App1 データをホストする Azure ストレージ アカウントのパブリック エンドポイントへのアクセスを防止する必要があります。

運用環境のすべての Azure SQL データベースでは、透過的データ暗号化 (TDE) が有効になっている必要があります。

App1 は他のワークロードと物理ハードウェアを共有してはなりません。

計画された変更と要件。ビジネス要件

Litware は次のビジネス要件を特定します。

管理労力を最小限に抑えます。

コストを最小限に抑えます。

最新問題: 3

次の図に示すバックアップ ポリシーを展開する予定です。

Policy1

Associated items Delete Save Discard

Backup frequency

Daily 6:00 PM (UTC) Coordinated Universal Time

Retention range

☒ Retention of daily backup point.

* At 6:00 PM For 90 Day(s)

☒ Retention of weekly backup point.

* On Sunday * At 6:00 PM For 26 Week(s)

☒ Retention of monthly backup point.

Week Based Day Based

* On First * Day Sunday * At 6:00 PM For 36 Month(s)

☐ Retention of yearly backup point.

Not Configured

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of [answer choice].

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is [answer choice].

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

Answer:

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of [answer choice].

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is [answer choice].

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

最新問題: 4

App1 がサードパーティの資格情報にアクセスし、文字列にアクセスできるようにするためのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションはセキュリティ要件を満たしている必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:



Microsoft

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

Answer:

Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/authentication>

最新問題: 5

App1 がサードパーティの資格情報にアクセスし、文字列にアクセスできるようにするためのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションはセキュリティ要件を満たしている必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

Answer:

Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、テキスト、アプリケーション、テーブルの説明が自動的に生成される

Authenticate App1 by using: **Microsoft**

- A certificate
- A service principal**
- A system-assigned managed identity
- A user-assigned managed identity

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

- An access policy
- A connected service
- A private link
- A role assignment**

シナリオ: セキュリティ要件

Azure サービスで使用するすべてのシークレットは、Azure Key Vault に保存する必要があります。

資格情報を必要とするサービスには、サービス インスタンスに関連付けられた資格情報が必要です。資格情報をサービス間で共有してはなりません。

ボックス 1: サービス プリンシパル

サービス プリンシパルは、アプリケーションまたはサービス、つまりユーザーやグループではなくコードの一部を識別するセキュリティ プリンシパルの一種です。サービス プリンシパルのオブジェクト ID はクライアント ID として知られ、ユーザー名のように機能します。サービス プリンシパルのクライアント シークレットは、そのパスワードのように機能します。

注: Key Vault による認証は、特定のセキュリティ プリンシパルの ID を認証する役割を担う

Azure Active Directory (Azure AD) と連携して機能します。

セキュリティ プリンシパルは、Azure リソースへのアクセスを要求しているユーザー、グループ、サービス、またはアプリケーションを表すオブジェクトです。Azure は、すべてのセキュリティ プリンシパルに一意のオブジェクト ID を割り当てます。

ボックス 2: 役割の割り当て

Azure ロールベースのアクセス制御を使用して、Key Vault のキー、証明書、およびシークレットへのアクセスを提供できます。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/authentication>

最新問題: 6

あなたの会社の経理部門は、新しい財務会計ソフトウェアに移行します。会計部門は、コンプライアンスの目的で、ファイルベースのデータベースのバックアップを 7 年間保持する必要があります。データの復元にバックアップが使用される可能性はほとんどありません。

バックアップを Azure に移動する必要があります。ソリューションではコストを最小限に抑える必要があります。

バックアップはどこに保存すればよいでしょうか？

- A. アーカイブ層を使用する Azure Blob ストレージ
- B. Azure SQL データベース
- C. クール層を使用する Azure Blob ストレージ
- D. Recovery Services コンテナ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

Azure Front Door を使用すると、最高のパフォーマンスと高可用性のための即時グローバルフェールオーバーを最適化することで、Web トラフィックのグローバル ルーティングを定義、管理、監視できます。Front Door を使用すると、グローバル (マルチリージョン) のコンシューマーアプリケーションとエンタープライズアプリケーションを、Azure を使用して世界中のユーザーに届けられる、堅牢で高性能でパーソナライズされた最新のアプリケーション、API、およびコンテンツに変換できます。

Front Door はレイヤー 7 または HTTP/HTTPS レイヤーで動作し、グローバル接続を向上させるために分割 TCP と Microsoft のグローバル ネットワークを備えたエニーキャスト プロトコルを使用します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/frontdoor/front-door-overview>

最新問題: 7

展示に示すように、WebApp1 の Web 層のソリューションを設計します。



次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

Statements	Yes	No
The design supports the technical requirements for redundancy.	☐	☐
The design supports autoscaling.	☐	☐
The design requires a manual configuration if an Azure region fails.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
The design supports the technical requirements for redundancy.	☒	☐
The design supports autoscaling.	☒	☐
The design requires a manual configuration if an Azure region fails.	☐	☒

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-overview>

<https://blogs.msdn.microsoft.com/hsirtl/2017/07/03/autoscaling-azure-web-apps/>

最新問題: 8

Azure に移行する予定のオンプレミス データベースがあります。

次の要件を満たすようにデータベース アーキテクチャを設計する必要があります。

スケールアップとスケールダウンをサポートします。

geo 冗長バックアップをサポートします。

最大 75 TB のデータベースをサポートします。

オンライン トランザクション処理 (OLTP) 用に最適化されています。

デザインには何を含めるべきでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Service:

- Azure SQL Database
- Azure SQL Managed Instance
- Azure Synapse Analytics
- SQL Server on Azure Virtual Machines

Service tier:

- Basic
- Business Critical
- General Purpose
- Hyperscale
- Premium
- Standard

Answer:

Service:

- Azure SQL Database
- Azure SQL Managed Instance
- Azure Synapse Analytics
- SQL Server on Azure Virtual Machines

Service tier:

- Basic
- Business Critical
- General Purpose
- Hyperscale
- Premium
- Standard

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/active-geo-replication-overview>

<https://medium.com/awesome-azure/azure-difference-between-azure-sql-database-and-sql-server-on-vm-comparison-azure-sql-vs-sql-server-vm-cf02578a1188>

最新問題: 9

50 個のデータベースをホストする SQLI という名前のオンプレミス Microsoft SQL サーバーがあります。

SQL 1 を Azure SQL Managed Instance に移行することを計画しています。

SQL 1 のオフライン移行を実行する必要があります。ソリューションでは、管理労力を最小限に抑える必要があります。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか？

A. SQL Server 移行アシスタント (SSMA)

B. Azure 移行

C. データ移行アシスタント (DMA)

D. Azure データベース移行サービス

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

この Azure サービスは、移行プロセス中にダウンタイムを許容できるアプリケーションのオフライン モードでの移行をサポートします。オンライン モードの継続的移行とは異なり、オフライン モードの移行では、ソースからターゲットへの完全なデータベース バックアップの 1 回限りの復元が実行されます。

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/migration-guides/managed-instance/sql-server-to-managed-ins>

最新問題: 10

あなたは、Azure Kubernetes Service (AKS) クラスタで実行されるコンテナ化されたアプリケーションを含むソリューションを設計しています。

HTTPS トラフィック用の負荷分散ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

アプリケーションがクラスタにデプロイされるときに、負荷分散ルールを自動的に構成します。

Azure Web アプリケーション ファイアウォール (WAF) をサポートします。

Cookie ベースのアフィニティをサポートします。

URL ルーティングをサポートします。

推奨事項には何を含めるべきですか？

A. NGINX イングレス コントローラー

B. アプリケーション ゲートウェイ イングレス コントローラー (AGIC)

C. HTTP アプリケーション ルーティング イングレス コントローラー

D. Kubernetes ロード バランサー サービス

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最も人気のある Kubernetes Ingress コントローラーと同様に、Application Gateway Ingress Controller は、Azure のネイティブ Application Gateway L7 ロード バランサーを活用して、いくつかの機能を提供します。いくつか例を挙げると、

URLルーティング

Cookie ベースのアフィニティ

Secure Sockets Layer (SSL) 終端

エンドツーエンドSSL

パブリック、プライベート、およびハイブリッド Web サイトのサポート

Azure Web アプリケーション ファイアウォールの統合サポート

Application Gateway redirection support isn't limited to HTTP to HTTPS redirection alone. This is a generic redirection mechanism, so you can redirect from and to any port you define using rules. It also supports redirection to an external site as well.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/application-gateway/features>

最新問題: 11

あなたは、Azure Linux 仮想マシンを使用してビデオ ファイルを分析するアプリケーションを設計しています。ファイルは、ExpressRoute を使用して Azure に接続する企業オフィスからアップロードされます。

ファイルをホストするために Azure ストレージ アカウントをプロビジョニングする予定です。

ストレージ アカウントが次の要件を満たしていることを確認する必要があります。

- * 最大 7 TB のビデオ ファイルをサポート

- * 可能な限り最高の可用性を提供します

- * ストレージが大きなビデオ ファイル用に最適化されていることを確認します。

- * オンプレミス ネットワークからのファイルが ExpressRoute を使用してアップロードされていることを確認する ストレージ アカウントはどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Storage account type:	Premium file shares Premium page blobs Standard general-purpose v2
Data redundancy:	Geo-redundant storage (GRS) Locally-redundant storage (LRS) Zone-redundant storage (ZRS) These are the selections for Data redundancy
Networking:	Azure Route Server A private endpoint A service endpoint

Answer:

Storage account type:

- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v2

Data redundancy:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)

Networking:

- Azure Route Server
- A private endpoint
- A service endpoint

These are the selections for Data redundancy

最新問題: 12

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Kind	Location
storage1	Azure Storage account	Storage	East US
storage2	Azure Storage account	Storage V2	East US
Workspace1	Azure Log Analytics workspace	Not applicable	East US
Workspace2	Azure Log Analytics workspace	Not applicable	East US
Hub1	Azure event hub	Not applicable	East US

米国東部リージョンでホストされる DB1 という名前の Azure SQL データベースを作成します。DB1 に、Settings1 という名前の診断設定を追加します。Settings1 は SQLInsights を storage1 にアーカイブし、SQLInsights を Workspace1 に送信します。

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
You can add a new diagnostic setting that archives SQLInsights logs to storage2.	☐	☐
You can add a new diagnostic setting that sends SQLInsights logs to Workspace2.	☐	☐
You can add a new diagnostic setting that sends SQLInsights logs to Hub1.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
You can add a new diagnostic setting that archives SQLInsights logs to storage2.	☐	☐
You can add a new diagnostic setting that sends SQLInsights logs to Workspace2.	☐	☐
You can add a new diagnostic setting that sends SQLInsights logs to Hub1.	☐	☐

説明

ボックス 1: はい

ボックス 2: はい

ボックス 3: はい

Azure SQL 診断の詳細については、以下のリンクを参照してください。

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/metrics-diagnostic-telemetry-logging-streaming-export>

最新問題: 13

172.16.0.0/16 の IP アドレス空間を使用するオンプレミス ネットワークがあります。新しい Azure サブスクリプションに 25 台の仮想マシンをデプロイする予定です。次の技術要件を特定します。

* すべての Azure 仮想マシンは、Subnet1 という名前の同じサブネットに配置する必要があります。

* すべての Azure 仮想マシンは、すべてのオンプレミス サーバーと通信する必要があります。

* サーバーは、サイト間 VPN を使用してオンプレミス ネットワークと Azure の間で通信する必要があります。

技術要件を満たすサブネット設計を推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 答えるには、適切なネットワーク アドレスを正しいサブネットにドラッグします。各ネットワーク アドレスは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Network Addresses	Answer Area
172.16.0.0/16	Subnet1: Network address
172.16.1.0/27	Gateway subnet: Network address
192.168.0.0/24	
192.168.1.0/27	

Answer:

The screenshot shows a Microsoft exam question interface. On the left, under 'Network Addresses', there are four input boxes: 172.16.0.0/16, 172.16.1.0/27, 192.168.0.0/24, and 192.168.1.0/27. The first three are highlighted with green borders, and the fourth is highlighted with a blue border. On the right, under 'Answer Area', there are two input boxes: 'Subnet1: 192.168.0.0/24' and 'Gateway subnet: 192.168.1.0/27'. Both are highlighted with red borders. A watermark 'ipnpdf.com' and the Microsoft logo are visible in the background.

最新問題: 14

あなたは、Contoso, Ltd. という名前の Microsoft ボリューム ライセンス顧客のデータベース環境を管理しています。Contoso はソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティを使用しています。

50 個のデータベースをデプロイする必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

自動スケーリングをサポートします。

Microsoft SQL Serverのライセンスコストを最小限に抑えます。

What should you include in the solution? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

The screenshot shows a Microsoft exam question interface. It has two dropdown menus. The first is labeled 'Purchase model:' and has three options: DTU, vCore, and Azure reserved virtual machine instances. The second is labeled 'Deployment option:' and has three options: An Azure SQL managed instance, An Azure SQL Database elastic pool, and A SQL Server Always On availability group. A watermark 'ipnpdf.com' and the Microsoft logo are visible in the background.

Answer:

Purchase model:

DTU
vCore
Azure reserved virtual machine instances



Deployment option:

An Azure SQL managed instance
An Azure SQL Database elastic pool
A SQL Server Always On availability group

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/purchasing-models>

最新問題: 15

You have the Free edition of a hybrid Azure Active Directory (Azure AD) tenant. The tenant uses password hash synchronization.

You need to recommend a solution to meet the following requirements:

Prevent Active Directory domain user accounts from being locked out as the result of brute force attacks targeting Azure AD user accounts.

Block legacy authentication attempts to Azure AD integrated apps.

Minimize costs.

What should you recommend for each requirement? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

To protect against brute force attacks:

Azure AD Password Protection
Conditional access policies
Pass-through authentication
Smart lockout

To block legacy authentication attempts:



Microsoft

Azure AD Application Proxy
Azure AD Password Protection
Conditional access policies
Enable Security defaults

Answer:

To protect against brute force attacks:

- Azure AD Password Protection
- Conditional access policies
- Pass-through authentication
- Smart lockout

To block legacy authentication attempts:

- Azure AD Application Proxy
- Azure AD Password Protection
- Conditional access policies
- Enable Security defaults

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/howto-password-smart-lockout>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/block-legacy-authentication>

最新問題: 16

あなたの会社には、次の表に示す部門があります。

Division	Azure subscription	Azure Active Directory (Azure AD) tenant
East	Sub1, Sub2	East.contoso.com
West	Sub3, Sub4	West.contoso.com

各サブスクリプションにカスタム アプリケーションをデプロイすることを計画しています。アプリケーションには次のものが含まれます。

- * リソースグループ
- * Azure Web アプリ
- * カスタム役割の割り当て
- * Azure Cosmos DB アカウント

アプリケーションを各サブスクリプションにデプロイするには、Azure Blueprints を使用する必要があります。

アプリケーションをデプロイするために必要なオブジェクトの最小数はどれくらいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Management groups:

1
2
3
4

Blueprint definitions:

1
2
3
4

Blueprint assignments:

1
2
3
4



Answer:

Management groups:

1
2
3
4

Blueprint definitions:

1
2
3
4

Blueprint assignments:

1
2
3
4

説明

ボックス 1:2

East に 1 つの管理グループ、West に 1 つの管理グループ。

ブループリント定義を作成するときは、ブループリントの保存場所を定義します。ブループリントは、共同作成者アクセス権を持つ管理グループまたはサブスクリプションに保存できます。場所が管理グループの場合、ブループリントをその管理グループの子サブスクリプションに割り当てることができます。

ボックス 2: 2

ボックス 3: 4

サブスクリプションごとに 1 つの割り当て。

ブループリント定義を管理グループに割り当てるということは、割り当てオブジェクトが管理グループに存在することを意味します。アーティファクトのデプロイは依然としてサブスクリプションを対象としています。管理グループの割り当てを実行するには、Create Or Update REST

API を使用する必要があり、リクエスト本文には次のものが含まれている必要があります。ターゲットのサブスクリプションを定義するためのproperties.scopeの値。」

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/overview#blueprint-assignment>

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

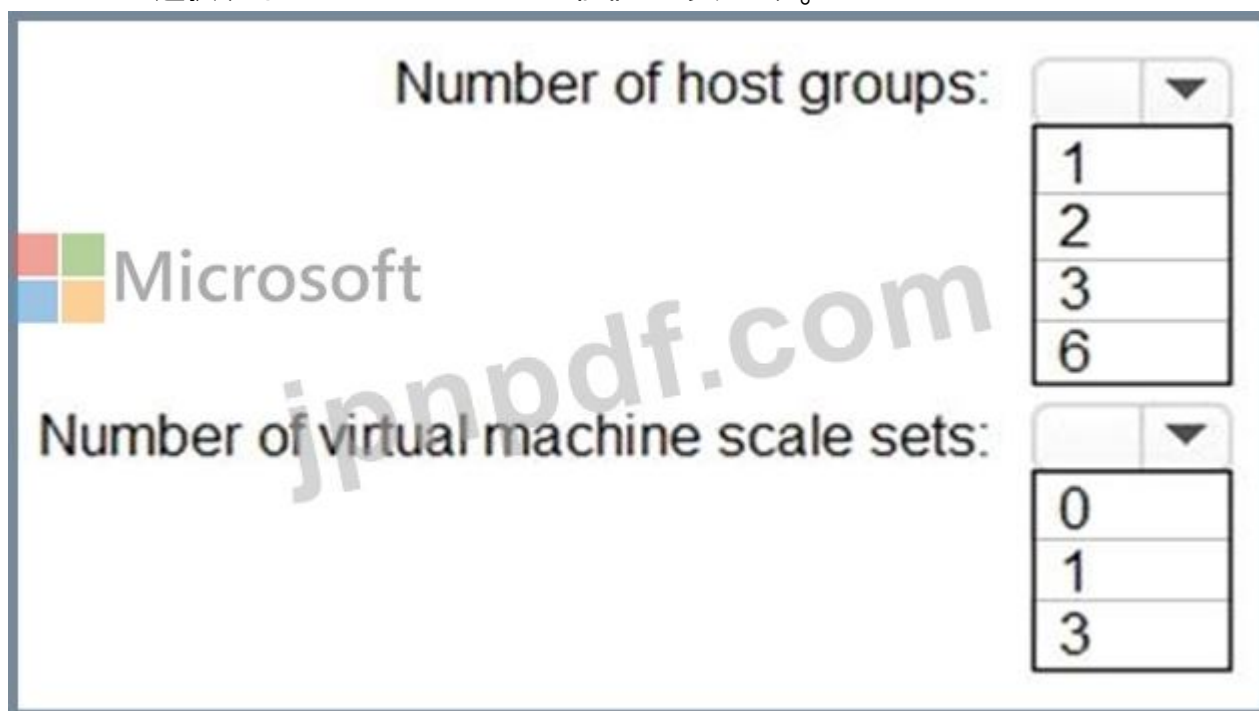
最新問題: 17

App1 を Azure に移行する予定です。

App1 に対して高可用性ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは復元性の要件を満たしている必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Number of host groups: 1

Number of virtual machine scale sets: 0

Answer:

Number of host groups: 3

Number of virtual machine scale sets: 1

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/d-dedicated-hosts>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machine-scale-sets/virtual-machine-scale-sets-autoscale-overview>

最新問題: 18

VirtualWAN1 という名前の基本的な Azure 仮想 WAN と、次の表に示す仮想ハブを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Azure region
Hub1	US East
Hub2	US West

米国東部リージョンに ExpressRoute 回線があります。

VirtualWAN1 への ExpressRoute 関連付けを作成する必要があります。

まず何をすべきでしょうか？

- A. VirtualWAN1 を標準にアップグレードします。
- B. Hub1 にゲートウェイを作成します。
- C. 米国東部にハブ仮想ネットワークを作成します。
- D. ExpressRoute プレミアム アドオンを有効にします。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

米国東部と米国西部は同じ地政学的地域にあるため、ExpressRoute プレミアム アドオンを有効にする必要はありません <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-wan/virtual-wan-about#basicstandard>

仮想 WAN の現在の構成は指定されているように Basic のみであるため、サイト間 VPN にのみ接続できます。Express Route に接続するには、Basic から Standard にアップグレードする必要があります。 <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-wan/virtual-wan-about>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-wan/virtual-wan-about>

最新問題: 19

ある企業には、Azure の仮想マシン (VM) 上で実行される既存の Web アプリケーションがあります。

アプリケーションが SQL インジェクションの試行から保護され、レイヤー 7 ロード バランサーが使用されていることを確認する必要があります。ソリューションでは、既存の Web アプリケーションのコードへの中断を最小限に抑える必要があります。

何を勧めるべきですか？ 回答するには、適切な値を正しい項目にドラッグします。各値は 1 回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Values	Answer Area	
	Item	Value
Web Application Firewall (WAF)		
Azure Application Gateway	Azure service	
Azure Load Balancer		
Azure Traffic Manager	Feature	
SSL offloading		
URL-based content routing		

Answer:

Values	Answer Area	
	Item	Value
Web Application Firewall (WAF)		
Azure Application Gateway	Azure service	Azure Application Gateway
Azure Load Balancer		
Azure Traffic Manager	Feature	Web Application Firewall (WAF)
SSL offloading		
URL-based content routing		

参照：

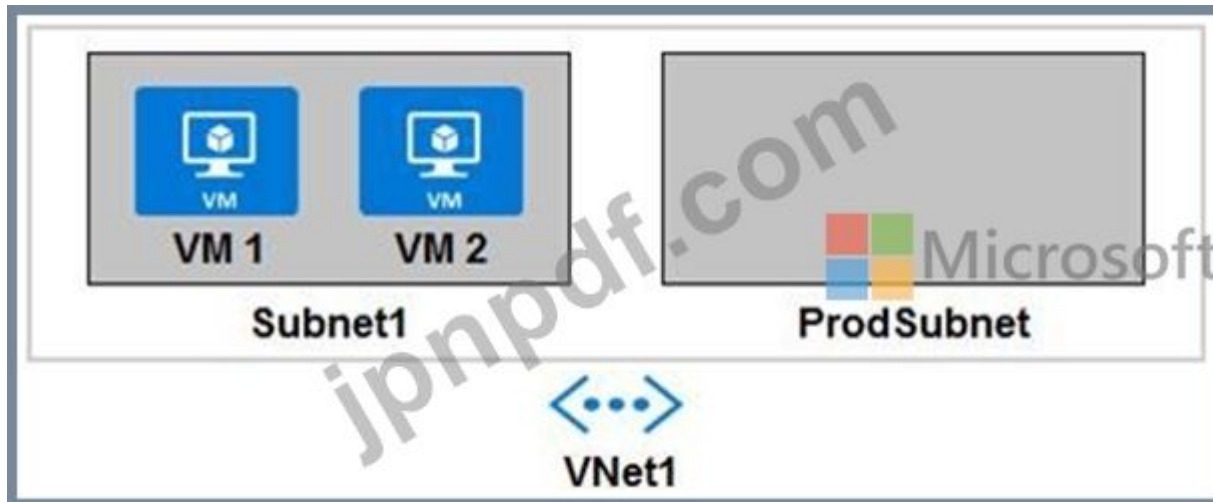
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/application-gateway/application-gateway-faq>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/application-gateway/waf-overview>

最新問題: 20

あなたの会社は、VM1 という名前の Azure 仮想マシンにデプロイされる Web サービスを開発しています。Web サービスにより、API が VM1 からのリアルタイム データにアクセスできるようになります。

現在の仮想マシンのデプロイメントは、「デプロイメント」の展示に表示されます。(「展開」タブをクリックします)。



最高技術責任者 (CTO) は、次の電子メール メッセージを送信します。当社の開発者は、VM1 という名前の仮想マシンに Web サービスをデプロイしました。テストの結果、VM1 と VM2 から API にアクセスできることが示されました。当社のパートナーは、次の場所に接続する必要があります。」インターネット経由の API。パートナーは開発するアプリケーションでこのデータを使用します。」Azure API Management (APIM) サービスをデプロイします。関連する API Management 構成は API の展示に示されています。(「API」タブをクリックします。)

LOCATION	VIRTUAL NETWORK	SUBNET
West Europe	VNet1	ProdSubnet

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Statements	Yes	No
The API is available to partners over the Internet.	☐	☐
The APIM instance can access real-time data from VM1.	☐	☐
A VPN gateway is required for partner access.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
The API is available to partners over the Internet.	☒	☐
The APIM instance can access real-time data from VM1.	☒	☐
A VPN gateway is required for partner access.	☐	☒

Explanation

Graphical user interface, text, application Description automatically generated

Statements	Yes	No
The API is available to partners over the Internet.	☐	☐
The APIM instance can access real-time data from VM1.	☐	☐
A VPN gateway is required for partner access.	☐	☐

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-using-with-vnet>

最新問題: 21

App1 メンテナンス タスクのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションではコストを最小限に抑える必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？

A. Azure ロジック アプリ

B. Azure 関数

C. Azure 仮想マシン

D. App Service Webジョブ

Answer: B (メッセージを残す)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/azure-functions/functions-reference-powershell?tabs=portal>

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/azure-functions/functions-create-scheduled-function#create-a-timer-triggered-function>

最新問題: 22

ある企業は、アプリケーションを Azure にデプロイすることを計画しています。アプリケーションは .Net core プログラミング言語に基づいています。アプリケーションは Azure Web アプリを使用してホストされます。以下は、アプリケーションのさまざまな要件の一部です。Azure リソースの使用状況およびパフォーマンス データを、実際のアプリケーション構成およびパフォーマンス データと相関付ける機能を提供します。アプリケーション コンポーネント間の関係を視覚化する機能を提供します。特定のリクエストと例外を追跡する機能を提供します。アプリケーション内からのコード行 ユーザーがどのようにアプリケーションに戻るかを実際に分析し、特定のドロップダウン値のみを選択する頻度を確認する機能を提供します。次の要件を満たすのに最も適したサービスは次のどれですか。

Azure リソースの使用状況およびパフォーマンス データを、実際のアプリケーション構成およびパフォーマンス データと関連付けられる機能を提供します。」

- A. Azure ログ分析
- B. Azure アクティビティ ログ
- C. Azure サービス マップ
- D. Azure Application Insights

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 23

App2 のファイル ストレージ要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。Azure サブスクリプションとオンプレミス ネットワークには何をデプロイする必要がありますか? 答えるには、適切なサービスを正しい場所にドラッグします。各サービスは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Services



Azure Blob Storage

Azure Data Box

Azure Data Box Gateway

Azure Data Lake Storage

Azure File Sync

Azure Files

Answer Area

Azure subscription:

Service

On-premises network:

Service

Answer:

Services

Azure Blob Storage

Azure Data Box

Azure Data Box Gateway

Azure Data Lake Storage

Azure File Sync

Azure Files

Answer Area

Azure subscription:

Azure Files

On-premises network:

Azure File Sync



Microsoft

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/file-sync/file-sync-deployment-guide>

最新問題: 24

あなたは Azure Web アプリを設計しています。

Web アプリを北ヨーロッパ Azure リージョンと西ヨーロッパ Azure リージョンにデプロイする予定です。

Web アプリのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

ユーザーは、北ヨーロッパ地域で障害が発生しない限り、常に北ヨーロッパ地域から Web アプリにアクセスする必要があります。

Azure リージョンが使用できない場合、ユーザーは Web アプリを使用できる必要があります。導入コストは最小限に抑える必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Request routing method:  ▼

A Traffic Manager profile
Azure Application Gateway
Azure Load Balancer

Request routing configuration: ▼

Cookie-based session affinity
Performance traffic routing
Priority traffic routing
Weighted traffic routing

Answer:

Request routing method:  ▼

A Traffic Manager profile
Azure Application Gateway
Azure Load Balancer

Request routing configuration: ▼

Cookie-based session affinity
Performance traffic routing
Priority traffic routing
Weighted traffic routing

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-routing-methods#priority-traffic-routing-method>

App1 の接続要件を満たすために Azure Traffic Manager と Azure Application Gateway を使用するかどうかを評価しています。

各サービスに必要なインスタンスの最小数はどれくらいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Microsoft

Azure Traffic Manager:

1
2
3
6

Azure Application Gateway:

1
2
3
6

Answer:

Answer Area

Microsoft

Azure Traffic Manager:

1
2
3
6

Azure Application Gateway:

1
2
3
6

最新問題: 26

ビジネスに重要なデータを保存する新しいアプリを開発する予定です。

a. アプリは次の要件を満たす必要があります。

1 年間は新しいデータが変更されないようにします。

読み取り遅延を最小限に抑えます。

データの復元力を最大化します。

アプリ用のストレージ ソリューションを推奨する必要があります。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

Azure Storage account kind:

StorageV2
BlobStorage
BlockBlobStorage

Replication:

Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Azure Storage account kind:

StorageV2
BlobStorage
BlockBlobStorage

Replication:

Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview>

[https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?toc=/azure/storage/blobs/toc.json)

[toc=/azure/storage/blobs/toc.json](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/toc.json)

最新問題: 27

You configure OAuth2 authorization in API Management as shown in the following exhibit.

**Add OAuth2 service**✕
API Management service

Display name *

Unique name used to reference this authorization server on t...



Microsoft

Description

Authorization server description

Client registration page URL *

<https://contoso.com/register>

Authorization grant types

☒ Authorization code

☐ Implicit

☐ Resource owner password

☒ Client credentials

Authorization endpoint URL *

<https://login.microsoftonline.com/contosoonmicrosoft.com...>

☐ Support state parameter

Authorization request method

☒ GET

☐ POST

Token endpoint URL *

Token endpoint is used by clients to obtain access tokens in ...

Create

Use the drop-down menus to select the answer choice that completes each statement based on the information presented in the graphic.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

The selected authorization grant type is for [answer choice].

Background services
Headless device authentication
Web applications

To enable custom data in the grant flow, select [answer choice].



Client credentials
Resource owner password
Support state parameter

Answer:

The selected authorization grant type is for [answer choice].

Background services
Headless device authentication
Web applications

To enable custom data in the grant flow, select [answer choice].



Client credentials
Resource owner password
Support state parameter

Reference:

<https://developer.okta.com/blog/2018/04/10/oauth-authorization-code-grant-type>

<https://connect2id.com/products/server/docs/guides/client-registration>

最新問題: 28

システム割り当てのマネージド ID を使用する Azure App Service Web アプリがあります。Web アプリの設定をシークレットとして Azure Key Vault に保存するソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* アプリコードへの変更を最小限に抑えます。

* 最小特権の原則を使用します。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

ANSWER AREA

Key Vault integration method:

Key Vault references in Application settings
Key Vault references in Appsettings.json
Key Vault references in Web.config
Key Vault SDK

Key Vault permissions for the managed identity:

Keys: Get
Keys: List and Get
Secrets: Get
Secrets: List and Get

Answer:

Answer Area

Key Vault integration method:

- Key Vault references in Application settings
- Key Vault references in Appsettings.json
- Key Vault references in Web.config
- Key Vault SDK

Key Vault permissions for the managed identity:

- Keys: Get
- Keys: List and Get
- Secrets: Get
- Secrets: List and Get

最新問題: 29

Microsoft SQL Server を実行し、2 つのデータ ディスクを含む仮想マシンを設計しています。最初のデータ ディスクにはログ ファイルが保存され、2 番目のデータ ディスクにはデータが保存されます。どちらのディスクも P40 管理対象ディスクです。

各ディスクにキャッシュ ポリシーを推奨する必要があります。ポリシーは、仮想マシンに最高の全体的なパフォーマンスを提供する必要があります。

各ディスクに対してどのキャッシュ ポリシーを推奨する必要がありますか? 答えるには、適切なポリシーを正しいディスクにドラッグします。各ポリシーは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Policies

- None
- ReadOnly
- ReadWrite

Answer Area

Log: Policy

Data: Policy

Answer:

Policies

None
ReadOnly
ReadWrite

Answer Area

Log:	None	Policy
Data:	ReadOnly	Policy

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/sql/virtual-machines-windows-sql-performance>

最新問題: 30

あなたは、Contoso, Ltd. という名前の Microsoft ボリューム ライセンス顧客のデータベース環境を管理しています。Contoso はソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティを使用しています。

50 個のデータベースをデプロイする必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

自動スケーリングをサポートします。

Microsoft SQL Serverのライセンスコストを最小限に抑えます。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Purchase model:	DTU
	vCore
	Azure reserved virtual machine instances
Deployment option:	An Azure SQL managed instance
	An Azure SQL Database elastic pool
	A SQL Server Always On availability group

Answer:

Purchase model:

Deployment option:

DTU

vCore

Azure reserved virtual machine instances

An Azure SQL managed instance

An Azure SQL Database elastic pool

A SQL Server Always On availability group

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/purchasing-models>

最新問題: 31

次の表に示すストレージ アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	SrorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	FileStorage	Premium

次の表に示す要件を持つ 2 つの新しいアプリを実装する予定です。

Name	Requirement
App1	Use lifecycle management to migrate app data between storage tiers
App2	Store app data in an Azure file share

各アプリにどのストレージ アカウントの使用を推奨する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

App1:  Microsoft ▼

Storage1 and storage2 only
Storage1 and storage3 only
Storage1, storage2, and storage3 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2: ▼

Storage4 only
Storage1 and storage4 only
Storage1, storage2, and storage4 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

Answer:

App1: ▼

Storage1 and storage2 only
Storage1 and storage3 only
Storage1, storage2, and storage3 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2: ▼

Storage4 only
Storage1 and storage4 only
Storage1, storage2, and storage4 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
 GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **32**

次の図に示すバックアップ ポリシーを展開する予定です。

Policy1

Associated items Delete Save Discard

Backup frequency

Daily 6:00 PM (UTC) Coordinated Universal Time

Retention range

☒ Retention of daily backup point.

* At 6:00 PM For 90 Day(s)

☒ Retention of weekly backup point.

* On Sunday * At 6:00 PM For 26 Week(s)

☒ Retention of monthly backup point.

Week Based Day Based

* On First * Day Sunday * At 6:00 PM For 36 Month(s)

☐ Retention of yearly backup point.

Not Configured

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of [answer choice].

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is [answer choice].

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

Answer:

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of [answer choice].

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is [answer choice].

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

最新問題: 33

You have an Azure subscription that contains an Azure SQL database.

You are evaluating whether to use Azure reservations on the Azure SQL database.

Which tool should you use to estimate the potential savings?

A. The Purchase reservations blade in the Azure portal

B. The Advisor blade in the Azure portal

C. The SQL database blade in the Azure portal

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

予約容量を購入する

* Azure ポータルにサインインします。

* [すべてのサービス] > [予約] を選択します。

* [追加] を選択し、[予約の購入] ペインで [SQL Database] を選択して、SQL Database の新しい予約を購入します。

* 必須フィールドに入力してください。選択した属性と一致する SQL Database および SQL Managed Instance の既存のデータベースは、予約容量の割引を受ける資格があります。割引を受ける実際のデータベースまたはマネージドインスタンスの数は、選択した範囲と数量によって異なります。

グラフィカル ユーザー インターフェイス、自動生成されるテキスト説明

Select the product you want to purchase

SQL Reserved vCores provide a significant discount over pay-as-you-go prices by allowing you to pre-pay for the future use of compute capacity for your Azure SQL Database (PaaS) deployments. Additional software costs will still apply. For SQL Server on Azure VMs (IaaS), purchase Reserved Virtual Machines Instances. [Learn More](#)

* Scope: Single resource group * Subscription: Finance App - Test * Resource Group: cloud-shell-storage-westus

Filter by name... Region: West US 2 Term: One Year Add Filter Reset filters

PERFORMANCE TIER	REGION	TERM	DEPLOYMENT TYPE
SQL Database Managed Instance Business Critical - Compute Gen4	West US 2	One Year	SQL Database Managed Instance
SQL Database Managed Instance Business Critical - Compute Gen5	West US 2	One Year	SQL Database Managed Instance
SQL Database Managed Instance General Purpose - Compute Gen4	West US 2	One Year	SQL Database Managed Instance
SQL Database Managed Instance General Purpose - Compute Gen5	West US 2	One Year	SQL Database Managed Instance
SQL Database Single/Elastic Pool Business Critical - Compute Gen4	West US 2	One Year	SQL Database Single/Elastic Pool
SQL Database Single/Elastic Pool Business Critical - Compute Gen5	West US 2	One Year	SQL Database Single/Elastic Pool
SQL Database Single/Elastic Pool General Purpose - Compute Gen4	West US 2	One Year	SQL Database Single/Elastic Pool
SQL Database Single/Elastic Pool General Purpose - Compute Gen5	West US 2	One Year	SQL Database Single/Elastic Pool

Select Cancel

Microsoft

Price per unit: <UnitPrice>
34% Estimated savings

* ロスト」セクションで容量予約のコストを確認します。

※購入を選択してください。

* 購入のステータスを確認するには、[この予約を表示] を選択します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/reserved-capacity-overview>

最新問題: 34

VNET1 という名前の仮想ネットワークと 10 台の仮想マシンを含む Azure サブスクリプションがあります。仮想マシンは VNET1 に接続されます。

インターネットから仮想マシンを管理するソリューションを設計する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* 仮想マシンへの受信接続は、ネットワーク接続を許可する前に、Azure Multi-Factor Authentication (MFA) を使用して認証する必要があります。

* 受信接続は TLS を使用し、TCP ポート 443 に接続する必要があります。

* ソリューションは RDP と SSH をサポートする必要があります。

ソリューションには何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

To provide access to virtual machines on VNET1, use:

- Azure Bastion
- Just-in-time (JIT) VM access
- Azure Web Application Firewall (WAF) in Azure Front Door

To enforce Azure MFA, use:

- An Azure Identity Governance access package
- A Conditional Access policy that has the Cloud apps assignment set to Azure Windows VM Sign-In
- A Conditional Access policy that has the Cloud apps assignment set to Microsoft Azure Management

Answer:

Answer Area

To provide access to virtual machines on VNET1, use:

- Azure Bastion
- Just-in-time (JIT) VM access
- Azure Web Application Firewall (WAF) in Azure Front Door

To enforce Azure MFA, use:

- An Azure Identity Governance access package
- A Conditional Access policy that has the Cloud apps assignment set to Azure Windows VM Sign-In
- A Conditional Access policy that has the Cloud apps assignment set to Microsoft Azure Management

最新問題: 35

You plan to deploy the backup policy shown in the following exhibit.

Policy1

Associated items Delete Save Discard

Backup frequency

Daily 6:00 PM (UTC) Coordinated Universal Time

Retention range

☒ Retention of daily backup point.

* At 6:00 PM For 90 Day(s)

☒ Retention of weekly backup point.

* On Sunday * At 6:00 PM For 26 Week(s)

☒ Retention of monthly backup point.

Week Based Day Based

* On First * Day Sunday * At 6:00 PM For 36 Month(s)

☐ Retention of yearly backup point.

Not Configured

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of **[answer choice]**.

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is **[answer choice]**.

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

Answer:

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of **[answer choice]**.



Microsoft

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is **[answer choice]**.

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	

最新問題: 36

あなたの会社には、Premium App Service プラン経由で実行される Azure Web App があります。開発チームは Azure Web App を使用します。以下の要件を満たすように Azure Web アプリを構成する必要があります。

Web アプリを現在のバージョンから新しいバージョンに切り替える機能を提供する 新しいバージョンに切り替える前に、開発者にアプリケーションの新しいバージョンをテストできる機能を提供する アプリケーションのバージョンを確実にロールバックできるようにする ダウンタイムを最小限に抑えるこの要件に以下を使用できますか？

- A. 新しい App Service プランを作成する
- B. カスタム ドメインをマッピングする
- C. Azure Web アプリをバックアップする

D. 展開スロットを利用する

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 37

App1 を Azure に移行する予定です。

Azure の App1 のコンピューティング コストを見積もる必要があります。ソリューションはセキュリティとコンプライアンスの要件を満たしている必要があります。

コストを見積もるために何を使用する必要がありますか? また、コストを最小限に抑えるために何を実装する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

To estimate the costs, use:

- Azure Advisor
- The Azure Cost Management Power BI app
- The Azure Total Cost of Ownership (TCO) calculator

Implement:

- Azure Reservations
- Azure Hybrid Benefit
- Azure Spot Virtual Machine pricing

Answer:

To estimate the costs, use:

- Azure Advisor
- The Azure Cost Management Power BI app
- The Azure Total Cost of Ownership (TCO) calculator

Implement:

- Azure Reservations
- Azure Hybrid Benefit
- Azure Spot Virtual Machine pricing

参照 :

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/tco/>

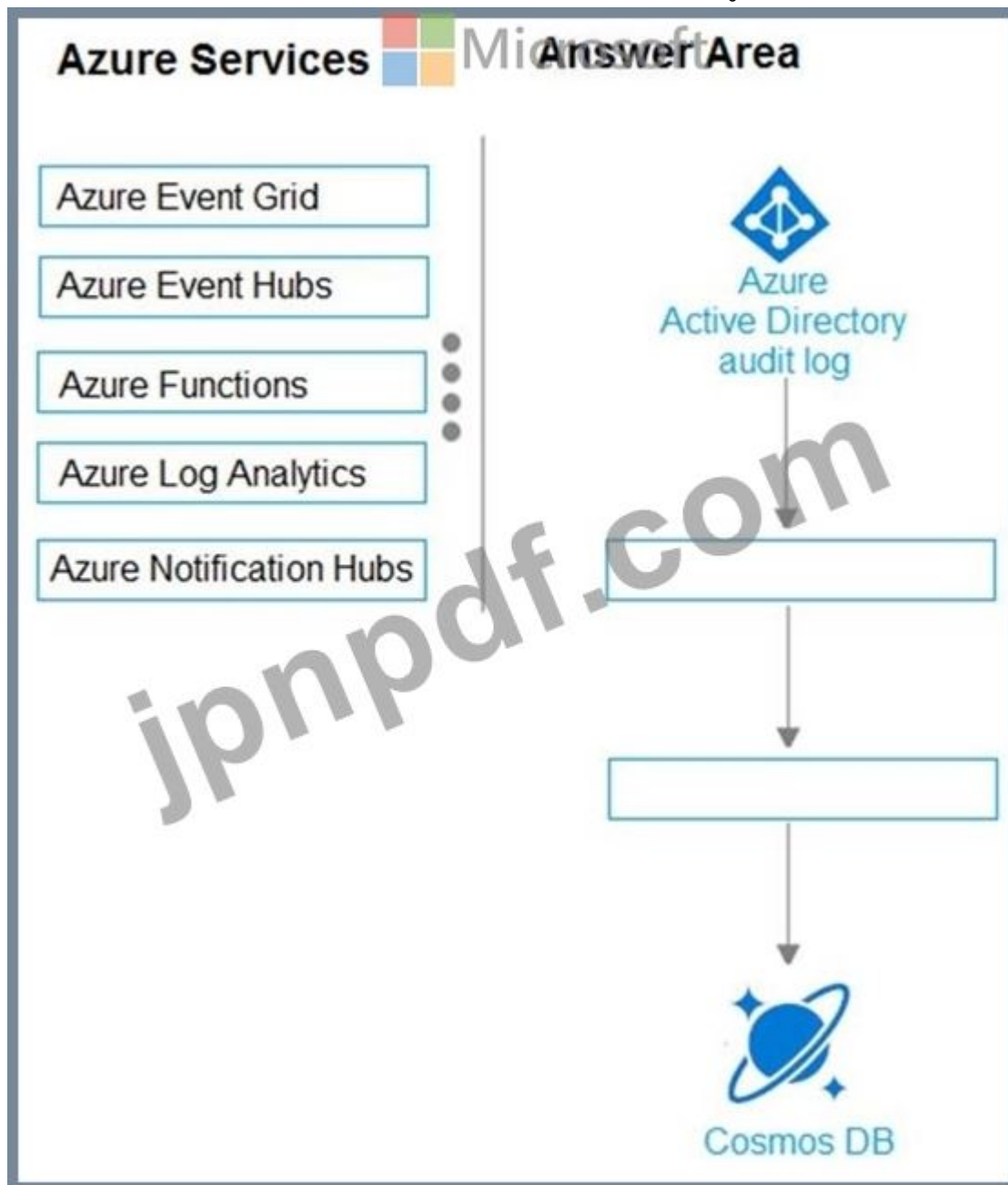
<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/hybrid-benefit/>

最新問題: 38

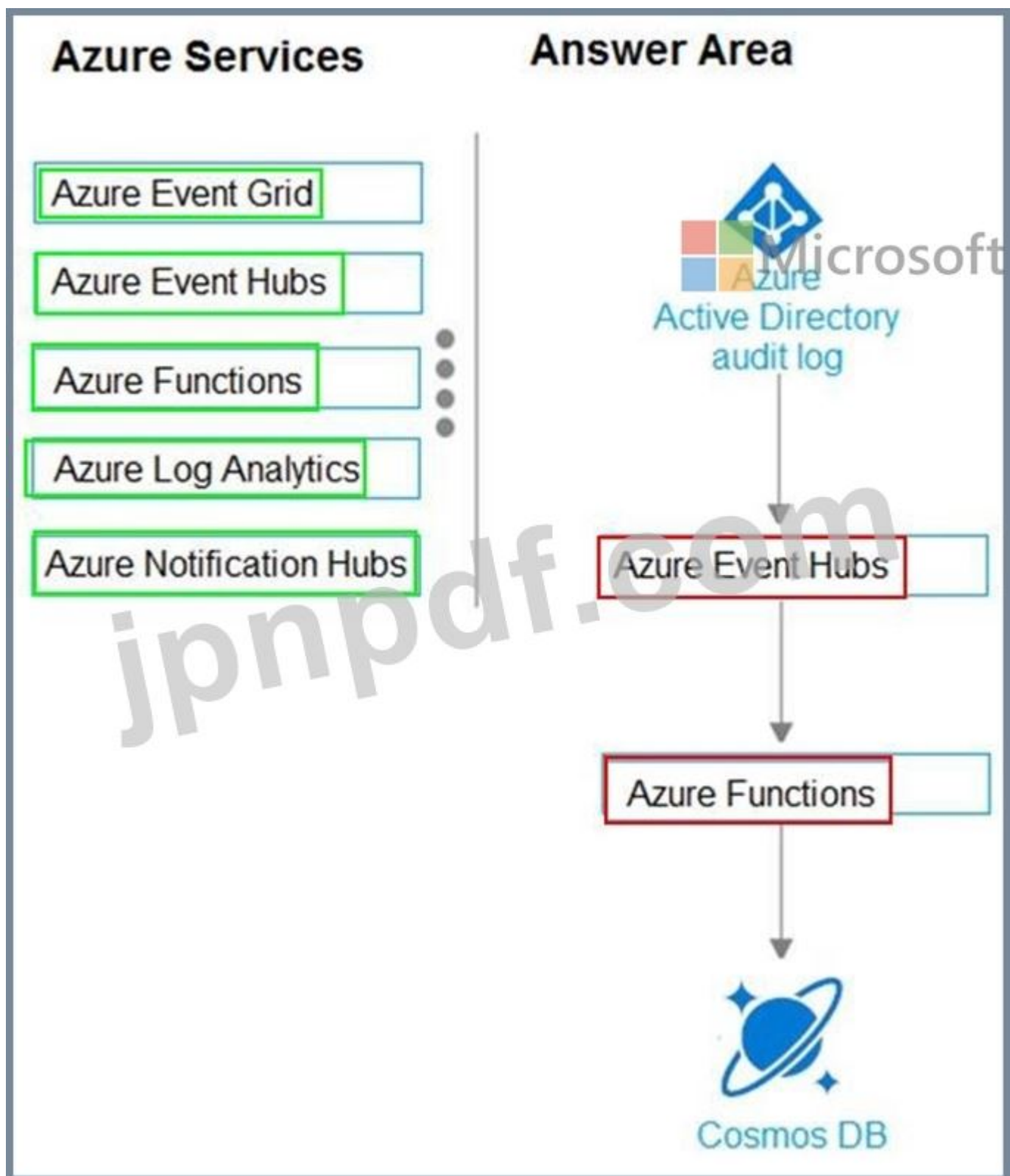
ユーザーの作成とロールの割り当てをキャプチャするアーキテクチャを設計する必要があります。キャプチャされたデータは Azure Cosmos DB に保存される必要があります。

どの Azure サービスを設計に含める必要がありますか? 答えるには、適切なサービスを正しいターゲットにドラッグします。各サービスは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、

まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Answer:



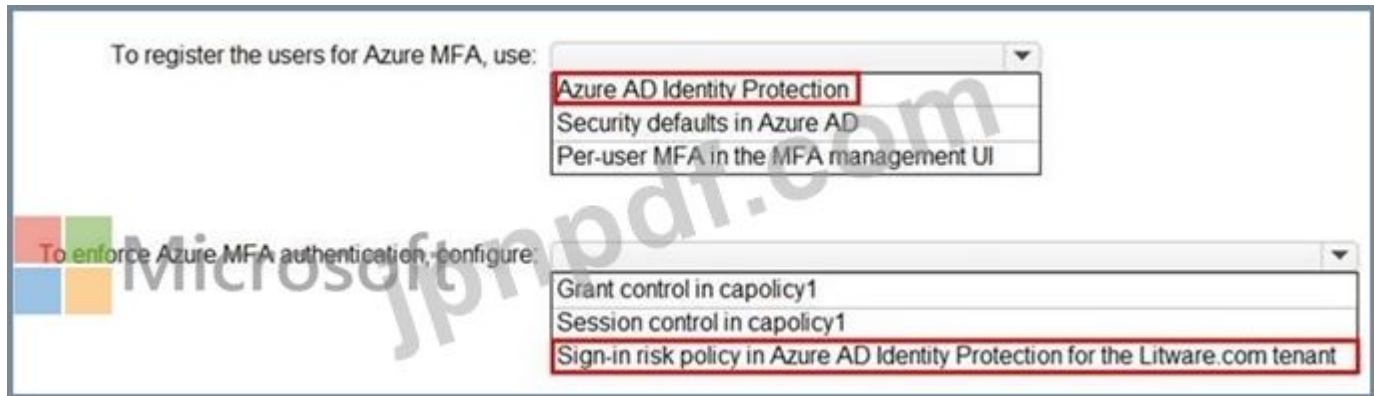
最新問題: 39

運用環境を管理するユーザーが Azure MFA に登録されていることを確認し、Azure portal にサインインするときに Azure MFA を使用して認証する必要があります。ソリューションは、認証と認可の要件を満たしている必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer:



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/howto-identity-protection-configure-mfa-policy>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/howto-identity-protection-configure-risk-policies>

最新問題: 40

あなたの会社には、VMware 環境でホストされている 300 台の仮想マシンがあります。仮想マシンのサイズはさまざまで、使用率もさまざまです。

すべての仮想マシンを Azure に移動する予定です。

現在のワークロードを Azure に移動するには、必要な Azure 仮想マシンの数とサイズを推奨する必要があります。ソリューションでは、管理労力を最小限に抑える必要があります。

推奨事項を作成するには何を使用する必要がありますか？

- A. Azure コスト管理
- B. Azure 料金計算ツール
- C. Azure 移行
- D. Azure アドバイザ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/移行/移行-appliance#collected-data---vmware>

Azure Migrate アプライアンスによって検出されたメタデータは、サーバーが Azure に移行する準備ができているかどうかを判断し、サーバーの適切なサイズを決定し、コストを計画し、アプリケーションの依存関係を分析するのに役立ちます。」

<https://docs.microsoft.com/en-us/learn/modules/design-your-migration-to-azure/2-plan-your-azure-migration>

最新問題: 41

あなたは、Contoso, Ltd. という名前の Microsoft ボリューム ライセンス顧客のデータベース環境を管理しています。Contoso はソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティを使用しています。

50 個のデータベースをデプロイする必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

自動スケーリングをサポートします。

Microsoft SQL Serverのライセンスコストを最小限に抑えます。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Purchase model:  Microsoft ▼

DTU
vCore
Azure reserved virtual machine instances

Deployment option: ▼

An Azure SQL managed instance
An Azure SQL Database elastic pool
A SQL Server Always On availability group

Answer:

Purchase model: ▼

DTU
vCore
Azure reserved virtual machine instances

Deployment option: ▼

An Azure SQL managed instance
An Azure SQL Database elastic pool
A SQL Server Always On availability group

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/purchasing-models>

最新問題: 42

Azure サブスクリプションでステートレス Web アプリをホストするには、リソースをデプロイする必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* 完全な .NET フレームワークへのアクセスを提供します。

* Azure リージョンに障害が発生した場合に冗長性を提供します。

* カスタム アプリケーションの依存関係をインストールするために、管理者にオペレーティングシステムへのアクセスを許可します。

解決策: Azure 仮想マシンを 2 つの Azure リージョンにデプロイし、Azure Application Gateway をデプロイします。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: ([解答を表示する](#))

2 つの Azure 仮想マシンを 2 つの Azure リージョンにデプロイする必要がありますが、Traffic Manager プロファイルも作成する必要があります。

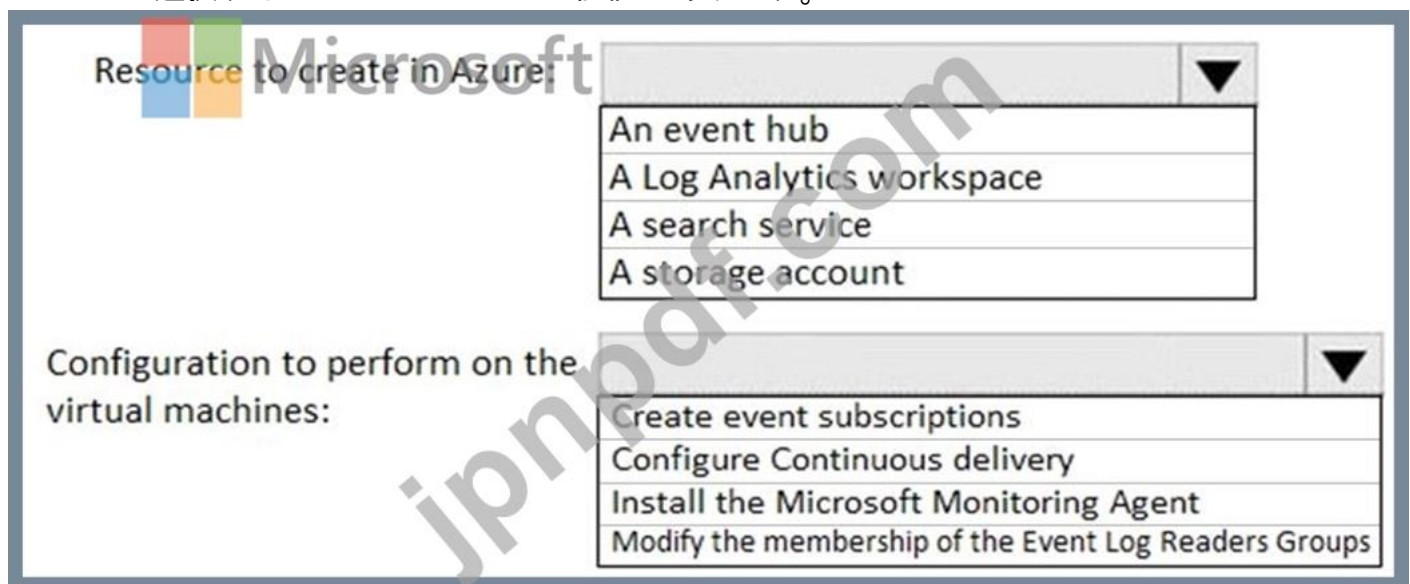
最新問題: 43

Windows Server 2016 を実行する 300 台の Azure 仮想マシンを含む Azure サブスクリプションがあります。

仮想マシンのシステム ログ内のすべての警告イベントを一元的に監視する必要があります。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



The screenshot shows the Azure portal interface for configuring monitoring on virtual machines. It features two dropdown menus. The first menu, titled 'Resource to create in Azure:', lists four options: 'An event hub', 'A Log Analytics workspace', 'A search service', and 'A storage account'. The second menu, titled 'Configuration to perform on the virtual machines:', lists four options: 'Create event subscriptions', 'Configure Continuous delivery', 'Install the Microsoft Monitoring Agent', and 'Modify the membership of the Event Log Readers Groups'. A large, diagonal watermark reading 'jpnpad.com' is visible across the center of the image.

Answer:

Resource to create in Azure:

- An event hub
- A Log Analytics workspace**
- A search service
- A storage account

Configuration to perform on the virtual machines:

- Create event subscriptions
- Configure Continuous delivery
- Install the Microsoft Monitoring Agent**
- Modify the membership of the Event Log Readers Groups

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/data-sources-windows-events>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/agent-windows>

最新問題: 44

IT サポート配布グループに通知ソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. Azure ネットワーク ウォッチャー
- B. アクショングループ
- C. 高度なレポート機能を備えた SendGrid アカウント
- D. Azure AD Connect の健全性

Answer: D ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/how-to-connect-health-operations>

これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間が設定されるわけではありません。各ケースを完了したいだけ試験時間を費やすことができます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが存在する場合があります。この試験に含まれるすべての質問を指定された時間内に完了できるように時間を管理する必要があります。

ケーススタディに含まれる質問に答えるには、ケーススタディで提供される情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する展示やその他のリソースが含まれる場合があります。このケーススタディでは、各質問は他の質問から独立しています。

このケーススタディの最後に、レビュー画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に、回答を確認し、変更を加えることができます。新しいセクションを開始した後は、このセクションに戻ることはできません。

トピック 3、Contoso

ケーススタディを開始するには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、**次へ** ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使用してケーススタディの内容を調べてください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに **[すべての情報]** タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同じであることに注意してください。質問に答える準備ができたら、**質問** ボタンをクリックして質問に戻ります。

既存環境: 技術環境

オンプレミス ネットワークには、contoso.com という名前の単一の Active Directory ドメインが含まれています。

Contoso には 1 つの Azure サブスクリプションがあります。

既存環境: 業務提携

Contoso は、Fabrikam, Inc. とビジネス パートナーシップを結んでいます。Fabrikam ユーザーは、Azure Active Directory (Azure AD) ゲスト アカウントを使用して、インターネット経由で一部の Contoso アプリケーションにアクセスします。

要件: 計画された変更

Contoso は、App1 と App2 という名前の 2 つのアプリケーションを Azure にデプロイすることを計画しています。

要件: App1

App1 は、Linux ランタイムを必要とする、Azure App Service でホストされる Python Web アプリになります。Contoso と Fabrikam のユーザーは App1 にアクセスします。

App1 は、サードパーティの資格情報とアクセス文字列を必要とするいくつかのサービスにアクセスします。資格情報とアクセス文字列は Azure Key Vault に保存されます。

App1 には 6 つのインスタンスがあり、そのうち 3 つは米国東部の Azure リージョンに、3 つは西ヨーロッパの Azure リージョンにあります。

App1 には次のデータ要件があります。

各インスタンスは、インスタンスと同じアベイラビリティ ゾーン内のデータ ストアにデータを書き込みます。

App1 インスタンスによって書き込まれたデータは、すべての App1 インスタンスに表示される必要があります。

App1 にはインターネットからのみアクセスできます。App1 には次の接続要件があります。

App1 への接続は、Web アプリケーション ファイアウォール (WAF) を通過する必要があります。

App1 への接続は、インスタンス間でアクティブ/アクティブ負荷分散される必要があります。

北米から App1 へのすべての接続は、米国東部リージョンに向けられる必要があります。他のすべての接続は西ヨーロッパ地域に向けられる必要があります。

すべての App1 インスタンスからファイルをコピーする PowerShell スクリプトを呼び出して、1 時間ごとにメンテナンス タスクを実行します。PowerShell スクリプトは中央の場所から実行されます。

要件: アプリ2

App2 は、Windows ランタイムを必要とする App Service でホストされる NET アプリになります。App2 には次のファイル ストレージ要件があります。
ファイルを Azure ストレージ アカウントに保存します。
ファイルをオンプレミスの場所にレプリケートします。
オンプレミスのクライアントが SMB プロトコルを使用して LAN 経由でファイルを読み取ることができることを確認します。

App2 を監視して、アプリケーション内でさまざまなトランザクションを実行するのにかかる時間を分析する必要があります。ソリューションでは、アプリケーション コードの変更が必要であってはなりません。

アプリケーション開発要件

アプリケーション開発者は、App1 と App2 の新しいバージョンを常の開発します。開発プロセスは次の要件を満たす必要があります。

新しいアプリケーション バージョンを実稼働環境で使用する前に、新しいアプリケーション バージョンのステージング インスタンスをアプリケーション ホストにデプロイする必要があります。新しいバージョンをテストした後、アプリケーションのステージング バージョンが運用バージョンを置き換えます。

ステージングから実稼働への新しいアプリケーション バージョンへの切り替えは、アプリケーションのダウンタイムなしに行われる必要があります。

アイデンティティ要件

Contoso は、Fabrikam のリソースへのアクセスを管理するための次の要件を特定しています。Fabrikam のアカウント マネージャーは毎月、どの Fabrikam ユーザーが App1 へのアクセス許可を持っているかを確認する必要があります。権限がなくなったアカウントはゲストとして削除する必要があります。

ソリューションでは、開発労力を最小限に抑える必要があります。

セキュリティ要件

Azure サービスで使われるすべてのシークレットは、Azure Key Vault に保存する必要があります。

資格情報を必要とするサービスには、サービス インスタンスに関連付けられた資格情報が必要です。資格情報をサービス間で共有してはなりません。

最新問題: 45

データを Azure に移行することを計画しています。

あなたの会社の IT 部門は、次の要件を特定します。

- * ストレージは 1 PB のデータをサポートする必要があります。

- ※ データは BLOB ストレージに保存する必要があります。

- * ストレージは 3 レベルのサブフォルダーをサポートする必要があります。

- * ストレージはアクセス制御リスト (ACL) をサポートしている必要があります。

要件を満たす必要があります。

何をえばいいのでしょうか？

- A. ブロック BLOB 用に構成された Premium Storage アカウント
- B. 階層名前空間が有効になっている汎用 v2 ストレージ アカウント
- C. ページ BLOB 用に構成された Premium Storage アカウント
- D. ファイル共有用に構成され、大規模なファイル共有をサポートする Premium Storage アカウント

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

Microsoft では、ほとんどのシナリオで GPv2 ストレージ アカウントを使用することをお勧めします。最大 5 PB と、Data Lake ストレージを含む BLOB ストレージをサポートします。

注: Azure Data Lake Storage Gen2 がオブジェクトストレージの規模と価格でファイル システムのパフォーマンスを提供できるようにする重要なメカニズムは、階層名前空間の追加です。これにより、コンピュータ上のファイル システムが編成されるのと同じ方法で、アカウント内のオブジェクト/ファイルのコレクションをディレクトリとネストされたサブディレクトリの階層に編成できます。階層名前空間を有効にすると、ストレージ アカウントは、分析エンジンやフレームワークに馴染みのあるファイル システム セマンティクスを使用して、オブジェクトストレージのスケラビリティとコスト効率を提供できるようになります。

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/data-lake-storage-namespaces>

最新問題: 46

あなたの会社は、VM1 という名前の Azure 仮想マシンにデプロイされる Web サービスを開発しています。Web サービスにより、API が VM1 からのリアルタイム データにアクセスできるようになります。

現在の仮想マシンのデプロイメントは、「デプロイメント」の展示に表示されます。(「展開」タブをクリックします)。

最高技術責任者 (CTO) は、次の電子メール メッセージを送信します。 当社の開発者は、VM1 という名前の仮想マシンに Web サービスをデプロイしました。テストの結果、VM1 と VM2 から API にアクセスできることが示されました。当社のパートナーは、次の場所に接続する必要があります。」インターネット経由の API。パートナーは開発するアプリケーションでこのデータを使用します。」Azure API Management (APIM) サービスをデプロイします。関連する API Management 構成は API の展示に示されています。([API] タブをクリックします。) 次の各ステートメントについて、ステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
The API is available to partners over the Internet.	☐	☐
The APIM instance can access real-time data from VM1.	☐	☐
A VPN gateway is required for partner access.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
The API is available to partners over the Internet.	☒	☐
The APIM instance can access real-time data from VM1.	☒	☐
A VPN gateway is required for partner access.	☐	☒

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-using-with-vnet>

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
 GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 47

ある企業は、Web アプリをサポートするために HTTP ベースの API を実装することを計画しています。Web アプリを使用すると、顧客は注文のステータスを確認できます。

API は次の要件を満たす必要があります。

Azure 関数の実装

Provide public read-only operations

Do not allow write operations

You need to recommend configuration options.

What should you recommend? To answer, configure the appropriate options in the dialog box in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Topic	Value
Allowed authentication methods	All methods GET only GET and POST only GET, POST, and OPTIONS only
Authorization level	Function Anonymous Admin

Answer:

Topic	Value
Allowed authentication methods	All methods GET only GET and POST only GET, POST, and OPTIONS only
Authorization level	Function Anonymous Admin

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/overview-authentication-authorization>

最新問題: 48

あなたの会社は、Azure SQL データベースを使用するさまざまな Azure App Service インスタンスをデプロイすることを計画しています。App Service インスタンスは、Azure SQL データベースと同時にデプロイされます。

同社には、App Service インスタンスを特定の Azure リージョンにのみデプロイするという規制要件があります。App Service インスタンスのリソースは同じリージョンに存在する必要があります。

規制要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。

解決策: Microsoft Defender for Cloud の規制遵守ダッシュボードを使用することをお勧めします。

これは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

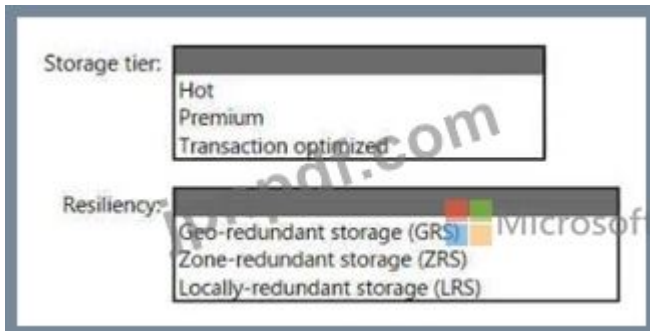
Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 49

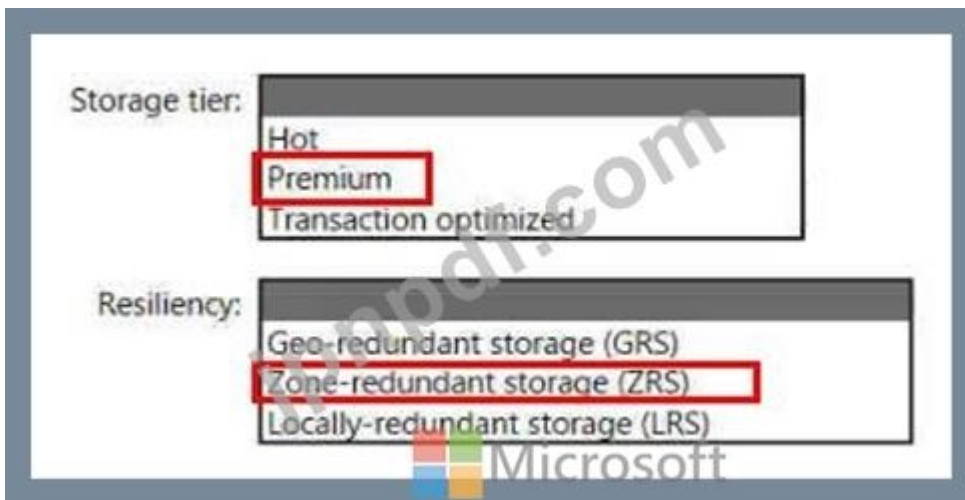
ファイル共有をホストする Azure ストレージ アカウントを作成する予定です。共有には、トランザクション集約型のオンプレミス アプリケーションからアクセスします。

ファイル共有にアクセスする際の遅延を最小限に抑えるソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは、選択したストレージ層に最高レベルの復元力を提供する必要があります。推奨事項には何を含めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Answer:



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-planning>

最新問題: 50

You plan to automate the deployment of resources to Azure subscriptions.

What is a difference between using Azure Blueprints and Azure Resource Manager (ARM) templates?

- A. ARM templates remain connected to the deployed resources.
- B. Only ARM templates can contain policy definitions.
- C. Blueprints remain connected to the deployed resources.
- D. Only Blueprints can contain policy definitions.

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Explanation

With Azure Blueprints, the relationship between the blueprint definition (what should be deployed) and the blueprint assignment (what was deployed) is preserved. This connection supports improved tracking and auditing of deployments. Azure Blueprints can also upgrade several subscriptions at once that are governed by the same blueprint.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/answers/questions/26851/how-is-azure-blue-prints-different-from-resource-m.h>

最新問題: 51

You need to recommend a strategy for the web tier of WebApp1. The solution must minimize What should you recommend?

- A. Configure the Scale Up settings for a web app.
- B. Deploy a virtual machine scale set that scales out on a 75 percent CPU threshold.
- C. Configure the Scale Out settings for a web app.
- D. Create a runbook that resizes virtual machines automatically to a smaller size outside of business hours.

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 52

あなたは Azure Web アプリを設計しています。

Web アプリを北ヨーロッパ Azure リージョンと西ヨーロッパ Azure リージョンにデプロイする予定です。

Web アプリのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

ユーザーは、北ヨーロッパ地域で障害が発生しない限り、常に北ヨーロッパ地域から Web アプリにアクセスする必要があります。

Azure リージョンが使用できない場合、ユーザーは Web アプリを使用できる必要があります。

導入コストは最小限に抑える必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Request routing method: ▼

- A Traffic Manager profile
- Azure Application Gateway
- Azure Load Balancer

Request routing configuration: ▼

- Cookie-based session affinity
- Performance traffic routing
- Priority traffic routing
- Weighted traffic routing

Answer:

Request routing method: ▼

- A Traffic Manager profile
- Azure Application Gateway
- Azure Load Balancer

Request routing configuration: ▼

- Cookie-based session affinity
- Performance traffic routing
- Priority traffic routing
- Weighted traffic routing

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-routing-methods#priority-traffic-routing-method>

最新問題: 53

頻繁に使用される大量のデータを保存するアプリのストレージ ソリューションを設計する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* データのスループットを最大化します。

※ 1年間はデータの改ざんを防止します。

* 読み取りおよび書き込み操作の遅延を最小限に抑えます。

どの Azure ストレージ アカウントの種類とストレージ サービスを推奨する必要がありますか？

回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage account type:

BlobStorage
BlockBlobStorage
FileStorage
StorageV2 with Premium performance
StorageV2 with Standard performance

Storage service:

Blob
File
Table

Answer:

Storage account type:

BlobStorage
BlockBlobStorage
FileStorage
StorageV2 with Premium performance
StorageV2 with Standard performance

Storage service:

Blob
File
Table

説明

ボックス 1: BlockBlobStorage

ブロック BLOB は、ブロック BLOB および追加 BLOB 用の Premium Storage アカウント タイプです。トランザクション率が高いシナリオ、またはより小さなオブジェクトを使用するシナリオ、または一貫して低いストレージ待機時間を必要とするシナリオに推奨されます。

ボックス 2: ブロブ

アーカイブ層は、ほとんどアクセスされない BLOB データを保存するためのオフライン層です。アーカイブ層はストレージコストが最も低くなりますが、オンライン層 (ホットおよびクール) に比べてデータ取得コストと遅延が高くなります。

Data must remain in the Archive tier for at least 180 days or be subject to an early deletion charge.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/archive-blob>

最新問題: 54

移行されたデータベース DB1 および DB2 は Azure にどのように実装されるべきですか？

Database:

	▼
A single Azure SQL database	
Azure SQL Managed Instance	
An Azure SQL Database elastic pool	

Service tier:

	▼
Hyperscale	
Business Critical	
General Purpose	



Answer:

Database:

 Microsoft	▼
A single Azure SQL database	
Azure SQL Managed Instance	
An Azure SQL Database elastic pool	

Service tier:

	▼
Hyperscale	
Business Critical	
General Purpose	

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/auto-failover-group-overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/managed-instance/sql-managed-instance-paas-overview>

トピック 2、Fabrikam, Inc

既存の環境

Fabrikam, Inc. は、ヨーロッパ全土にオフィスを構えるエンジニアリング会社です。同社はロンドンに本社を置き、アムステルダム、ベルリン、ローマに 3 つの支社を構えています。

Active Directory環境:

ネットワークには、corp.fabrikam.com および rd.fabrikam.com という名前の 2 つの Active Directory フォレストが含まれています。フォレスト間には信頼関係がありません。

Corp.fabrikam.com は、内部ユーザーおよびコンピューターの認証に使用される ID を含む運用フォレストです。Rd.fabrikam.com は研究開発 (R&D) 部門のみが使用します。研究開発部門は、オンプレミスのリソースのみの使用に制限されています。

ネットワークインフラストラクチャ:

各オフィスには、corp.fabrikam.com ドメインのドメイン コントローラーが少なくとも 1 つ含まれています。メイン オフィスには、rd.fabrikam.com フォレストのすべてのドメイン コントローラーが含まれています。

すべてのオフィスにはインターネットへの高速接続が備わっています。

WebApp1 という名前の既存のアプリケーションは、ロンドン オフィスのデータ センターでホストされています。WebApp1 は、顧客が注文を出したり追跡したりするために使用されます。WebApp1 には、Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) を使用する

Web 層と、Microsoft SQL Server 2016 を実行するデータベース層があります。Web 層とデータベース層は、Hyper-V 上で実行される仮想マシンにデプロイされます。

IT 部門は現在、別の Hyper-V 環境を使用して WebApp1 の更新をテストしています。

Fabrikam は、ソフトウェア アシユアランスを含む Microsoft エンタープライズ契約を通じてすべての Microsoft ライセンスを購入します。

問題文：

Web App1 の使用は予測できません。ピーク時には、ユーザーから遅延が報告されることがよくあります。また、WebApp1 の多くのリソースが十分に活用されていない場合もあります。

要件：

計画されている変更：

Fabrikam は、今後数年間で運用ワークロードのほとんどを Azure に移行する予定です。

最初のプロジェクトの 1 つとして、同社はハイブリッド ID モデルを確立し、今後の Microsoft Office 365 の導入を促進する予定です。すべての研究開発業務はオンプレミスで行われます。

Fabrikam は、WebApp1 の実稼働インスタンスとテスト インスタンスを Azure に移行することを計画しています。

技術的要件：

Fabrikam は次の技術要件を特定します。

- * Web サイトのコンテンツは 1 つのポイントから簡単に更新できる必要があります。
- * 新しいアプリ インスタンスをプロビジョニングするときは、ユーザー入力を最小限に抑える必要があります。
- * コストを削減するために、可能な限り既存のオンプレミス ライセンスを使用する必要があります。
- * ユーザーは常に、corp.fabrikam.com UPN ID を使用して認証する必要があります。
- * Azure への新しいデプロイメントは、Azure リージョンに障害が発生した場合に備えて冗長化する必要があります。
- * 可能な場合は常に、サービスとしてのプラットフォーム (PaaS) を使用してソリューションを Azure にデプロイする必要があります。
- * ディレクトリ同期サービスに関連する問題については、IT サポートという名前の電子メール配布グループに通知する必要があります。
- * Azure Active Directory (Azure AD) と corp.fabhkam.com の間のディレクトリ同期は、Azure とオンプレミス ネットワーク間のリンク障害の影響を受けてはいけません。

データベース要件：

Fabrikam は、次のデータベース要件を特定します。

- * データベース管理者がパフォーマンス設定を最適化できるように、WebApp1 の実稼働インスタンスのデータベース メトリックを分析に使用できる必要があります。
 - * 顧客のアクセスの中断を避けるために、データベースを移行する際のデータベースのダウンタイムを最小限に抑える必要があります。
 - * コンプライアンス要件を満たすために、データベースのバックアップは最低 7 年間保持する必要があります。
- セキュリティ要件：

Fabrikam は次のセキュリティ要件を特定します。

*ポリシー、テンプレート、データを含む会社情報は、社外の者がアクセスできないようにする必要があります。

*インターネット リンクに障害が発生した場合、オンプレミス ネットワーク上のユーザーは corp.fabrikam.com に対して認証できる必要があります。

*管理者は、corp.fabrikam.com 資格情報を使用して Azure portal に対して認証できる必要があります。

*Azure portal へのすべての管理アクセスは、多要素認証を使用して保護する必要があります。

*WebApp1 アップデートのテストは、社外の人に見られてはなりません。

最新問題: 55

You need to design an architecture to capture the creation of users and the assignment of roles. The captured data must be stored in Azure Cosmos DB.

Which Azure services should you include in the design? To answer, drag the appropriate services to the correct targets. Each service may be used once, more than once, or not at all. You may need to drag the split bar between panes or scroll to view content.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Azure Services



Answer Area

Azure Event Grid

Azure Event Hubs

Azure Functions

Azure Log Analytics

Azure Notification Hubs



Azure
Active Directory
audit log

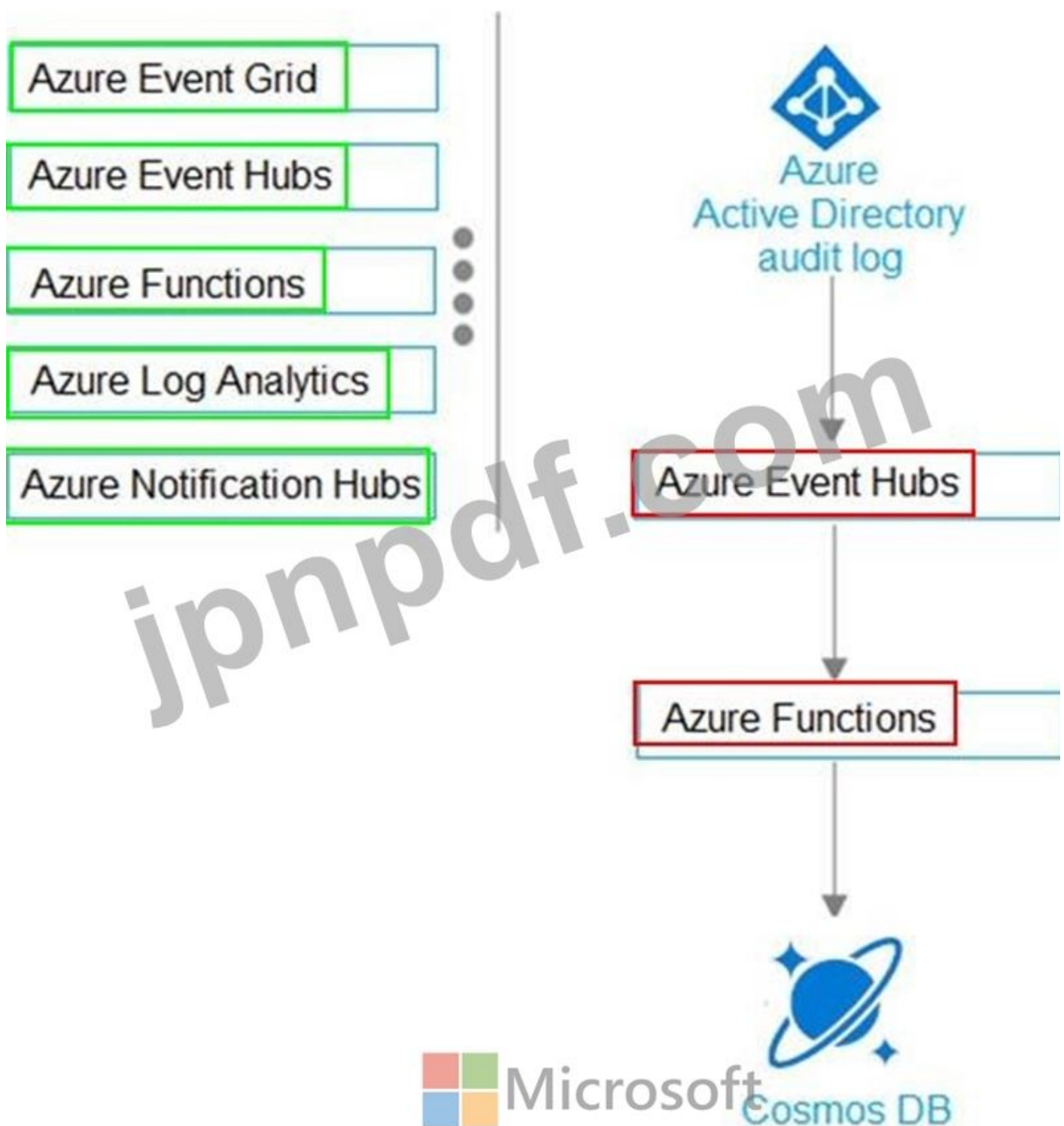


Cosmos DB

Answer:

Azure Services

Answer Area



最新問題: 56

IT サポート配布グループに通知ソリューションを推奨する必要があります。
推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. Azure ネットワーク ウォッチャー
- B. アクショングループ
- C. 高度なレポート機能を備えた SendGrid アカウント

D. Azure AD Connect の健全性

Answer: D (メッセージを残す)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/how-to-connect-health-operations>

これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間が設定されるわけではありません。各ケースを完了したいだけ試験時間を費やすことができます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが存在する場合があります。この試験に含まれるすべての質問を指定された時間内に完了できるように時間を管理する必要があります。

ケーススタディに含まれる質問に答えるには、ケーススタディで提供される情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する展示やその他のリソースが含まれる場合があります。このケーススタディでは、各質問は他の質問から独立しています。

このケーススタディの最後に、レビュー画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に、回答を確認し、変更を加えることができます。新しいセクションを開始した後は、このセクションに戻ることはできません。

トピック 1、Fabrikam, Inc

既存の環境

Fabrikam, Inc. は、ヨーロッパ全土にオフィスを構えるエンジニアリング会社です。同社はロンドンに本社を置き、アムステルダム、ベルリン、ローマに 3 つの支社を構えています。

Active Directory環境:

ネットワークには、corp.fabrikam.com および rd.fabrikam.com という名前の 2 つの Active Directory フォレストが含まれています。フォレスト間には信頼関係がありません。

Corp.fabrikam.com は、内部ユーザーおよびコンピューターの認証に使用される ID を含む運用フォレストです。Rd.fabrikam.com は研究開発 (R&D) 部門のみが使用します。研究開発部門は、オンプレミスのリソースのみの使用に制限されています。

ネットワークインフラストラクチャ:

各オフィスには、corp.fabrikam.com ドメインのドメイン コントローラーが少なくとも 1 つ含まれています。メイン オフィスには、rd.fabrikam.com フォレストのすべてのドメイン コントローラーが含まれています。

すべてのオフィスにはインターネットへの高速接続が備わっています。

WebApp1 という名前の既存のアプリケーションは、ロンドン オフィスのデータ センターでホストされています。WebApp1 は、顧客が注文を出したり追跡したりするために使用されます。WebApp1 には、Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) を使用する Web 層と、Microsoft SQL Server 2016 を実行するデータベース層があります。Web 層とデータベース層は、Hyper-V 上で実行される仮想マシンにデプロイされます。

IT 部門は現在、別の Hyper-V 環境を使用して WebApp1 の更新をテストしています。

Fabrikam は、ソフトウェア アシユアランスを含む Microsoft エンタープライズ契約を通じてすべての Microsoft ライセンスを購入します。

問題文：

Web App1 の使用は予測できません。ピーク時には、ユーザーから遅延が報告されることがよくあります。また、WebApp1 の多くのリソースが十分に活用されていない場合もあります。

要件：

計画されている変更:

Fabrikam plans to move most of its production workloads to Azure during the next few years.

As one of its first projects, the company plans to establish a hybrid identity model, facilitating an upcoming Microsoft Office 365 deployment All R&D operations will remain on-premises.

Fabrikam plans to migrate the production and test instances of WebApp1 to Azure.

Technical Requirements:

Fabrikam identifies the following technical requirements:

- * Web site content must be easily updated from a single point.
- * User input must be minimized when provisioning new app instances.
- * Whenever possible, existing on premises licenses must be used to reduce cost.
- * Users must always authenticate by using their corp.fabrikam.com UPN identity.
- * Any new deployments to Azure must be redundant in case an Azure region fails.
- * Whenever possible, solutions must be deployed to Azure by using platform as a service (PaaS).
- * An email distribution group named IT Support must be notified of any issues relating to the directory synchronization services.
- * Directory synchronization between Azure Active Directory (Azure AD) and corp.fabhkam.com must not be affected by a link failure between Azure and the on premises network.

Database Requirements:

Fabrikam identifies the following database requirements:

- * Database metrics for the production instance of WebApp1 must be available for analysis so that database administrators can optimize the performance settings.
- * To avoid disrupting customer access, database downtime must be minimized when databases are migrated.
- * Database backups must be retained for a minimum of seven years to meet compliance requirement

Security Requirements:

Fabrikam identifies the following security requirements:

- *Company information including policies, templates, and data must be inaccessible to anyone outside the company
- *Users on the on-premises network must be able to authenticate to corp.fabrikam.com if an Internet link fails.
- *Administrators must be able authenticate to the Azure portal by using their corp.fabrikam.com credentials.
- *All administrative access to the Azure portal must be secured by using multi-factor authentication.
- *The testing of WebApp1 updates must not be visible to anyone outside the company.

SQL データベース ソリューションの設計を学びました。このソリューションには、それぞれ 20 GB のさまざまな使用パターンを持つ 20 のデータベースが含まれます。データベースをホストするデータベース プラットフォームを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- * データベースに割り当てられたコンピューティング リソースは、動的に拡張する必要があります。
- * ソリューションは 99.99% の稼働時間の SLA を満たす必要があります。
- * ソリューションには予約容量が必要です。
- * コンピューティング料金は最小限に抑える必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？

- A.** Azure 仮想マシン上で実行される Microsoft SQL サーバー上の 20 のデータベース
- B.** 20 instances of Azure SQL Database serverless
- C.** 20 databases on a Microsoft SQL server that runs on an Azure virtual machine in an availability set
- D.** an elastic pool that contains 20 Azure SQL databases

Answer: ([解答を表示する](#))

Azure SQL Database elastic pools are a simple, cost-effective solution for managing and scaling multiple databases that have varying and unpredictable usage demands. The databases in an elastic pool are on a single server and share a set number of resources at a set price. Elastic pools in Azure SQL Database enable SaaS developers to optimize the price performance for a group of databases within a prescribed budget while delivering performance elasticity for each database.

Guaranteed 99.995 percent uptime for SQL Database

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/elastic-pool-overview>

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/sql-database/elastic/>

<https://www.azure.cn/en-us/support/sla/virtual-machines/>

<https://techcommunity.microsoft.com/t5/azure-sql/optimize-price-performance-with-compute-auto-scaling-in-azure/ba-p/966149>

最新問題: 58

App! という名前の Web アプリケーションを移動する予定です。オンプレミスのデータセンターから Azure へ。

App1 は、ホスト サーバーにインストールされているカスタム COM コンポーネントに依存します。

Azure で App1 をホストするソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- * Azure データセンターが利用できなくなった場合、ユーザーは App1 を利用できる必要があります。
- * コストは最小限に抑える必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. 2 つの Azure リージョンに、ロード バランサーと仮想マシン スケール セットをデプロイします。
- B. 2 つの Azure リージョンに、Traffic Manager プロファイルと Web アプリをデプロイします。
- C. 2 つの Azure リージョンに、ロード バランサーと Web アプリをデプロイします。
- D. ロード バランサーと仮想マシン スケール セットを 2 つのアベイラビリティ ゾーンにデプロイします。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

(<https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/azure/migration/app-service#com-and-com-components>)

Azure App Service では、プラットフォーム上で COM コンポーネントを登録できません。アプリで COM コンポーネントを使用する場合は、それらをマネージド コードで書き換えて、サイトまたはアプリケーションとともに展開する必要があります。<https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/azure/migration/app-service>

Windows コンテナを使用した Azure App Service アプリを App Service に直接移行できない場合は、Windows コンテナを使用した App Service を検討してください。これにより、GAC、COM コンポーネント、MSI、.NET FX API、DirectX などへのフル アクセスが可能になります。」

最新問題: 59

10 個のアプリケーションを Azure にデプロイする予定です。アプリケーションは 2 つの Azure Kubernetes Service (AKS) クラスタにデプロイされます。各クラスタは別の Azure リージョンにデプロイされます。

アプリケーションのデプロイメントは次の要件を満たす必要があります。

* 単一の AKS クラスタに障害が発生した場合でも、アプリケーションが引き続き利用可能であることを確認します。

* 各コンテナで SSL を構成しなくても、インターネット上の接続トラフィックが SSL を使用して暗号化されていることを確認します。

どのサービスを推奨事項に含めるべきですか？

- A. AKS イングレス コントローラー
- B. Azure トラフィック マネージャー
- C. アズールフロントドア
- D. Azure ロード バランサー

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

グローバルな負荷分散とサイトの高速化に重点を置いた Azure Front Door、および静的コンテンツのキャッシュと高速化を提供する Azure CDN Standard。新しい Azure Front Door は、セキュリティと CDN テクノロジを組み合わせ、脅威から保護し、追加機能。」

最新問題: 60

You have an Azure Functions microservice app named Appl that is hosted in the Consumption plan. App1 uses an Azure Queue Storage trigger.

You plan to migrate App1 to an Azure Kubernetes Service (AKS) cluster.

You need to prepare the AKS cluster to support Appl. The solution must meet the following requirements:

- * Use the same scaling mechanism as the current deployment.
- * Support kubernetes and Azure Container Networking Interface (CNI) networking.

Which two actions should you perform? Each correct answer presents part of the solution. NOTE: Each correct answer is worth one point.

- A. Install Kubernetes-based Event Driven Autoscaling (KEDA).
- B. Install Virtual Kubelet.
- C. Configure the virtual node add-on.
- D. Configure the horizontal pod autoscaler.
- E. Configure the AKS cluster autoscaler.

Answer: D,E (メッセージを残す)

最新問題: 61

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Kind	Location
storage1	Azure Storage account	Storage	East US
storage2	Azure Storage account	StorageV2	East US
Workspace1	Azure Log Analytics workspace	Not applicable	East US
Workspace2	Azure Log Analytics workspace	Not applicable	East US
Hub1	Azure event hub	Not applicable	East US

米国東部リージョンでホストされる DB1 という名前の Azure SQL データベースを作成します。DB1 に、Settings1 という名前の診断設定を追加します。Settings1 は SQLInsights を storage1 にアーカイブし、SQLInsights を Workspace1 に送信します。

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
You can add a new diagnostic setting that archives SQLInsights logs to storage2.	☐	☐
You can add a new diagnostic setting that sends SQLInsights logs to Workspace2.	☐	☐
You can add a new diagnostic setting that sends SQLInsights logs to Hub1.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
You can add a new diagnostic setting that archives SQLInsights logs to storage2.	☐	☐
You can add a new diagnostic setting that sends SQLInsights logs to Workspace2.	☐	☐
You can add a new diagnostic setting that sends SQLInsights logs to Hub1.	☐	☐

説明

ボックス 1: はい

ボックス 2: はい

ボックス 3: はい

Azure SQL 診断の詳細については、以下のリンクを参照してください。

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/metrics-diagnostic-telemetry-logging-streaming-export>

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 62

あなたは、Contoso, Ltd. という名前の Microsoft ボリューム ライセンス顧客のデータベース環境を管理しています。Contoso はソフトウェア アシユアランスによるライセンス モビリティを使用しています。

50 個のデータベースをデプロイする必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

自動スケーリングをサポートします。

Microsoft SQL Serverのライセンスコストを最小限に抑えます。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Purchase model:

Deployment option:

Microsoft

Answer:

Purchase model:

Deployment option:

Microsoft

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/purchasing-models>

最新問題: 63

App 1 という名前のオンプレミスがあります。

お客様のデジタル画像を管理するための App1。

App1 を Azure に移行する予定です。

App1 向けのデータ ストレージ ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは、次の画像ストレージ要件を満たしている必要があります。

* 保存中の画像を暗号化します。

* 最大 50M のファイルを許可します

Services

- Azure Blob storage
- Azure Cosmos DB
- Azure SQL Database
- Azure Table storage

Answer Area

Microsoft

Image storage:

Customer accounts:

Answer:

Services

- Azure Blob storage
- Azure Cosmos DB
- Azure SQL Database
- Azure Table storage

Answer Area

Image storage:

Customer accounts:

Microsoft

説明

Image storage:

Customer accounts:

Microsoft

最新問題: 64

Your company has an app named App1 that uses data from the on-premises Microsoft SQL Server databases shown in the following table.

Name	Size
DB1	450 GB
DB2	250 GB
DB3	300 GB
DB4	50 GB

App1 and the data are used on the first day of the month only. The data is not expected to grow more than 3% each year.

同社は App1 を Azure Web アプリとして書き換えており、すべてのデータを Azure に移行する予定です。

データを Azure SQL Database に移行する必要があります。ソリューションではコストを最小限に抑える必要があります。

どのサービス層を使用する必要がありますか？

- A. 仮想コアベースのビジネスクリティカル
- B. 仮想コアベースの汎用
- C. DTU ベースの標準
- D. DTU ベースの基本

Answer: C ([メッセージを残す](#))

DTU ベースの標準は、最大 1 TB のサイズのデータベースをサポートします。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/service-tiers-dtu>

最新問題: 65

Azure Web アプリの複数のインスタンスを複数の Azure リージョンにデプロイすることを計画しています。

アプリのアクセス ソリューションを設計する必要があります。ソリューションは次のレプリケーション要件を満たしている必要があります。

- * レート制限をサポートします。
- * すべてのインスタンス間でリクエストのバランスをとります。
- * 地域的に停電が発生した場合でも、ユーザーがアプリにアクセスできるようにします。

解決策: Azure Traffic Manager を使用して、アプリへのアクセスを提供します。

これは目標を達成していますか？

- A. いいえ
- B. はい

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 66

App1 を Azure に移行する予定です。

セキュリティとコンプライアンスの要件を満たす App1 用のストレージ ソリューションを推奨する必要があります。

どのタイプのストレージを推奨する必要がありますか？また、ストレージの構成をどのように推奨する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage account type:

Premium page blobs
Premium file shares
Standard general-purpose v2

Configuration:

NFSv3
Large file shares
Hierarchical namespace

Answer:

Storage account type:

Premium page blobs
Premium file shares
Standard general-purpose v2

Configuration:

NFSv3
Large file shares
Hierarchical namespace

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/data-protection-overview>

最新問題: 67

App 1 という名前のオンプレミスがあります。

お客様のデジタル画像を管理するための App1。

App1 を Azure に移行する予定です。

You need to recommend a data storage solution for Appl. The solution must meet the following image storage requirements:

- * Encrypt images at rest.
- * Allow files up to 50M

Services

- Azure Blob storage
- Azure Cosmos DB
- Azure SQL Database
- Azure Table storage

Answer Area

Image storage:

Customer accounts:



Answer:

Services

- Azure Blob storage
- Azure Cosmos DB
- Azure SQL Database
- Azure Table storage

Answer Area

Image storage:

Customer accounts:



Explanation

Image storage:

Customer accounts:



最新問題: 68

You are designing an app that will be hosted on Azure virtual machines that run Ubuntu. The app will use a third-party email service to send email messages to users. The third-party email service requires that the app authenticate by using an API key.

You need to recommend an Azure Key Vault solution for storing and accessing the API key. The solution must minimize administrative effort.

What should you recommend using to store and access the key? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Answer Area

Storage:

Access:



Answer:



Storage: Secret
 Certificate
 Key
 Secret

Access: A managed service identity (MSI)
 An API token
 A managed service identity (MSI)
 A service principal

最新問題: 69

Azure Active Directory Premium Plan 2 テナントにリンクされた Azure サブスクリプションがある。テナントでは、すべてのユーザーに対して多要素認証 (MFA) が有効になっています。次の表に示す名前付きの場所があります。

Name	IP address range	Trusted
NY	192.168.2.0/27	Yes
DC	192.168.1.0/27	No
LA	192.168.3.0/27	No

次の表に示すユーザーがいます。

Name	Device operating system	User-risk level	Matching compliance policies
User1	Windows 10	High	None
User2	Windows 10	Medium	None
User3	macOS	Low	None

次の表に示す条件付きアクセス ポリシーを展開する予定です。

Name	Assignment	Conditions: Locations	Conditions: User risk	Conditions: Sign-in risk	Access Control: Grant
CA1	All users	Trusted locations	High, Medium	None	Block access
CA2	All users	NY	None	High, Medium	Block access
CA3	All users	LA	None	None	Grant access: Require device to marked as compliant

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☐	☐

Answer:

Statements

To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy .

Yes

☐

No

☒

To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.

☐☒

To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.

☒☐

最新問題: 70

あなたは、複数の Azure リージョンで複数の書き込み可能なレプリカをホストする Azure Cosmos DB ソリューションを設計しています。

設計に対して最も強力なデータベース整合性レベルを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* 書き込みに対して遅延ベースのサービス レベル アグリーメント (SLA) を提供します。

* 複数のリージョンをサポートします。

どの整合性レベルを推奨する必要がありますか？

A. 限界のある古い状態

B. 強い

C. セッション

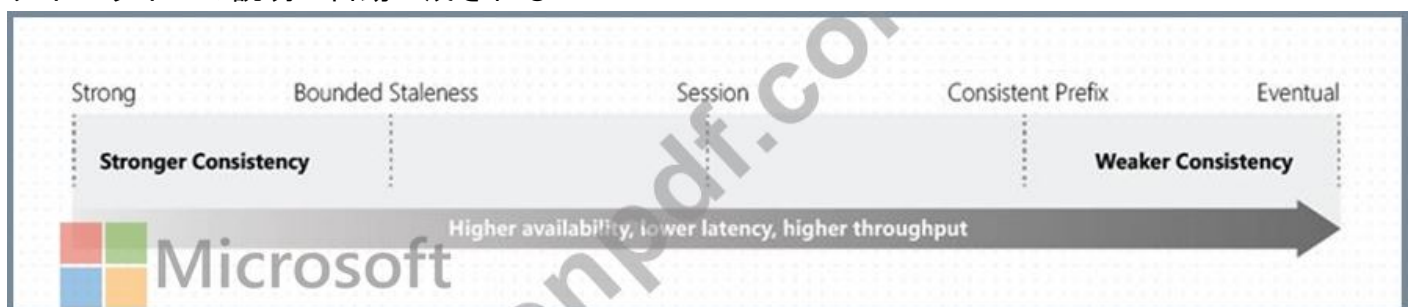
D. 一貫したプレフィックス

Answer: (解答を表示する)

説明

各レベルでは、可用性とパフォーマンスのトレードオフが提供されます。次の図は、さまざまな整合性レベルをスペクトルとして示しています。

タイムラインの説明が自動生成される



注: このサービスは、5 つの整合性レベルのいずれかで構成された単一の Azure リージョンを対象とする Azure Cosmos DB データベース アカウント、または複数の Azure リージョンにまたがるデータベースアカウントのスループット、整合性、可用性、待機時間の保証をカバーする、包括的な 99.99% の SLA を提供します。4 つの緩和された整合性レベルのいずれかで構成されます。

参照 :

https://azure.microsoft.com/en-us/support/legal/sla/cosmos-db/v1_3/

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/consistency-levels#consistency-levels-and-latency>

最新問題: 71

App2 のファイル ストレージ要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。
Azure サブスクリプションとオンプレミス ネットワークには何をデプロイする必要がありますか? 答えるには、適切なサービスを正しい場所にドラッグします。各サービスは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Services	Answer Area
Azure Blob Storage	Azure subscription: Service
Azure Data Box	On-premises network: Service
Azure Data Box Gateway	
Azure Data Lake Storage	
Azure File Sync	
Azure Files	



Answer:

Services	Answer Area
☒ Azure Blob Storage	Azure subscription: ☒ Azure Files
☐ Azure Data Box	On-premises network: ☒ Azure File Sync
☒ Azure Data Box Gateway	
☒ Azure Data Lake Storage	
☐ Azure File Sync	
☒ Azure Files	



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/file-sync/file-sync-deployment-guide>

最新問題: 72

You have an on-premises database that you plan to migrate to Azure.

You need to design the database architecture to meet the following requirements:

Support scaling up and down.

Support geo-redundant backups.

Support a database of up to 75 TB.

Be optimized for online transaction processing (OLTP).

What should you include in the design? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Service:  Microsoft

Azure SQL Database
Azure SQL Managed Instance
Azure Synapse Analytics
SQL Server on Azure Virtual Machines

Service tier:

Basic
Business Critical
General Purpose
Hyperscale
Premium
Standard

Answer:

Service:  Microsoft

Azure SQL Database
Azure SQL Managed Instance
Azure Synapse Analytics
SQL Server on Azure Virtual Machines

Service tier:

Basic
Business Critical
General Purpose
Hyperscale
Premium
Standard

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/active-geo-replication-overview>

<https://medium.com/awesome-azure/azure-difference-between-azure-sql-database-and-sql-server-on-vm-comparison-azure-sql-vs-sql-server-vm-cf02578a1188>

最新問題: 73

あなたの会社には、次の表に示す部門があります。

Division	Azure subscription	Azure Active Directory (Azure AD) tenant
East	Sub1, Sub2	East.contoso.com
West	Sub3, Sub4	West.contoso.com

各サブスクリプションにカスタム アプリケーションをデプロイすることを計画しています。アプリケーションには次のものが含まれます。

リソースグループ

Azure Web アプリ

カスタム役割の割り当て

Azure Cosmos DB アカウント

アプリケーションを各サブスクリプションにデプロイするには、Azure Blueprints を使用する必要があります。

アプリケーションをデプロイするために必要なオブジェクトの最小数はどれくらいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Management groups:  

1
2
3
4

Blueprint definitions: 

1
2
3
4

Blueprint assignments: 

1
2
3
4

Answer:

Management groups:

1
2
3
4

Blueprint definitions:

1
2
3
Microsoft

Blueprint assignments:

1
2
3
4

最新問題: 74

App1 を Azure に移行する予定です。

App1 に対して高可用性ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは復元性の要件を満たしている必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Number of host groups:

1
2
3
6

Microsoft

Number of virtual machine scale sets:

0
1
3

Answer:

Microsoft

Number of host groups:

Number of virtual machine scale sets:

1
2
3
6

0
1
3

参照：

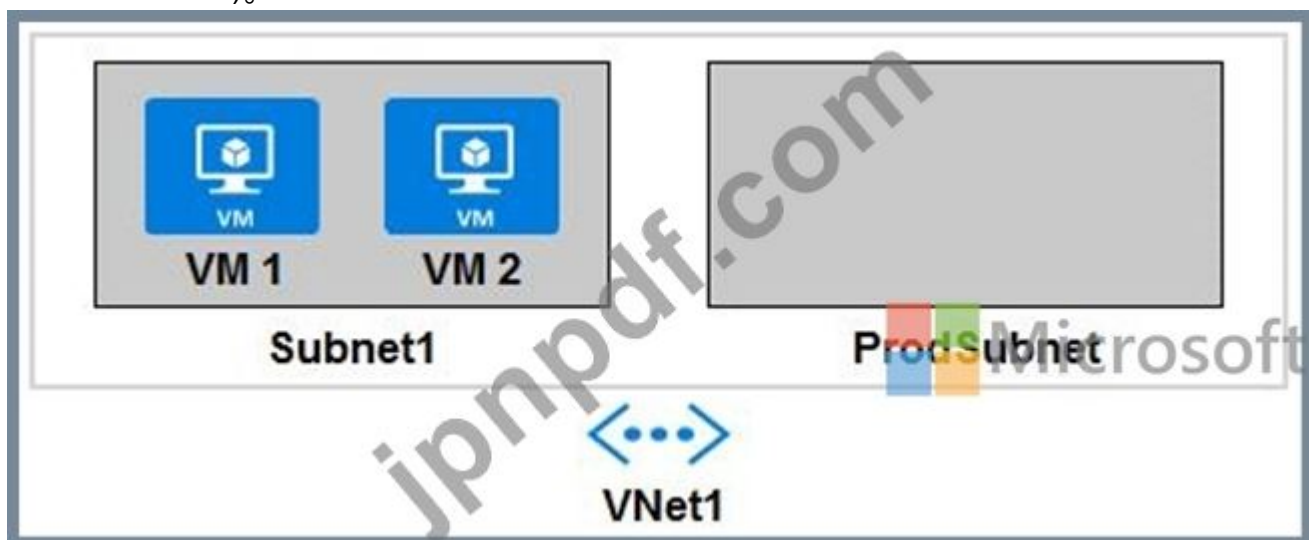
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/d-dedicated-hosts>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machine-scale-sets/virtual-machine-scale-sets-autoscale-overview>

最新問題: 75

あなたの会社は、VM1 という名前の Azure 仮想マシンにデプロイされる Web サービスを開発しています。Web サービスにより、API が VM1 からのリアルタイム データにアクセスできるようになります。

現在の仮想マシンのデプロイメントは、「デプロイメント」の展示に表示されます。(「展開」タブをクリックします)。



最高技術責任者 (CTO) は、次の電子メール メッセージを送信します。 当社の開発者は、VM1 という名前の仮想マシンに Web サービスをデプロイしました。テストの結果、VM1 と VM2 から API にアクセスできることが示されました。当社のパートナーは、次の場所に接続する必要があります。」インターネット経由の API。パートナーは開発するアプリケーションでこのデータを使

用します。」Azure API Management (APIM) サービスをデプロイします。関連する API Management 構成は API の展示に示されています。(「API」タブをクリックします。)



次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
The API is available to partners over the Internet.	☐	☐
The APIM instance can access real-time data from VM1.	☐	☐
A VPN gateway is required for partner access.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
The API is available to partners over the Internet.	☒	☐
The APIM instance can access real-time data from VM1.	☒	☐
A VPN gateway is required for partner access.	☐	☒

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-using-with-vnet>

最新問題: 76

Fabrikam の認証要件を満たすには、ソリューションに何を含める必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Microsoft
Minimum number of Azure AD tenants:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

Minimum number of custom domains to add:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

Minimum number of conditional access policies to create:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

Answer:

Minimum number of Azure AD tenants:

0
1
2
3
4

Minimum number of custom domains to add:

0
1
2
3
4

Minimum number of conditional access policies to create:

0
1
2
3
4

Microsoft

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 77

頻繁に使用される大量のデータを保存するアプリのストレージ ソリューションを設計する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

データのスループットを最大化します。

1年間データの改ざんを防止します。

読み取りおよび書き込み操作の遅延を最小限に抑えます。

どの Azure ストレージ アカウントの種類とストレージ サービスを推奨する必要がありますか？

回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage account type:

 Microsoft	▼
BlobStorage	
BlockBlobStorage	
FileStorage	
StorageV2 with Premium performance	
StorageV2 with Standard performance	

Storage service:

	▼
Blob	
File	
Table	

Answer:

Storage account type:

	▼
BlobStorage	
BlockBlobStorage	
FileStorage	
StorageV2 with Premium performance	
StorageV2 with Standard performance	

Storage service:

	▼
Blob	
File	
Table	

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/archive-blob>

最新問題: 78

App1 を Azure に移行する予定です。

Azure の App1 のコンピューティング コストを見積もる必要があります。ソリューションはセキュリティとコンプライアンスの要件を満たしている必要があります。

コストを見積もるために何を使用する必要がありますか? また、コストを最小限に抑えるために何を実装する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

To estimate the costs, use:

- Azure Advisor
- The Azure Cost Management Power BI app
- The Azure Total Cost of Ownership (TCO) calculator

Implement:

- Azure Reservations
- Azure Hybrid Benefit
- Azure Spot Virtual Machine pricing

Answer:

To estimate the costs, use:

- Azure Advisor
- The Azure Cost Management Power BI app
- The Azure Total Cost of Ownership (TCO) calculator

Implement:

- Azure Reservations
- Azure Hybrid Benefit
- Azure Spot Virtual Machine pricing

参照 :

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/tco/>

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/hybrid-benefit/>

最新問題: 79

Azure ストレージ アカウントのプロビジョニングが必要な、Azure への移行のコンポーネントを評価しています。

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
You must provision an Azure Storage account for the SQL Server database migration.	☐	☐
You must provision an Azure Storage account for the Web site content storage.	☐	☐
You must provision an Azure Storage account for the Database metric monitoring.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
You must provision an Azure Storage account for the SQL Server database migration.	☒	☐
You must provision an Azure Storage account for the Web site content storage.	☐	☒
You must provision an Azure Storage account for the Database metric monitoring.	☒	☐

最新問題: 80

App1 を Azure に移行する予定です。

Azure の App1 のコンピューティング コストを見積もる必要があります。ソリューションはセキュリティとコンプライアンスの要件を満たしている必要があります。

コストを見積もるために何を使用する必要がありますか?また、コストを最小限に抑えるために何を実装する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

To estimate the costs, use:

- ☒ Azure Advisor
- ☐ The Azure Cost Management Power BI app
- ☐ The Azure Total Cost of Ownership (TCO) calculator

Implement:

- ☒ Azure Reservations
- ☐ Azure Hybrid Benefit
- ☐ Azure Spot Virtual Machine pricing

Answer:

To estimate the costs, use:

- Azure Advisor
- The Azure Cost Management Power BI app
- The Azure Total Cost of Ownership (TCO) calculator

Implement:

- Azure Reservations
- Azure Hybrid Benefit
- Azure Spot Virtual Machine pricing

説明

自動生成されるテキスト説明

To estimate the costs, use:

- Azure Advisor
- The Azure Cost Management Power BI app
- The Azure Total Cost of Ownership (TCO) calculator

Implement:

- Azure Reservations
- Azure Hybrid Benefit
- Azure Spot Virtual Machine pricing

ボックス 1: Azure の総所有コスト (TCO) の計算ツール

総所有コスト (TCO) 計算ツールは、ワークロードを Azure に移行することで実現できるコスト削減を見積もります。

注: TCO 計算ツールでは、アプリケーションをサポートする Azure の同等のサービスのセットを推奨します。私たちの分析では、各コスト領域と、オンプレミスでの支出と Azure での支出の見積もりが表示されます。ワークロードをクラウドに移動すると、コストが削減されるか完全になくなるコスト カテゴリがいくつかあります。

ボックス 2: Azure ハイブリッド特典

Azure ハイブリッド特典は、クラウドでワークロードを実行するコストを大幅に削減するのに役立つライセンス特典です。これは、オンプレミスのソフトウェア アシュアランスが有効な Windows Server および SQL Server ライセンスを Azure 上で使用できるようにすることで機能します。そして今回、この特典は RedHat および SUSE Linux サブスクリプションにも適用されます。

シナリオ :

Litware は、次のセキュリティおよびコンプライアンスの要件を特定します。

* App1 を Azure に移行したら、新しいデータをアプリに書き込むこと、および 3 年間は新規および既存のデータの変更が禁止されることを確認する必要があります。

- * オンプレミスのユーザーとサービスは、App1 のデータをホストする Azure ストレージ アカウントにアクセスできる必要があります。
- * App1 データをホストする Azure ストレージ アカウントのパブリック エンドポイントへのアクセスを防止する必要があります。
- * 運用環境のすべての Azure SQL データベースでは、透過的データ暗号化 (TDE) が有効になっている必要があります。
- * App1 は他のワークロードと物理ハードウェアを共有してはなりません。

参照：

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/tco/>

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/hybrid-benefit/>

最新問題: 81

あなたは、Azure Linux 仮想マシンを使用してビデオ ファイルを分析するアプリケーションを設計しています。ファイルは、ExpressRoute を使用して Azure に接続する企業オフィスからアップロードされます。

ファイルをホストするために Azure ストレージ アカウントをプロビジョニングする予定です。ストレージ アカウントが次の要件を満たしていることを確認する必要があります。

- * 最大 7 TB のビデオ ファイルをサポート
- * 可能な限り最高の可用性を提供します
- * ストレージが大きなビデオ ファイル用に最適化されていることを確認します。
- * オンプレミス ネットワークからのファイルが ExpressRoute を使用してアップロードされていることを確認する ストレージ アカウントはどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Storage account type:

Premium file shares
Premium page blobs
Standard general-purpose v2

Data redundancy:

Geo-redundant storage (GRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Zone-redundant storage (ZRS)

These are the selections for Data redundancy

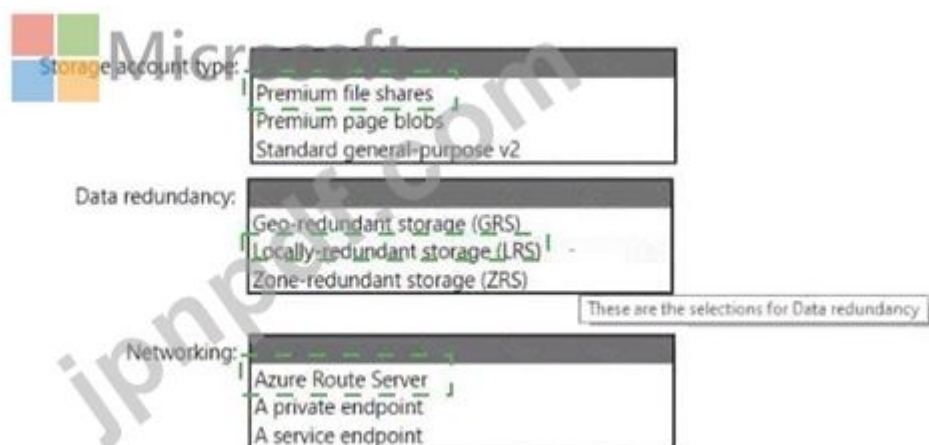
Networking:

Azure Route Server
A private endpoint
A service endpoint

Microsoft

Answer:

Answer Area



Storage account type:

- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v2

Data redundancy:

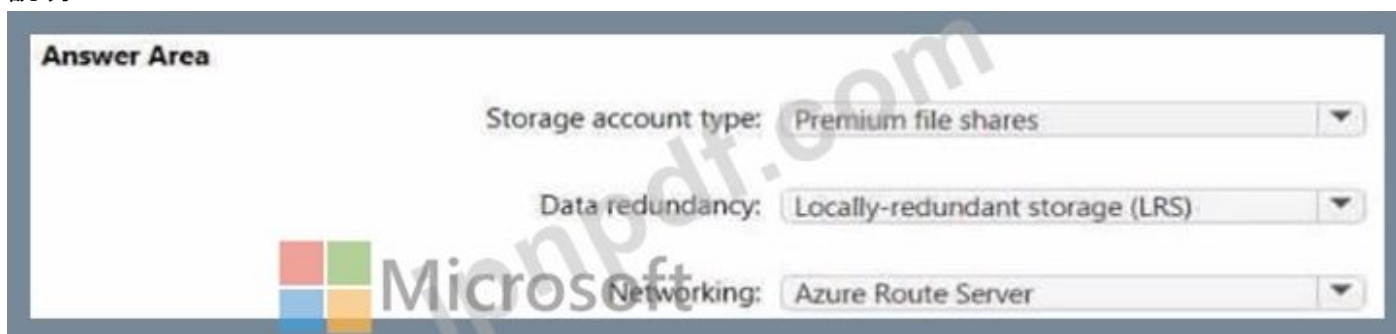
- Geo-redundant storage (GRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)

Networking:

- Azure Route Server
- A private endpoint
- A service endpoint

These are the selections for Data redundancy

説明



Answer Area

Storage account type: Premium file shares

Data redundancy: Locally-redundant storage (LRS)

Networking: Azure Route Server

最新問題: 82

次の図に示すバックアップ ポリシーを展開する予定です。

Policy1

Associated items Delete Save Discard

Backup frequency

Daily 6:00 PM (UTC) Coordinated Universal Time

Retention range

☒ Retention of daily backup point.

* At 6:00 PM For 90 Day(s)

☒ Retention of weekly backup point.

* On Sunday * At 6:00 PM For 26 Week(s)

☒ Retention of monthly backup point.

Week Based Day Based

* On First * Day Sunday * At 6:00 PM For 36 Month(s)

☐ Retention of yearly backup point.

Not Configured

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of **[answer choice]**.

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is **[answer choice]**.

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

Answer:

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of **[answer choice]**.

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is **[answer choice]**.

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

最新問題: 83

ハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントにリンクされている Subscription1 という名前の Azure サブスクリプションがあります。

オンプレミスのデータセンターには、Subscription1 への VPN 接続がありません。データセンターには、Microsoft SQL Server 2016 がインストールされている Server1 という名前のコンピューターが含まれています。Server1 はインターネットにアクセスできません。

LogicApp1 という名前の Azure ロジック アプリには、Server1 上のデータベースへの書き込みアクセスが必要です。

LogicApp1 に Server1 へのアクセス機能を提供するソリューションを推奨する必要があります。オンプレミスと Azure にデプロイする場合、何を推奨しますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

On-premises:

Microsoft
A Web Application Proxy for Windows Server
An Azure AD Application Proxy connector
An On-premises data gateway
Hybrid Connection Manager

Azure:

A connection gateway resource
An Azure Application Gateway
An Azure Event Grid domain
An enterprise application

Answer:

On-premises:

Microsoft
A Web Application Proxy for Windows Server
An Azure AD Application Proxy connector
An On-premises data gateway
Hybrid Connection Manager

Azure:

A connection gateway resource
An Azure Application Gateway
An Azure Event Grid domain
An enterprise application

参照 :

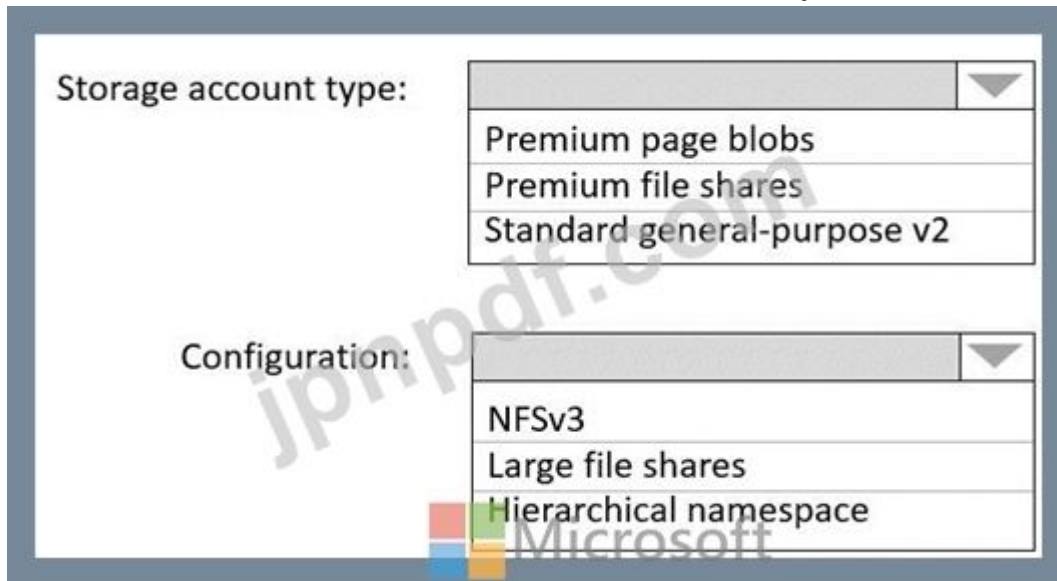
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/connectors/connectors-create-api-sqlazure>

最新問題: 84

App1 を Azure に移行する予定です。

セキュリティとコンプライアンスの要件を満たす App1 用のストレージ ソリューションを推奨する必要があります。

どのタイプのストレージを推奨する必要がありますか？また、ストレージの構成をどのように推奨する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Storage account type:

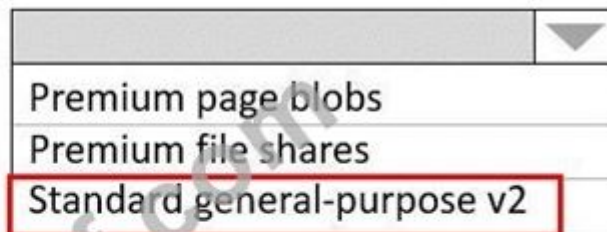
- Premium page blobs
- Premium file shares
- Standard general-purpose v2

Configuration:

- NFSv3
- Large file shares
- Hierarchical namespace

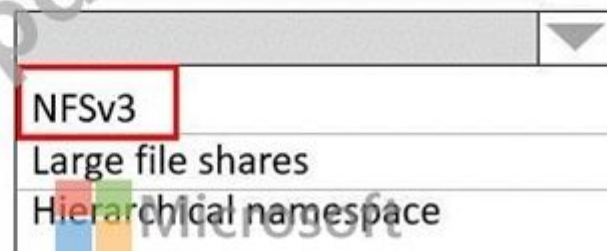
Answer:

Storage account type:



- Premium page blobs
- Premium file shares
- Standard general-purpose v2

Configuration:



- NFSv3
- Large file shares
- Hierarchical namespace

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/data-protection-overview>

最新問題: 85

You plan to develop a new app that will store business critical data.

a. The app must meet the following requirements:

Prevent new data from being modified for one year.

Minimize read latency.

Maximize data resiliency.

You need to recommend a storage solution for the app.

What should you recommend? To answer, select the appropriate options in the answer area.

Azure Storage account kind:

StorageV2
BlobStorage
BlockBlobStorage

Replication:

Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Azure Storage account kind:

StorageV2
BlobStorage
BlockBlobStorage

Replication:

Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview>

[https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?toc=/azure/storage/blobs/toc.json)

[toc=/azure/storage/blobs/toc.json](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/toc.json)

最新問題: 86

次の表に示すリソースがあります。

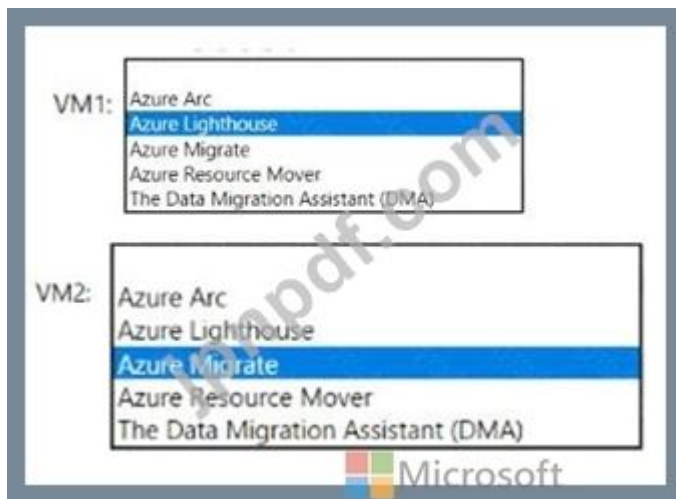
Name	Type	Resource group
VM1	Azure virtual machine	RG1
VM2	On-premises virtual machine	Not applicable

Azure に RG2 という名前の新しいリソース グループを作成します。

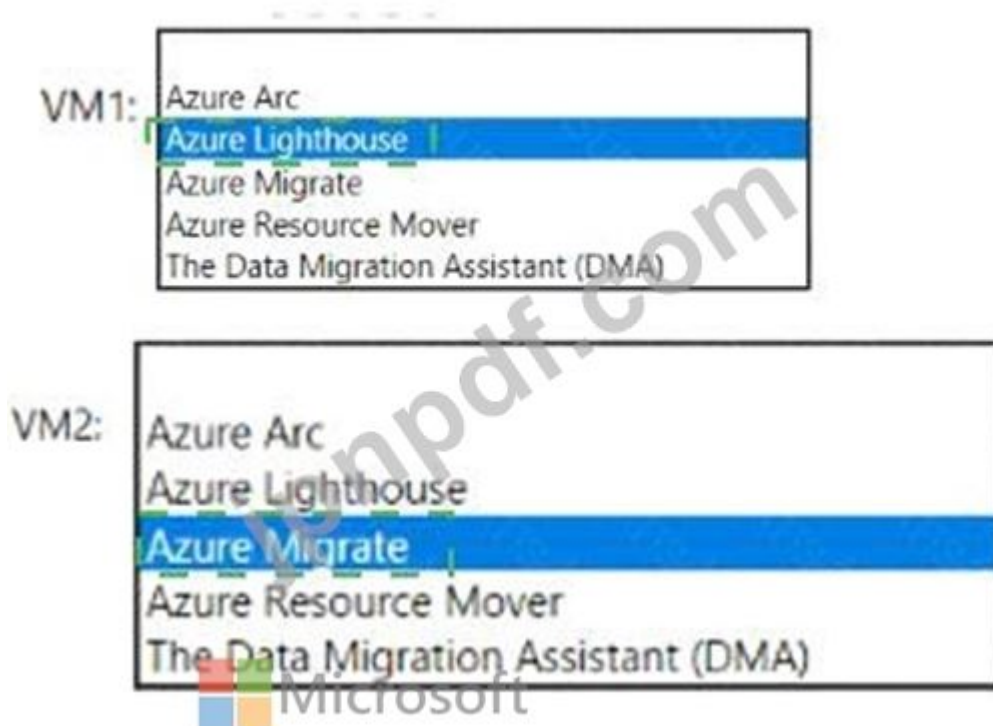
仮想マシンを RG2 に移動する必要があります。

各仮想マシンを移動するには何を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Answer:



説明



最新問題: 87

You have an on-premises file server that stores 2 TB of data files.

You plan to move the data files to Azure Blob Storage In the West Europe Azure region, You need to recommend a storage account type to store the data files and a replication solution for the storage account. The solution must meet the following requirements:

- * Be available if a single Azure datacenter fails.
- * Support storage tiers.
- * Minimize cost.

What should you recommend? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Answer Area

Storage Account type:

- Premium block blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

Redundancy:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Answer Area

Storage Account type:

- Premium block blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

Redundancy:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

最新問題: 88

The accounting department at your company migrates to a new financial accounting software. The accounting department must keep file-based database backups for seven years for compliance purposes. It is unlikely that the backups will be used to recover data. You need to move the backups to Azure. The solution must minimize costs. Where should you store the backups?

- A. Azure Blob storage that uses the Archive tier
- B. Azure SQL Database
- C. Azure Blob storage that uses the Cool tier
- D. a Recovery Services vault

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Azure Front Door を使用すると、最高のパフォーマンスと高可用性のための即時グローバルフェールオーバーを最適化することで、Web トラフィックのグローバルルーティングを定義、管理、監視できます。Front Door を使用すると、グローバル (マルチリージョン) のコンシューマーアプリケーションとエンタープライズアプリケーションを、Azure を使用して世界中のユーザーに届けられる、堅牢で高性能でパーソナライズされた最新のアプリケーション、API、およびコンテンツに変換できます。

Front Door はレイヤー 7 または HTTP/HTTPS レイヤーで動作し、グローバル接続を向上させるために分割 TCP と Microsoft のグローバル ネットワークを備えたエニーキャスト プロトコルを使用します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/frontdoor/front-door-overview>

最新問題: 89

オンプレミスの Microsoft SQL Server データベースを Azure に移行することを計画しています。次の要件を満たす展開および復元ソリューションを推奨する必要があります。

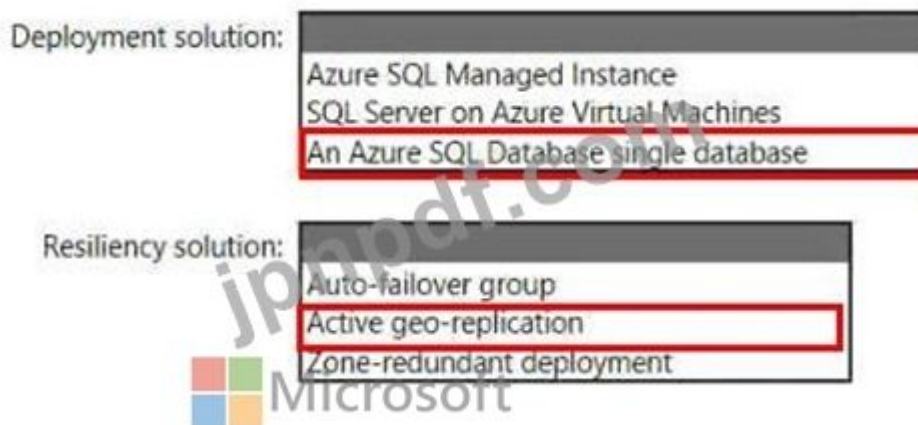
ユーザーが開始したバックアップをサポート

Azure リージョン間で自動的にレプリケートされる複数のインスタンスをサポート ビジネス継続性を実装および維持するための管理労力を最小限に抑える 何を推奨しますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Answer:



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/active-geo-replication-overview>

最新問題: 90

Azure サブスクリプションをお持ちです。

オンプレミス ネットワークには、Server1 という名前のファイル サーバーが含まれています。

サーバー 1 には、ほとんどアクセスされない 5 TB の会社ファイルが保存されています。

ファイルを Azure Storage にコピーする予定です。

次の要件を満たすファイル用のストレージ ソリューションを実装する必要があります。

* ファイルはリクエストされてから 24 時間以内に利用可能になる必要があります。

* 保管コストは最小限に抑える必要があります。

この目標を達成できるストレージ ソリューションは 2 つありますか？ それぞれの正解は完全な解決策を示します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

- A. 汎用 v1 ストレージ アカウントを作成します。BLOB コンテナを作成し、ファイルを BLOB コンテナにコピーします。
- B. ホット デフォルト アクセス層用に構成された汎用 v2 ストレージ アカウントを作成します。BLOB コンテナを作成し、ファイルを BLOB コンテナにコピーし、各ファイルをアーカイブ アクセス層に設定します。
- C. 汎用 v1 ストレージ アカウントを作成します。ストレージ アカウントにファイル共有を作成し、ファイルをファイル共有にコピーします。
- D. クールなデフォルト アクセス層用に構成された汎用 v2 ストレージ アカウントを作成します。ストレージ アカウントにファイル共有を作成し、ファイルをファイル共有にコピーします。
- E. クールなデフォルト アクセス層用に構成された Azure Blob ストレージ アカウントを作成します。BLOB コンテナを作成し、ファイルを BLOB コンテナにコピーし、各ファイルをアーカイブ アクセス層に設定します。

Answer: B,E (メッセージを残す)

説明

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/manage-access-tier?tabs=portal>

最新問題: 91

2 TB のデータ ファイルを保存するオンプレミスのファイル サーバーがあります。

データ ファイルを中央ヨーロッパ リージョンの Azure Blob Storage に移動する予定です。

データ ファイルを保存するためのストレージ アカウントの種類と、ストレージ アカウントのレプリケーション ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

単一の Azure データセンターに障害が発生した場合でも利用できます。

ストレージ階層をサポートします。

コストを最小限に抑えます。

何を勧めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Account type:

▼
Blob storage
Storage (general purpose v1)
StorageV2 (general purpose v2)

Replication solution:

▼
Geo-redundant storage (GRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:



Account type:

▼
Blob storage
Storage (general purpose v1)
StorageV2 (general purpose v2)

Replication solution:

▼
Geo-redundant storage (GRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 92

5 つの Azure 仮想マシンへのリクエストを分散する LB1 という名前の Azure Load Balancer があります。

LB1 の監視ソリューションを開発する必要があります。ソリューションは、次の条件のいずれかが満たされた場合にアラートを生成する必要があります。

仮想マシンが使用できません。

接続試行は 1 分あたり 50,000 回を超えます。

各条件のソリューションにどのシグナルを含めるべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

An unavailable virtual machine:

▼
Byte Count
Data Path Availability
Health Probe Status
Packet Count
SYN Count

More than 50,000 connection attempts per minute:

▼
Byte Count
Data Path Availability
Health Probe Status
Packet Count
SYN Count

Answer:

An unavailable virtual machine:

▼
Byte Count
Data Path Availability
Health Probe Status
Packet Count
SYN Count

More than 50,000 connection attempts per minute:

▼
Byte Count
Data Path Availability
Health Probe Status
Packet Count
SYN Count

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/load-balancer/load-balancer-standard-diagnostics>

Azure Active Directory Premium Plan 2 テナントにリンクされた Azure サブスクリプションがある。テナントでは、すべてのユーザーに対して多要素認証 (MFA) が有効になっています。次の表に示す名前付きの場所があります。

Name	IP address range	Trusted
NY	192.168.2.0/27	Yes
DC	192.168.1.0/27	No
LA	192.168.3.0/27	No

次の表に示すユーザーがいます。

Name	Device operating system	User-risk level	Matching compliance policies
User1	Windows 10	High	None
User2	Windows 10	Medium	None
User3	macOS	Low	None

次の表に示す条件付きアクセス ポリシーを展開する予定です。

Name	Assignment	Conditions: Locations	Conditions: User risk	Conditions: Sign-in risk	Access Control: Grant
CA1	All users	Trusted locations	High, Medium	None	Block access
CA2	All users	NY	None	High, Medium	Block access
CA3	All users	LA	None	None	Grant access: Require device to marked as compliant

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy.	☐	☒
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☒
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☒	☐

最新問題: 94

ファイル共有をホストする Azure ストレージ アカウントを作成する予定です。共有には、トランザクション集約型のオンプレミス アプリケーションからアクセスします。

ファイル共有にアクセスする際の遅延を最小限に抑えるソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは、選択したストレージ層に最高レベルの復元力を提供する必要があります。推奨事項には何を含めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



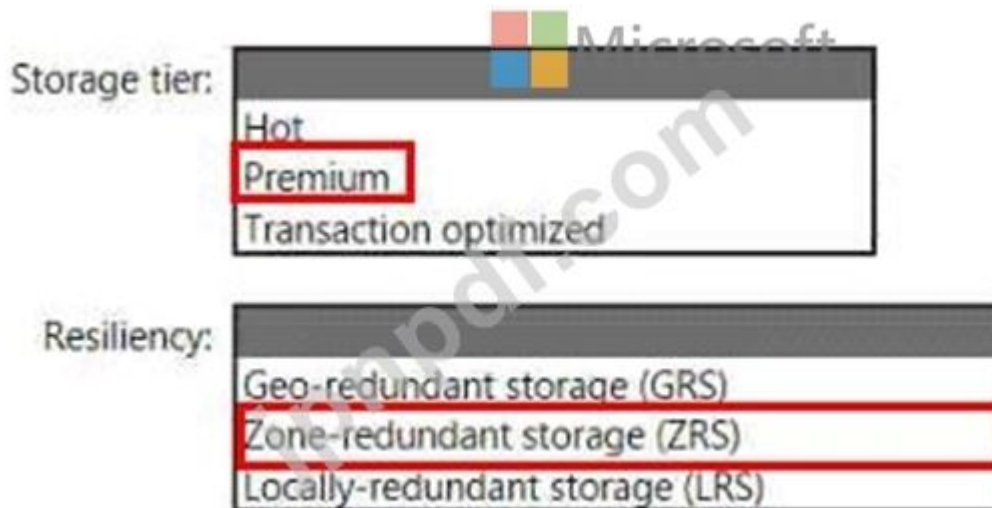
Storage tier:

- Hot
- Premium
- Transaction optimized

Resiliency:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)

Answer:



Storage tier:

- Hot
- Premium**
- Transaction optimized

Resiliency:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)**
- Locally-redundant storage (LRS)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-planning>

最新問題: 95

App1 を Azure に移行する予定です。

セキュリティとコンプライアンスの要件を満たす App1 用のストレージ ソリューションを推奨する必要があります。

どのタイプのストレージを推奨する必要がありますか？また、ストレージの構成をどのように推奨する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage account type:

- Premium page blobs
- Premium file shares
- Standard general-purpose v2

Configuration:

- NFSv3
- Large file shares
- Hierarchical namespace

Answer:

Storage account type:

- Premium page blobs
- Premium file shares
- Standard general-purpose v2

Configuration:

- NFSv3
- Large file shares
- Hierarchical namespace

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/data-protection-overview>

最新問題: 96

Azure Active Directory Premium Plan 2 テナントにリンクされた Azure サブスクリプションがある。テナントでは、すべてのユーザーに対して多要素認証 (MFA) が有効になっています。次の表に示す名前付きの場所があります。

Name	IP address range	Trusted
NY	192.168.2.0/27	Yes
DC	192.168.1.0/27	No
LA	192.168.3.0/27	No

次の表に示すユーザーがいます。

Name	Device operating system	User-risk level	Matching compliance policies
User1	Windows 10	High	None
User2	Windows 10	Medium	None
User3	macOS	Low	None

次の表に示す条件付きアクセス ポリシーを展開する予定です。

Name	Assignment	Conditions: Locations	Conditions: User risk	Conditions: Sign-in risk	Access Control: Grant
CA1	All users	Trusted locations	High, Medium	None	Block access
CA2	All users	NY	None	High, Medium	Block access
CA3	All users	LA	None	None	Grant access: Require device to marked as compliant

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy.	☐	☒
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☒
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☒	☐

最新問題: 97

Windows Server 2016 を実行する 300 台の Azure 仮想マシンを含む Azure サブスクリプションがあります。

仮想マシンのシステム ログ内のすべての警告イベントを一元的に監視する必要があります。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Resource to create in Azure:

☐	An event hub
☐	A Log Analytics workspace
☐	A search service
☐	A storage account

Configuration to perform on the virtual machines:

☐	Create event subscriptions
☐	Configure Continuous delivery
☐	Install the Microsoft Monitoring Agent
☐	Modify the membership of the Event Log Readers Groups

Answer:

Resource to create in Azure:	<table border="1"><tr><td>☐</td><td>An event hub</td></tr><tr><td>☒</td><td>A Log Analytics workspace</td></tr><tr><td>☐</td><td>A search service</td></tr><tr><td>☐</td><td>A storage account</td></tr></table>	☐	An event hub	☒	A Log Analytics workspace	☐	A search service	☐	A storage account
☐	An event hub								
☒	A Log Analytics workspace								
☐	A search service								
☐	A storage account								
Configuration to perform on the virtual machines:	<table border="1"><tr><td>☐</td><td>Create event subscriptions</td></tr><tr><td>☐</td><td>Configure Continuous delivery</td></tr><tr><td>☒</td><td>Install the Microsoft Monitoring Agent</td></tr><tr><td>☐</td><td>Modify the membership of the Event Log Readers Groups</td></tr></table>	☐	Create event subscriptions	☐	Configure Continuous delivery	☒	Install the Microsoft Monitoring Agent	☐	Modify the membership of the Event Log Readers Groups
☐	Create event subscriptions								
☐	Configure Continuous delivery								
☒	Install the Microsoft Monitoring Agent								
☐	Modify the membership of the Event Log Readers Groups								

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/data-sources-windows-events>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/agent-windows>

最新問題: 98

You need to deploy an instance of SQL Server on Azure Virtual Machines. The solution must meet the following requirements:

- * Support 15,000 disk IOPS.
- * Support SR-IOV.
- * Minimize costs.

What should you include in the solution? To answer, select the appropriate options in the answer area. NOTE: Each correct selection is worth one point.

Answer Area

Virtual machine series: NC
 DS
NC
 NV

Disk type: Premium SSD
 Standard SSD
Premium SSD
 Ultra Disk

Answer:

Answer Area

Virtual machine series: NC
 DS
NC
 NV

Disk type: Premium SSD
 Standard SSD
Premium SSD
 Ultra Disk

最新問題: 99

次の表に示す SQL サーバーを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Resource group	Location
SQLsvr1	RG1	East US
SQLsvr2	RG2	West US

サブスクリプションには、次の表に示すストレージ アカウントが含まれています。

Name	Resource group	Location	Account kind
storage1	RG1	East US	StorageV2 (general purpose v2)
storage2	RG2	Central US	BlobStorage

次の表に示す Azure SQL データベースを作成します。

Name	Resource group	Server	Pricing tier
SQLdb1	RG1	SQLsvr1	Standard
SQLdb2	RG1	SQLsvr1	Standard
SQLdb3	RG2	SQLsvr2	Premium

Answer Area

Microsoft

Statements	Yes	No
When you enable auditing for SQLdb1, you can store the audit information to storage1.	☐	☐
When you enable auditing for SQLdb2, you can store the audit information to storage2.	☐	☐
When you enable auditing for SQLdb3, you can store the audit information to storage2.	☐	☐

Answer:

Answer Area

Statements

Microsoft

	Yes	No
When you enable auditing for SQLdb1, you can store the audit information to storage1.	☒	☐
When you enable auditing for SQLdb2, you can store the audit information to storage2.	☐	☒
When you enable auditing for SQLdb3, you can store the audit information to storage2.	☒	☐

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-auditing>

[https://docs.microsoft.com/en-us/previous-versions/azure/dn741340\(v=azure.100\)?](https://docs.microsoft.com/en-us/previous-versions/azure/dn741340(v=azure.100)?redirectedfrom=MSDN)
redirectedfrom=MSDN

最新問題: 100

オンプレミスの Microsoft SQL Server データベースを Azure に移行することを計画しています。
次の要件を満たす展開および復元ソリューションを推奨する必要があります。

ユーザーが開始したバックアップをサポート

Azure リージョン間で自動的にレプリケートされる複数のインスタンスをサポート ビジネス継続性を実装および維持するための管理労力を最小限に抑える 何を推奨しますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Deployment solution:

- Azure SQL Managed Instance
- SQL Server on Azure Virtual Machines
- An Azure SQL Database single database

Resiliency solution:

- Auto-failover group
- Active geo-replication
- Zone-redundant deployment

Answer:

Deployment solution:

- Azure SQL Managed Instance
- SQL Server on Azure Virtual Machines
- ☒ An Azure SQL Database single database

Resiliency solution:

- Auto-failover group
- ☒ Active geo-replication
- Zone-redundant deployment

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/active-geo-replication-overview>

最新問題: 101

次の表に示すストレージ アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	FileStorage	Premium

次の表に示す要件を持つ 2 つの新しいアプリを実装する予定です。

Name	Requirement
App1	Use lifecycle management to migrate app data between storage tiers
App2	Store app data in an Azure file share

各アプリにどのストレージ アカウントの使用を推奨する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

App1:  ▼

Storage1 and storage2 only
Storage1 and storage3 only
Storage1, storage2, and storage3 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2: ▼

Storage4 only
Storage1 and storage4 only
Storage1, storage2, and storage4 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

Answer:

App1:

- Storage1 and storage2 only
- Storage1 and storage3 only**
- Storage1, storage2, and storage3 only
- Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2:

- Storage4 only
- Storage1 and storage4 only**
- Storage1, storage2, and storage4 only
- Storage1, storage2, storage3, and storage4

最新問題: 102

You need to recommend an App Service architecture that meets the requirements for Appl. The solution must minimize costs.

What should few recommend?

- A. one App Service Environment (ASE) per region
- B. one App Service plan per availability zone
- C. one App Service plan per region
- D. one App Service Environment (ASE) per availability zone

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 103

機密データ用の Azure Storage ソリューションを計画している場合

a. データは毎日アクセスされます。データセットは 10 GB 未満です。

次の要件を満たすストレージ ソリューションを推奨する必要があります。

※ ストレージに書き込まれたすべてのデータは5年間保持する必要があります。

※ 一度書き込んだデータは読み出しのみ可能です。変更と削除は防止する必要があります。

* After five years, the data can be deleted, but never modified.

* Data access charges must be minimized

What should you recommend? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Storage account type:

General purpose v2 with Archive access tier for blobs
General purpose v2 with Cool access tier for blobs
General purpose v2 with Hot access tier for blobs

Configuration to prevent modifications and deletions:

Container access level
Container access policy
Storage account resource lock

Answer:

Storage account type:

General purpose v2 with Archive access tier for blobs
General purpose v2 with Cool access tier for blobs
General purpose v2 with Hot access tier for blobs

Configuration to prevent modifications and deletions:

Container access level
Container access policy
Storage account resource lock

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers>

最新問題: 104

Azure Active Directory Premium Plan 2 テナントにリンクされた Azure サブスクリプションがある。テナントでは、すべてのユーザーに対して多要素認証 (MFA) が有効になっています。次の表に示す名前付きの場所があります。

Name	IP address range	Trusted
NY	192.168.2.0/27	Yes
DC	192.168.1.0/27	No
LA	192.168.3.0/27	No

次の表に示すユーザーがいます。

Name	Device operating system	User-risk level	Matching compliance policies
User1	Windows 10	High	None
User2	Windows 10	Medium	None
User3	macOS	Low	None

次の表に示す条件付きアクセス ポリシーを展開する予定です。

Name	Assignment	Conditions: Locations	Conditions: User risk	Conditions: Sign-in risk	Access Control: Grant
CA1	All users	Trusted locations	High, Medium	None	Block access
CA2	All users	NY	None	High, Medium	Block access
CA3	All users	LA	None	None	Grant access: Require device to marked as compliant

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy .	☐	☐
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy .	☐	☒
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☒
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☒	☐

最新問題: 105

Azure に移行する予定のオンプレミス データベースがあります。

次の要件を満たすようにデータベース アーキテクチャを設計する必要があります。

スケールアップとスケールダウンをサポートします。

geo 冗長バックアップをサポートします。

最大 75 TB のデータベースをサポートします。

オンライン トランザクション処理 (OLTP) 用に最適化されています。

デザインには何を含めるべきでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Service:

Azure SQL Database
Azure SQL Managed Instance
Azure Synapse Analytics
SQL Server on Azure Virtual Machines

Service tier:

Basic
Business Critical
General Purpose
Hyperscale
Premium
Standard

Answer:

Service:

Azure SQL Database
Azure SQL Managed Instance
Azure Synapse Analytics
SQL Server on Azure Virtual Machines

Service tier:

Basic
Business Critical
General Purpose
Hyperscale
Premium
Standard

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/active-geo-replication-overview>

<https://medium.com/awesome-azure/azure-difference-between-azure-sql-database-and-sql-server-on-vm-comparison-azure-sql-vs-sql-server-vm-cf02578a1188>

最新問題: 106

You need to recommend a solution to deploy containers that run an application. The application has two tiers.

各層は、個別の Docker Linux ベースのイメージとして実装されます。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

フロントエンド層には、ポート 80 のパブリック IP アドレスを使用してアクセスできる必要があります。

バックエンド層には、フロントエンド層からのみポート 8080 を使用してアクセスできる必要があります。

両方のコンテナが同じ Azure ファイル共有にアクセスできる必要があります。

コンテナに障害が発生した場合、アプリケーションは自動的に再起動する必要があります。

コストは最小限に抑える必要があります。

アプリケーションをホストするには何を使用することをお勧めしますか？

A. Azure Kubernetes Service (AKS)

B. Azure サービス ファブリック

C. Azure コンテナ インスタンス

D. Azure コンテナ レジストリ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Azure Container Instances enables a layered approach to orchestration, providing all of the scheduling and management capabilities required to run a single container, while allowing orchestrator platforms to manage multi-container tasks on top of it.

Because the underlying infrastructure for container instances is managed by Azure, an orchestrator platform does not need to concern itself with finding an appropriate host machine on which to run a single container.

Azure Container Instances can schedule both Windows and Linux containers with the same API. Orchestration of container instances exclusively

Because they start quickly and bill by the second, an environment based exclusively on Azure Container Instances offers the fastest way to get started and to deal with highly variable workloads.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-orchestrator-relationship>

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！

GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 107

You have an Azure web app named App1 and an Azure key vault named KV1.

App1 stores database connection strings in KV1.

App1 performs the following types of requests to KV1:

Get

List

Wrap

Delete

Unwrap

Backup

Decrypt

Encrypt

You are evaluating the continuity of service for App1.

You need to identify the following if the Azure region that hosts KV1 becomes unavailable:

To where will KV1 fail over?

During the failover, which request type will be unavailable?

What should you identify? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

To where will KV1 fail over?

- A server in the same Availability Set
- A server in the same fault domain
- A server in the same paired region
- A virtual machine in a scale set

During the failover, which request type will be unavailable?

- Backup
- Decrypt
- Delete
- Encrypt
- Get
- List
- Unwrap
- Wrap

Answer:

To where will KV1 fail over?

Microsoft

A server in the same Availability Set
A server in the same fault domain
A server in the same paired region
A virtual machine in a scale set

During the failover, which request type will be unavailable?

Backup
Decrypt
Delete
Encrypt
Get
List
Unwrap
Wrap

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/disaster-recovery-guidance>

最新問題: 108

DB1 というオンプレミスの Microsoft SQL Server データベースを使用する App1 という名前のアプリがあります。

DB1 を Azure SQL マネージド インスタンスに移行することを計画しています。

インスタンスに対して顧客管理の透過的データ暗号化 (TDE) を有効にする必要があります。ソリューションでは暗号化の強度を最大化する必要があります。

TDE プロテクターにはどの種類の暗号化アルゴリズムとキーの長さを使用する必要がありますか？

- A. AES256
- B. RSA3072
- C. RSA2048
- D. RSA4096

Answer: (解答を表示する)

最新問題: 109

次の表に示すストレージ アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	FileStorage	Premium

次の表に示す要件を持つ 2 つの新しいアプリを実装する予定です。

Name	Requirement
App1	Use lifecycle management to migrate app data between storage tiers
App2	Store app data in an Azure file share

各アプリにどのストレージ アカウントの使用を推奨する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

App1:

▼

Storage1 and storage2 only
Storage1 and storage3 only
Storage1, storage2, and storage3 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2:

▼

Storage4 only
Storage1 and storage4 only
Storage1, storage2, and storage4 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

Answer:

App1:

- Storage1 and storage2 only
- Storage1 and storage3 only
- Storage1, storage2, and storage3 only
- Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2:

- Storage4 only
- Storage1 and storage4 only
- Storage1, storage2, and storage4 only
- Storage1, storage2, storage3, and storage4

最新問題: 110

You have an Azure subscription named Subscription1 that is linked to a hybrid Azure Active Directory (Azure AD) tenant.

You have an on-premises datacenter that does NOT have a VPN connection to Subscription1. The datacenter contains a computer named Server1 that has Microsoft SQL Server 2016 installed. Server1 is prevented from accessing the internet.

An Azure logic app named LogicApp1 requires write access to a database on Server1.

You need to recommend a solution to provide LogicApp1 with the ability to access Server1.

What should you recommend deploying on-premises and in Azure? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

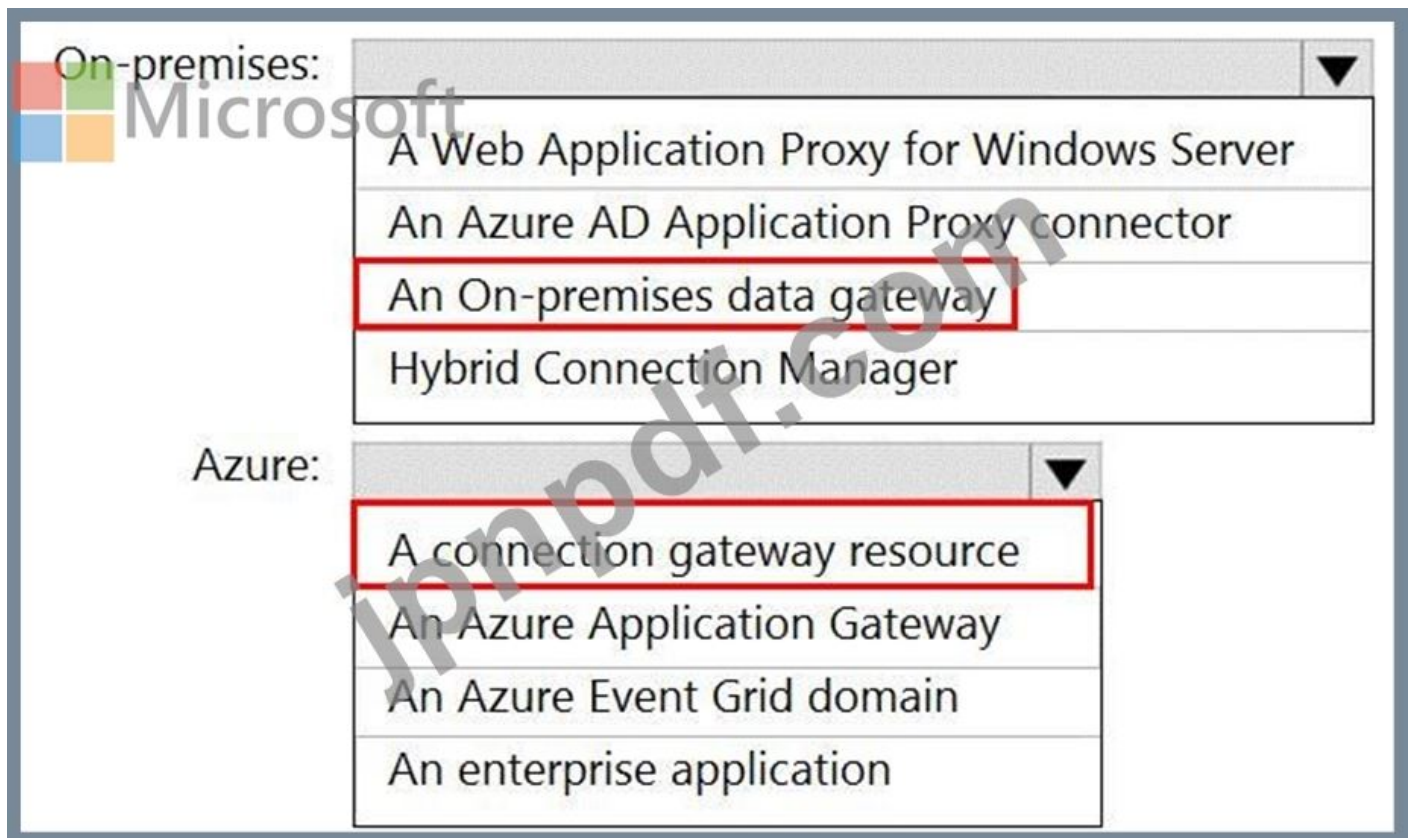
On-premises:

- A Web Application Proxy for Windows Server
- An Azure AD Application Proxy connector
- An On-premises data gateway
- Hybrid Connection Manager

Azure:

- A connection gateway resource
- An Azure Application Gateway
- An Azure Event Grid domain
- An enterprise application

Answer:



Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/connectors/connectors-create-api-sqlazure>

最新問題: 111

あなたの会社は、Azure API Management を使用してサービスの API を公開する予定です。

サービス応答に AspNet-Version ヘッダーが含まれていることがわかります。

公開された API の応答から AspNet-Version を削除するソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. 新品
- B. URL スキームの変更
- C. 新しいポリシー
- D. 新しいリビジョン

Answer: C ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/transform-api>

最新問題: 112

IT サポート配布グループに通知ソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. Azure ネットワーク ウォッチャー
- B. アクショングループ
- C. 高度なレポート機能を備えた SendGrid アカウント

D. Azure AD Connect の健全性

Answer: D (メッセージを残す)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/how-to-connect-health-operations>

これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間が設定されるわけではありません。各ケースを完了したいだけ試験時間を費やすことができます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが存在する場合があります。この試験に含まれるすべての質問を指定された時間内に完了できるように時間を管理する必要があります。

ケーススタディに含まれる質問に答えるには、ケーススタディで提供される情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する展示やその他のリソースが含まれる場合があります。このケーススタディでは、各質問は他の質問から独立しています。

このケーススタディの最後に、レビュー画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に、回答を確認し、変更を加えることができます。新しいセクションを開始した後は、このセクションに戻ることはできません。

ケーススタディを開始するには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、**次へ** ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使用してケーススタディの内容を調べてください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに **[すべての情報]** タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同じであることに注意してください。質問に答える準備ができたなら、**質問** ボタンをクリックして質問に戻ります。

トピック 3、Contoso

既存の環境

技術環境

オンプレミス ネットワークには、contoso.com という名前の単一の Active Directory ドメインが含まれています。

Contoso には 1 つの Azure サブスクリプションがあります。

既存環境：業務提携

Contoso は、Fabrikam, Inc. とビジネス パートナーシップを結んでいます。Fabrikam ユーザーは、Azure Active Directory (Azure AD) ゲスト アカウントを使用して、インターネット経由で一部の Contoso アプリケーションにアクセスします。

要件: 計画された変更

Contoso は、App1 と App2 という名前の 2 つのアプリケーションを Azure にデプロイすることを計画しています。

要件: App1

App1 は、Linux ランタイムを必要とする、Azure App Service でホストされる Python Web アプリになります。Contoso と Fabrikam のユーザーは App1 にアクセスします。

App1 は、サードパーティの資格情報とアクセス文字列を必要とするいくつかのサービスにアクセスします。資格情報とアクセス文字列は Azure Key Vault に保存されます。

App1 には 6 つのインスタンスがあり、そのうち 3 つは米国東部の Azure リージョンに、3 つは西ヨーロッパの Azure リージョンにあります。

App1 には次のデータ要件があります。

各インスタンスは、インスタンスと同じアベイラビリティ ゾーン内のデータ ストアにデータを書き込みます。

App1 インスタンスによって書き込まれたデータは、すべての App1 インスタンスに表示される必要があります。

App1 にはインターネットからのみアクセスできます。App1 には次の接続要件があります。

App1 への接続は、Web アプリケーション ファイアウォール (WAF) を通過する必要があります。

App1 への接続は、インスタンス間でアクティブ/アクティブ負荷分散される必要があります。

北米から App1 へのすべての接続は、米国東部リージョンに向けられる必要があります。他のすべての接続は西ヨーロッパ地域に向けられる必要があります。

すべての App1 インスタンスからファイルをコピーする PowerShell スクリプトを呼び出して、1 時間ごとにメンテナンス タスクを実行します。PowerShell スクリプトは中央の場所から実行されます。

要件: アプリ2

App2 は、Windows ランタイムを必要とする App Service でホストされる NET アプリになります。App2 には次のファイル ストレージ要件があります。

ファイルを Azure ストレージ アカウントに保存します。

ファイルをオンプレミスの場所にレプリケートします。

オンプレミスのクライアントが SMB プロトコルを使用して LAN 経由でファイルを読み取ることができることを確認します。

App2 を監視して、アプリケーション内でさまざまなトランザクションを実行するのにかかる時間を分析する必要があります。ソリューションでは、アプリケーション コードの変更が必要であってはなりません。

アプリケーション開発要件

アプリケーション開発者は、App1 と App2 の新しいバージョンを常の開発します。開発プロセスは次の要件を満たす必要があります。

新しいアプリケーション バージョンを実稼働環境で使用する前に、新しいアプリケーション バージョンのステージング インスタンスをアプリケーション ホストにデプロイする必要があります。新しいバージョンをテストした後、アプリケーションのステージング バージョンが運用バージョンを置き換えます。

ステージングから実稼働への新しいアプリケーション バージョンへの切り替えは、アプリケーションのダウンタイムなしに行われる必要があります。

アイデンティティ要件

Contoso は、Fabrikam のリソースへのアクセスを管理するための次の要件を特定しています。

Fabrikam のアカウント マネージャーは毎月、どの Fabrikam ユーザーが App1 へのアクセス許可を持っているかを確認する必要があります。権限が必要なくなったアカウントはゲストとして削除する必要があります。

ソリューションでは、開発労力を最小限に抑える必要があります。

セキュリティ要件

Azure サービスで使用するすべてのシークレットは、Azure Key Vault に保存する必要があります。

資格情報を必要とするサービスには、サービス インスタンスに関連付けられた資格情報が必要です。資格情報をサービス間で共有してはなりません。

最新問題: 113

You have the resources shown in the following table.

Name	Type
AS1	Azure Synapse Analytics instance
CDB1	Azure Cosmos DB SQL API account

CDB1 hosts a container that stores continuously updated operational data You are designing a solution that will use AS1 to analyze the operational data dairy.

You need to recommend a solution to analyze the data without affecting the performance of the operational data store.

What should you include in the recommendation?

- A. Azure Data Factory with Azure Cosmos DB and Azure Synapse Analytics connectors
- B. Azure Cosmos DB change feed
- C. Azure Synapse Analytics with PolyBase data loading

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 114

You have an on-premises file server that stores 2 TB of data files.

You plan to move the data files to Azure Blob storage in the Central Europe region.

You need to recommend a storage account type to store the data files and a replication solution for the storage account. The solution must meet the following requirements:

Be available if a single Azure datacenter fails.

Support storage tiers.

Minimize cost.

What should you recommend? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Account type:  ▼

Blob storage
Storage (general purpose v1)
StorageV2 (general purpose v2)

Replication solution: ▼

Geo-redundant storage (GRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Account type: ▼

Blob storage
Storage (general purpose v1)
StorageV2 (general purpose v2)

Replication solution: ▼

Geo-redundant storage (GRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

最新問題: 115

毎日 50,000 件のイベントを生成するアプリがあります。

イベントを Azure イベント ハブにストリーミングし、Event Hubs Capture を使用してコールドパス処理を実装する予定です。Event Hubs Capture のイベント出力はレポート システムによって消費されます。

Event Hubs Capture をサポートするにはどの種類の Azure ストレージをプロビジョニングする必要があるか、またレポート システムがサポートする必要がある受信データ形式を特定する必要があります。

何を識別する必要がありますか? 答える。答えの中から適切な選択肢を選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage type:  Microsoft

Azure Data Lake Storage Gen2
Premium block blobs
Premium file shares

Data format:

Apache Parquet
Avro
JSON

Answer:

Storage type:

Azure Data Lake Storage Gen2
Premium block blobs
Premium file shares

Data format:

Apache Parquet
Avro
JSON

 Microsoft

最新問題: 116

あなたは、Azure Linux 仮想マシンを使用してビデオ ファイルを分析するアプリケーションを設計しています。ファイルは、ExpressRoute を使用して Azure に接続する企業オフィスからアップロードされます。

ファイルをホストするために Azure ストレージ アカウントをプロビジョニングする予定です。ストレージ アカウントが次の要件を満たしていることを確認する必要があります。

- * 最大 7 TB のビデオ ファイルをサポート
- * 可能な限り最高の可用性を提供します
- * ストレージが大きなビデオ ファイル用に最適化されていることを確認します。

* オンプレミス ネットワークからのファイルが ExpressRoute を使用してアップロードされていることを確認する ストレージ アカウントはどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Storage account type: Premium file shares, Premium page blobs, Standard general-purpose v2

Data redundancy: Geo-redundant storage (GRS), Locally-redundant storage (LRS), Zone-redundant storage (ZRS)

Networking: Azure Route Server, A private endpoint, A service endpoint

These are the selections for Data redundancy

Answer:

Answer Area

Storage account type: Premium file shares, Premium page blobs, Standard general-purpose v2

Data redundancy: Geo-redundant storage (GRS), Locally-redundant storage (LRS), Zone-redundant storage (ZRS)

Networking: Azure Route Server, A private endpoint, A service endpoint

These are the selections for Data redundancy

説明

最新問題: 117

オンプレミスの Active Directory ドメインと同期する Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

あなたの会社には、社内で開発された基幹業務 (LOB) アプリケーションがあります。

実装する必要があります。SAML シングル サインオン (SSO) は、ユーザーが不明な場所からアプリケーションにアクセスしようとしたときに多要素認証 (MFA) を強制します。

ソリューションに含めるべき 2 つの機能はどれですか? それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

- A. Azure AD Privileged Identity Management (PIM)
- B. Azure AD エンタープライズ アプリケーション
- C. Azure AD ID 保護

D. Azure アプリケーション ゲートウェイ

E. 条件付きアクセス ポリシー

Answer: B,E ([メッセージを残す](#))

最新問題: 118

App1 がサードパーティの資格情報にアクセスし、文字列にアクセスできるようにするためのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションはセキュリティ要件を満たしている必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:



Microsoft

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

Answer:

Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

参照 :

最新問題: 119

あなたの組織は、いくつかの Azure App Service Web および API アプリケーションを開発およびデプロイしています。アプリケーションは Azure Key Vault を使用して、いくつかの認証、ストレージアカウント、データ暗号化キーを保存します。いくつかの部門から、アプリケーションをサポートするために次のようなリクエストがあります。

Department	Request
Security	- Review membership of administrative roles and require to provide a justification for continued membership - Get alerts about changes in administrator assignments. - See a history of administrator activation, including which changes administrators made to Azure resources.
Development	Enable the applications to access Azure Key Vault and retrieve keys for use in code.
Quality Assurance	Receive temporary administrator access to create and configure additional Web and API applications in the test environment.

各部門の要求に応じて、適切な Azure サービスを推奨する必要があります。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを設定します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Department

Azure Service

Security

▼

Azure AD Privileged Identity Management

Azure AD Managed Service Identity

Azure AD Connect

Azure AD Identity Protection

Development

▼

Azure AD Privileged Identity Management

Azure AD Managed Service Identity

Azure AD Connect

Azure AD Identity Protection

Quality Assurance

▼

Azure AD Privileged Identity Management

Azure AD Managed Service Identity

Azure AD Connect

Azure AD Identity Protection

Answer:

Department	Azure Service
Security	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection
Development	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection
Quality Assurance	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/overview>

最新問題: 120

Azure ガバナンス ソリューションの設計を学びました。

すべての Azure リソースは、次の運用情報環境、所有者、部門、コスト センターに基づいて簡単に識別する必要があります。Azure リソースのレポートを生成するときに運用情報を使用できることを確認する必要があります。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか？

- A. Azure Active Directory (Azure AD) 管理単位
- B. Azure REST API をデータ ソースとして使用する Azure データ カタログ
- C. タグ付けルールを強制する Azure ポリシー
- D. 親グループを使用して階層を作成する Azure 管理グループ

Answer: (解答を表示する)

Azure Policy を使用して、タグ付けのルールと規則を適用します。ポリシーを作成すると、組織に予期されるタグを持たないリソースがサブスクリプションにデプロイされるというシナリオを回避できます。タグを手動で適用したり、準拠していないリソースを検索したりする代わりに、デプロイ中に必要なタグを自動的に適用するポリシーを作成します。

注: 単純な展開しか行わない場合を除き、クラウドベースのリソースの整理は IT 部門にとって重要なタスクです。次の理由から、名前付けとタグ付けの標準を使用してリソースを整理します。

リソース管理: IT チームは、特定のワークロード、環境、所有権グループ、またはその他の重要な情報に関連するリソースを迅速に見つける必要があります。リソースの整理は、リソース管理のための組織の役割とアクセス権限を割り当てるために重要です。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cloud-adoption-framework/decision-guides/resource-tagging>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/management/tag-policies>

最新問題: 121

Azure サブスクリプションでステートレス Web アプリをホストするには、リソースをデプロイする必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- * 完全な .NET フレームワークへのアクセスを提供します。
- * Azure リージョンに障害が発生した場合に冗長性を提供します。
- * カスタム アプリケーションの依存関係をインストールするために、管理者にオペレーティングシステムへのアクセスを許可します。

Solution: You deploy a web app in an Isolated App Service plan.

Does this meet the goal?

A. Yes

B. No

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

Instead, you should deploy an Azure virtual machine to two Azure regions, and you create a Traffic Manager profile.

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 122

You plan to deploy the backup policy shown in the following exhibit.

Policy1

Associated items Delete Save Discard

Backup frequency

Daily 6:00 PM (UTC) Coordinated Universal Time

Retention range

☒ Retention of daily backup point.

* At 6:00 PM For 90 Day(s)

☒ Retention of weekly backup point.

* On Sunday * At 6:00 PM For 26 Week(s)

☒ Retention of monthly backup point.

Week Based Day Based

* On First * Day Sunday * At 6:00 PM For 36 Month(s)

☐ Retention of yearly backup point.

Not Configured

Use the drop-down menus to select the answer choice that completes each statement based on the information presented in the graphic.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of **[answer choice]**.

▼
90 days
26 weeks
36 months
45 months

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is **[answer choice]**.

▼
1 hour
1 day
1 week
1 month
1 year



Microsoft

Answer:

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of **[answer choice]**.

▼
90 days
26 weeks
36 months
45 months

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is **[answer choice]**.

▼
1 hour
1 day
1 week
1 month
1 year

Explanation:

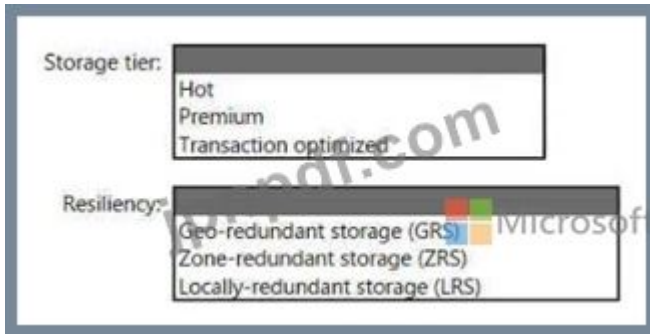
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/backup/backup-azure-vm-backup-faq#what-s-the-minimum-rpo-and-rto-for-vm-backups-in-azure-backup>

最新問題: 123

ファイル共有をホストする Azure ストレージ アカウントを作成する予定です。共有には、トランザクション集約型のオンプレミス アプリケーションからアクセスします。
ファイル共有にアクセスする際の遅延を最小限に抑えるソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは、選択したストレージ層に最高レベルの復元力を提供する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



The screenshot shows the Azure Storage configuration interface. Under 'Storage tier', the options are 'Hot', 'Premium', and 'Transaction optimized'. Under 'Resiliency', the options are 'Geo-redundant storage (GRS)', 'Zone-redundant storage (ZRS)', and 'Locally-redundant storage (LRS)'. The 'Premium' option is highlighted with a red box, and the 'Zone-redundant storage (ZRS)' option is also highlighted with a red box.

Answer:



The screenshot shows the Azure Storage configuration interface. Under 'Storage tier', the options are 'Hot', 'Premium', and 'Transaction optimized'. Under 'Resiliency', the options are 'Geo-redundant storage (GRS)', 'Zone-redundant storage (ZRS)', and 'Locally-redundant storage (LRS)'. The 'Premium' option is highlighted with a red box, and the 'Zone-redundant storage (ZRS)' option is also highlighted with a red box.

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-planning>

最新問題: 124

毎日 50,000 件のイベントを生成するアプリがあります。

イベントを Azure イベント ハブにストリーミングし、Event Hubs Capture を使用してコールドパス処理を実装する予定です。Event Hubs Capture のイベント出力はレポート システムによって消費されます。

Event Hubs Capture をサポートするにはどの種類の Azure ストレージをプロビジョニングする必要がありますか、またレポート システムがサポートする必要がある受信データ形式を特定する必要があります。

何を識別する必要がありますか？ 答える。答えの中から適切な選択肢を選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage type:  Microsoft

Azure Data Lake Storage Gen2
Premium block blobs
Premium file shares

Data format:

Apache Parquet
Avro
JSON

Answer:

Storage type:

Azure Data Lake Storage Gen2
Premium block blobs
Premium file shares

Data format:

Apache Parquet
AVRO
JSON

 Microsoft

最新問題: 125

App 1 という名前のオンプレミスがあります。

お客様のデジタル画像を管理するための App1。

App1 を Azure に移行する予定です。

Appl 向けのデータ ストレージ ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは、次の画像ストレージ要件を満たしている必要があります。

保存中のイメージを暗号化します。

最大 50M のファイルを許可

Services

Azure Blob storage

Azure Cosmos DB

Azure SQL Database

Azure Table storage

Answer Area

Image storage:

Service

Customer accounts:

Service

Answer:

Services

Azure Blob storage

Azure Cosmos DB

Azure SQL Database

Azure Table storage

Answer Area

Image storage:

Azure Blob storage

Customer accounts:

Azure SQL Database

最新問題: 126

You design a solution for the web tier of WebApp1 as shown in the exhibit.



For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

Statements	Yes	No
The design supports the technical requirements for redundancy.	☐	☐
The design supports autoscaling.	☐	☐
The design requires a manual configuration if an Azure region fails.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
The design supports the technical requirements for redundancy.	☒	☐
The design supports autoscaling.	☒	☐
The design requires a manual configuration if an Azure region fails.	☐	☒

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-overview>

<https://blogs.msdn.microsoft.com/hsirtl/2017/07/03/autoscaling-azure-web-apps/>

最新問題: 127

Contoso, Ltd. という名前の会社は、HTTP トリガーを備えたいくつかの Azure ロジック アプリを実装しています。ロジック アプリは、オンプレミス Web サービスへのアクセスを提供します。Contoso は、Fabrikam という別の会社とパートナーシップを確立します。Incl Fabrikam には既存の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがなく、サードパーティの OAuth 2.0 ID 管理を使用してユーザーを認証します。

Fabrikam の開発者は、ロジック アプリのサブセットを使用して、Contoso のオンプレミス Web サービスと統合するアプリケーションを構築することを計画しています。

Fabrikam 開発者がロジック アプリにアクセスできるようにするソリューションを設計する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- * 開発者からのロジック アプリへのリクエストは、Contoso のユーザーからのリクエストよりも低いレートに制限する必要があります。
- * 開発者は、既存の OAuth 2.0 プロバイダーを利用してロジック アプリにアクセスする必要があります。
- * ソリューションではロジック アプリの変更を必要としないでください。
- * ソリューションでは Azure AD ゲスト アカウントを使用しないでください。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか？

- A. Azure AD 企業間 (B2B)
- B. Azure AD アプリケーション プロキシ
- C. アズールフロントドア
- D. Azure API 管理

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

API Management は、組織が API を外部、パートナー、および内部の開発者に公開して、データとサービスの可能性を引き出すのに役立ちます。

OAuth 2.0 クライアント認証情報フローを使用して API Management を保護できます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-key-concepts>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-features>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-howto-protect-backend-with-aad#enab>

最新問題: 128

次の要件を持つ service1 という名前の .NET Web サービスがあります。
ローカル ファイル システムの読み取りと書き込みが必要です。
Windows アプリケーション イベント ログに書き込む必要があります。
Azure で Service1 をホストするソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。
メンテナンスのオーバーヘッドを最小限に抑えます。
コストを最小限に抑えます。
推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. Azure App Service Web アプリ
- B. Azure 仮想マシン スケール セット
- C. App Service 環境 (ASE)
- D. Azure Functions アプリ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

<https://social.msdn.microsoft.com/Forums/vstudio/en-US/294b9e3e-e89c-4095-b8d0-ee1646e77268/writing-to-local-file-system-from-web-app-in-azure?フォーラム=windowsazurewebsitespreview>

最新問題: 129

あなたの組織は、いくつかの Azure App Service Web および API アプリケーションを開発およびデプロイしています。アプリケーションは Azure Key Vault を使用して、いくつかの認証、ストレージ アカウント、データ暗号化キーを保存します。いくつかの部門から、アプリケーションをサポートするために次のようなリクエストがあります。

Department	Request
Security	- Review membership of administrative roles and require to provide a justification for continued membership - Get alerts about changes in administrator assignments. - See a history of administrator activation, including which changes administrators made to Azure resources.
Development	Enable the applications to access Azure Key Vault and retrieve keys for use in code.
Quality Assurance	Receive temporary administrator access to create and configure additional Web and API applications in the test environment.

各部門の要求に応じて、適切な Azure サービスを推奨する必要があります。
何を勧めるべきですか？ 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを設定します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Department

Azure Service

Security

	▼
Azure AD Privileged Identity Management	
Azure AD Managed Service Identity	
Azure AD Connect	
Azure AD Identity Protection	

Development

	▼
Azure AD Privileged Identity Management	
Azure AD Managed Service Identity	
Azure AD Connect	
Azure AD Identity Protection	

Quality Assurance

	▼
Azure AD Privileged Identity Management	
Azure AD Managed Service Identity	
Azure AD Connect	
Azure AD Identity Protection	

Answer:

Department	Azure Service										
Security	<table><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Privileged Identity Management</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Managed Service Identity</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Connect</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Identity Protection</td></tr></table>		▼	Azure AD Privileged Identity Management		Azure AD Managed Service Identity		Azure AD Connect		Azure AD Identity Protection	
	▼										
Azure AD Privileged Identity Management											
Azure AD Managed Service Identity											
Azure AD Connect											
Azure AD Identity Protection											
Development	<table><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Privileged Identity Management</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Managed Service Identity</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Connect</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Identity Protection</td></tr></table>		▼	Azure AD Privileged Identity Management		Azure AD Managed Service Identity		Azure AD Connect		Azure AD Identity Protection	
	▼										
Azure AD Privileged Identity Management											
Azure AD Managed Service Identity											
Azure AD Connect											
Azure AD Identity Protection											
Quality Assurance	<table><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Privileged Identity Management</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Managed Service Identity</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Connect</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Identity Protection</td></tr></table>		▼	Azure AD Privileged Identity Management		Azure AD Managed Service Identity		Azure AD Connect		Azure AD Identity Protection	
	▼										
Azure AD Privileged Identity Management											
Azure AD Managed Service Identity											
Azure AD Connect											
Azure AD Identity Protection											

Azure サブスクリプションをお持ちです。サブスクリプションには、米国東部、中央ヨーロッパ、東アジアの各リージョンでホストされるアプリが含まれています。
アプリ用のデータ層ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

複数の整合性レベルをサポートします。

少なくとも 1 TB のデータを保存できること。

アプリ インスタンスに対してローカルな Azure リージョンで読み取りおよび書き込み操作を実行できる。

推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. Azure Cosmos DB データベース
- B. Azure 仮想マシン上の Microsoft SQL Server Always On 可用性グループ
- C. エラスティック プール内の Azure SQL データベース
- D. geo 冗長ストレージ (GRS) レプリケーションを使用する Azure テーブル ストレージ

Answer: A (メッセージを残す)

Azure Cosmos DB は、データの一貫性をさまざまな選択肢としてアプローチします。このアプローチには、強整合性と結果整合性の 2 つの極端な方法よりも多くのオプションが含まれています。一貫性スペクトルに関して明確に定義された 5 つのレベルから選択できます。

Cosmos DB では、リージョンへの書き込みはすべてレプリケートされ、アカウント内の構成されたすべてのリージョンにコミットされる必要があります。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/consistency-levels-tradeoffs>

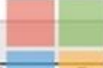
最新問題: 131

あなたの会社では、複数の Linux および Windows 仮想マシン (VM) を Azure にデプロイしています。VM は、Azure VM 拡張機能を使用してインストールされた Microsoft dependency Agent と Microsoft Monitoring Agent とともにデプロイされます。オンプレミス接続は、Azure ExpressRoute を使用して有効になりました。

VM を監視するソリューションを設計する必要があります。

どの Azure 監視サービスを使用する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切な Azure 監視サービスを選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Scenario	Azure Monitoring Service
Analyze Network Security Group (NSG) flow logs for VMs attempting internet access.	▼ - Azure Network Watcher - Azure ExpressRoute Monitor - Azure Service Endpoint Monitor - Azure DNS Analytics
Visualize the VMs with their different processes and dependencies on other computers and external processes.	 ▼ - Azure Service Map - Azure Activity Log - Azure Service Health - Azure Advisor

Answer:

Scenario	Azure Monitoring Service
Analyze Network Security Group (NSG) flow logs for VMs attempting internet access.	▼ - Azure Network Watcher - Azure ExpressRoute Monitor - Azure Service Endpoint Monitor - Azure DNS Analytics
Visualize the VMs with their different processes and dependencies on other computers and external processes.	▼ - Azure Service Map - Azure Activity Log - Azure Service Health - Azure Advisor

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/network-watcher/traffic-analytics>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/insights/service-map>

最新問題: 132

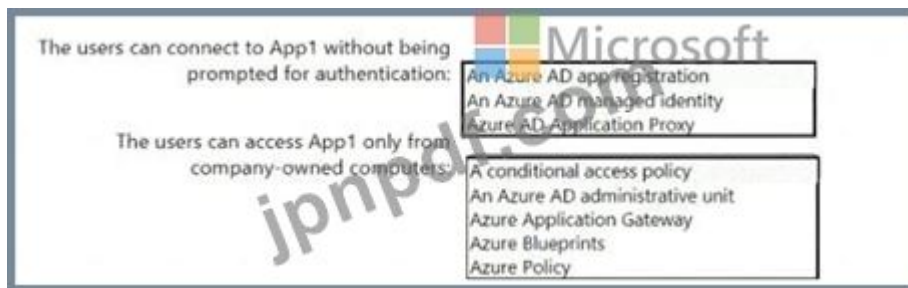
You plan to deploy an Azure web app named App1 that will use Azure Active Directory (Azure AD) authentication.

App1 will be accessed from the internet by the users at your company. All the users have computers that run Windows 10 and are joined to Azure AD.

You need to recommend a solution to ensure that the users can connect to App1 without being prompted for authentication and can access App1 only from company-owned computers.

What should you recommend for each requirement? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.



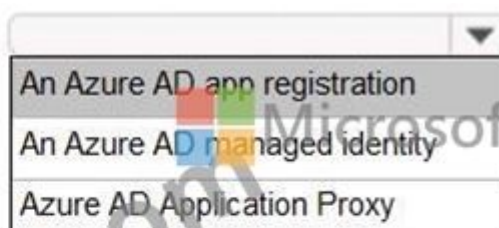
Answer:



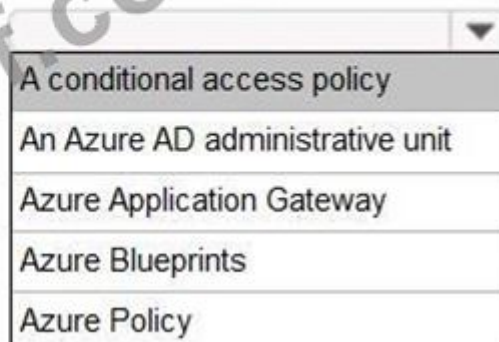
Explanation

Graphical user interface, text, application, chat or text message Description automatically generated

The users can connect to App1 without being prompted for authentication:



The users can access App1 only from company-owned computers:



Box 1: An Azure AD app registration

Azure active directory (AD) provides cloud based directory and identity management services. You can use azure AD to manage users of your application and authenticate access to your applications using azure active directory.

You register your application with Azure active directory tenant.

Box 2: A conditional access policy

Conditional Access policies at their simplest are if-then statements, if a user wants to access a resource, then they must complete an action.

By using Conditional Access policies, you can apply the right access controls when needed to keep your organization secure and stay out of your user's way when not needed.

Timeline Description automatically generated



Reference:

<https://codingcanvas.com/using-azure-active-directory-authentication-in-your-web-application/>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/powerapps/developer/data-platform/walkthrough-register-app-azure-active-dire>

"After consenting to use their Dataverse account with the ISV's application, end users can connect to Dataverse environment from external application. The consent form is not displayed again to other users after the first user who has already consented to use the ISV's app. Apps registered in Azure Active Directory are multi-tenant, which implies that other Dataverse users from other tenant can connect to their environment using the ISV's app."

最新問題: 133

あなたは、Azure Linux 仮想マシンを使用してビデオ ファイルを分析するアプリケーションを設計しています。ファイルは、ExpressRoute を使用して Azure に接続する企業オフィスからアップロードされます。

ファイルをホストするために Azure ストレージ アカウントをプロビジョニングする予定です。ストレージ アカウントが次の要件を満たしていることを確認する必要があります。

- * 最大 7 TB のビデオ ファイルをサポート
- * 可能な限り最高の可用性を提供します
- * ストレージが大きなビデオ ファイル用に最適化されていることを確認します。
- * オンプレミス ネットワークからのファイルが ExpressRoute を使用してアップロードされていることを確認する ストレージ アカウントはどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Storage account type:

- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v2

Data redundancy:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)

Networking:

- Azure Route Server
- A private endpoint
- A service endpoint

These are the selections for Data redundancy

Answer:

Storage account type:

- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v2

Data redundancy:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)

Networking:

- Azure Route Server
- A private endpoint
- A service endpoint

These are the selections for Data redundancy

最新問題: 134

App 1 という名前のオンプレミスがあります。

お客様のデジタル画像を管理するための App1。

App1 を Azure に移行する予定です。

App1 向けのデータ ストレージ ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは、次の画像ストレージ要件を満たしている必要があります。

保存中のイメージを暗号化します。

最大 50M のファイルを許可

Services

- Azure Blob storage
- Azure Cosmos DB
- Azure SQL Database
- Azure Table storage

Answer Area

Image storage: Service

Customer accounts: Service

Answer:

Services

- Azure Blob storage
- Azure Cosmos DB
- Azure SQL Database
- Azure Table storage

Answer Area

Image storage: Azure Blob storage

Customer accounts: Azure SQL Database

最新問題: 135

オンプレミス環境から Azure にデータをインポートする予定です。データを以下の表に示します。

On-premises source	Azure target
A Microsoft SQL Server 2012 database	An Azure SQL database
A table in a Microsoft SQL Server 2014 database	An Azure Cosmos DB account that uses the SQL API

データの移行には何を使用することをお勧めしますか？ 答えるには、適切なツールを正しいデータソースにドラッグします。各ツールは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Tools

- AzCopy
- Azure Cosmos DB Data Migration Tool
- Data Management Gateway
- Data Migration Assistant

Answer Area

From the SQL Server 2012 database: Tool

From the table in the SQL Server 2014 database: Tool

Answer:

Tools

- AzCopy
- Azure Cosmos DB Data Migration Tool
- Data Management Gateway
- Data Migration Assistant

Answer Area

From the SQL Server 2012 database: Data Migration Assistant

From the table in the SQL Server 2014 database: Azure Cosmos DB Data Migration Tool

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/dms/tutorial-sql-server-to-azure-sql>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/import-data>

最新問題: 136

アプリケーションを実行するコンテナをデプロイするためのソリューションを推奨する必要があります。アプリケーションには 2 つの層があります。

各層は、個別の Docker Linux ベースのイメージとして実装されます。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* フロントエンド層には、ポート 80 のパブリック IP アドレスを使用してアクセスできる必要があります。

* バックエンド層には、フロントエンド層からのみポート 8080 を使用してアクセスできる必要があります。

* 両方のコンテナが同じ Azure ファイル共有にアクセスできる必要があります。

* コンテナに障害が発生した場合、アプリケーションは自動的に再起動する必要があります。

* コストは最小限に抑える必要があります。

アプリケーションをホストするには何を使用することをお勧めしますか？

A. Azure Kubernetes Service (AKS)

B. Azure サービス ファブリック

C. Azure コンテナ インスタンス

D. Azure コンテナ レジストリ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

Azure Container Instances は、オーケストレーションへの階層化されたアプローチを可能にし、単一コンテナの実行に必要なすべてのスケジュール機能と管理機能を提供すると同時に、オーケストレーター プラットフォームがその上で複数コンテナのタスクを管理できるようにします。

コンテナ インスタンスの基盤となるインフラストラクチャは Azure によって管理されるため、オーケストレーター プラットフォームは、単一のコンテナを実行する適切なホスト マシンを見つけることに意識を向ける必要がありません。

Azure Container Instances では、同じ API を使用して Windows コンテナと Linux コンテナの両方をスケジュールできます。

コンテナインスタンスのみのオーケストレーション

Azure Container Instances のみに基づく環境は、すぐに開始され、秒単位で請求されるため、開始して非常に変動性の高いワークロードに対処するための最速の方法を提供します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-orchestrator-relationship>

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人

はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (43130%OFF問題集溶
と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 137

あなたは、高性能アプリケーション用の実稼働データベースをホストする Azure ソリューションを計画しています。ソリューションには次のコンポーネントが含まれます。

Microsoft SQL Server 2016 を実行する 2 つの仮想マシンは、同じ Azure リージョン内の異なるデータ センターにデプロイされ、Always On 可用性グループの一部になります。

SQL Server IaaS Agent Extension (SQLIaaSExtension) の自動バックアップ機能を使用してバックアップされる SQL Server データ 次の表に示すように、さまざまなデータ タイプのストレージ優先順位を特定します。

Data type	Storage priority
Operating system	Speed and availability
Databases and logs	Speed and availability
Backups	Lowest cost

各データタイプに対してどのストレージタイプを推奨する必要がありますか? 答えるには、適切なストレージタイプを正しいデータタイプにドラッグします。各ストレージタイプは、1 回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage Types

Answer Area

A geo-redundant storage (GRS) account

A locally-redundant storage (LRS) account

A premium managed disk

A standard managed disk

Operating system:

Databases and logs:

Backups:

Answer:

Storage Types

Answer Area

A geo-redundant storage (GRS) account

A locally-redundant storage (LRS) account

A premium managed disk

A standard managed disk

Operating system:

Databases and logs:

Backups:

A premium managed disk

A premium managed disk

A locally-redundant storage (LRS) account

最新問題: 138

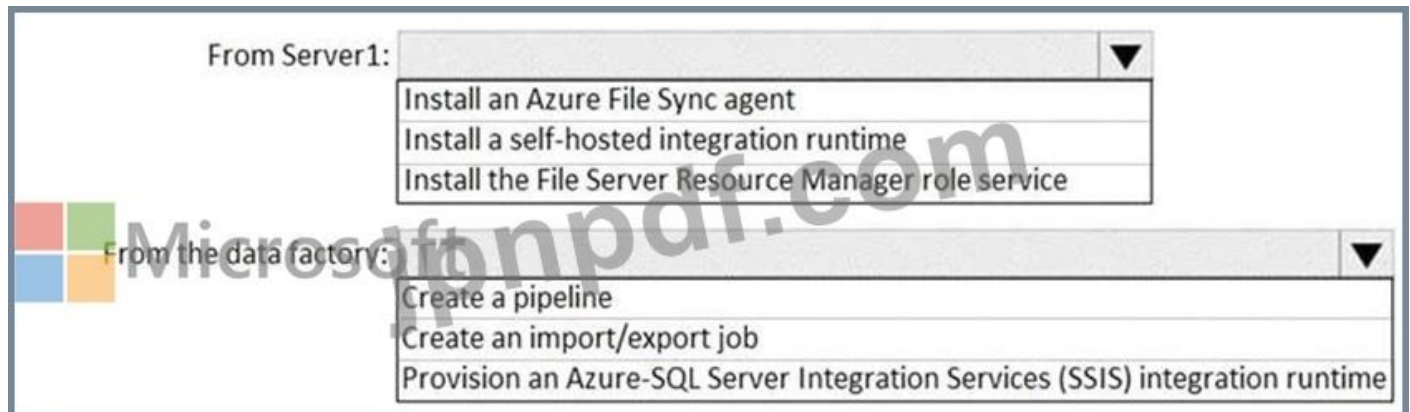
オンプレミス ネットワークには、500 GB のデータを保存する Server1 という名前のファイルサーバーが含まれています。

Azure Data Factory を使用して、Server1 から Azure Storage にデータをコピーする必要があります。

新しいデータ ファクトリを追加します。

次に何をすべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

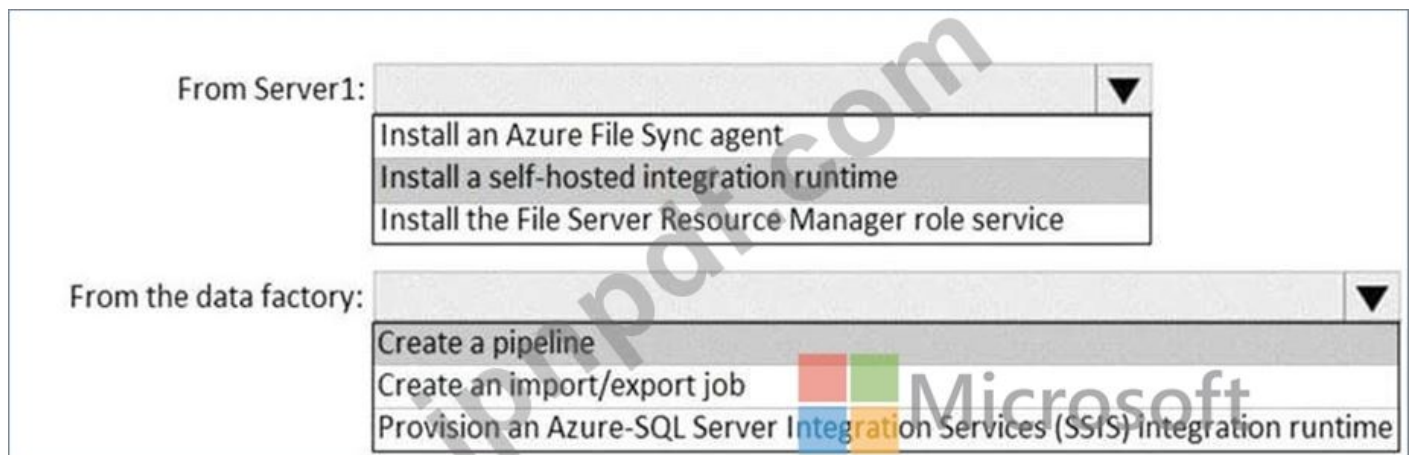


Answer:



説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、テキスト、アプリケーション、電子メールの説明が自動生成されます



ボックス 1: セルフホステッド統合ランタイムをインストールする

統合ランタイムは、さまざまなネットワーク環境間でデータ統合機能を提供するために Azure Data Factory によって使用される顧客管理のデータ統合インフラストラクチャです。

ボックス 2: パイプラインを作成する

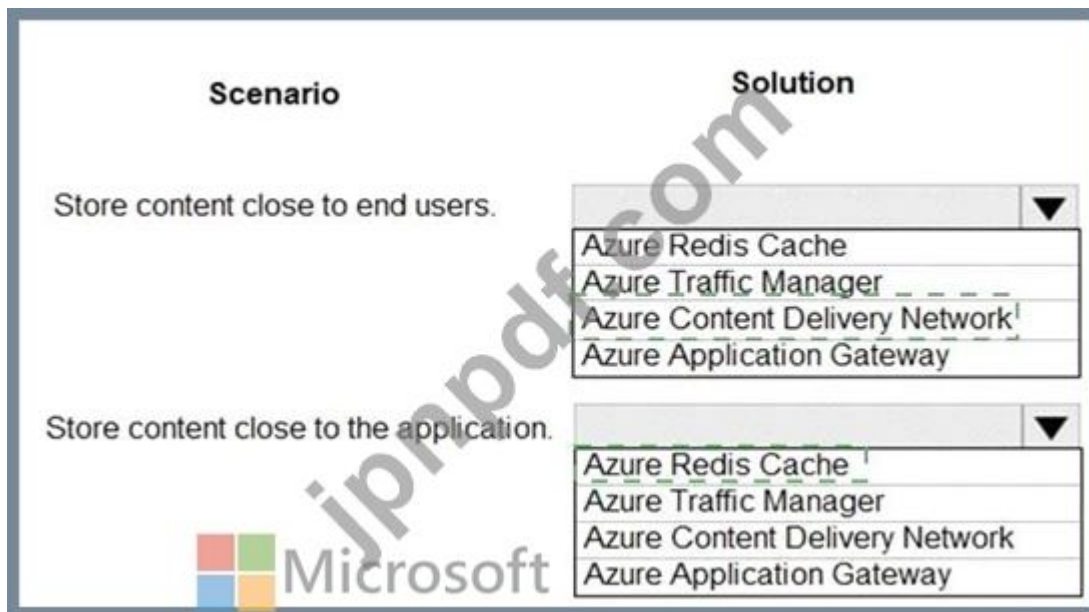
ADF を使用すると、既存のデータ処理サービスを可用性の高いデータ パイプラインに構成し、クラウドで管理できます。これらのデータ パイプラインは、データの取り込み、準備、変換、分析、公開をスケジュールでき、ADF は複雑なデータと処理の依存関係を管理および調整します。
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/machine-learning/team-data-science-process/move-sql-azure-ADF>

最新問題: 139

あなたの会社は Azure App Service Web アプリをデプロイしています。
テスト中に負荷がかかるとアプリケーションが失敗します。アプリケーションは、100 を超える同時ユーザー セッションを処理できません。常時オン機能を有効にします。また、カウントを 2 から 2 に増やすように自動スケーリングを構成します。
HTTP キューの長さに基づいて 10。
アプリケーションのパフォーマンスを向上させる必要があります。
各アプリケーション シナリオではどのソリューションを使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

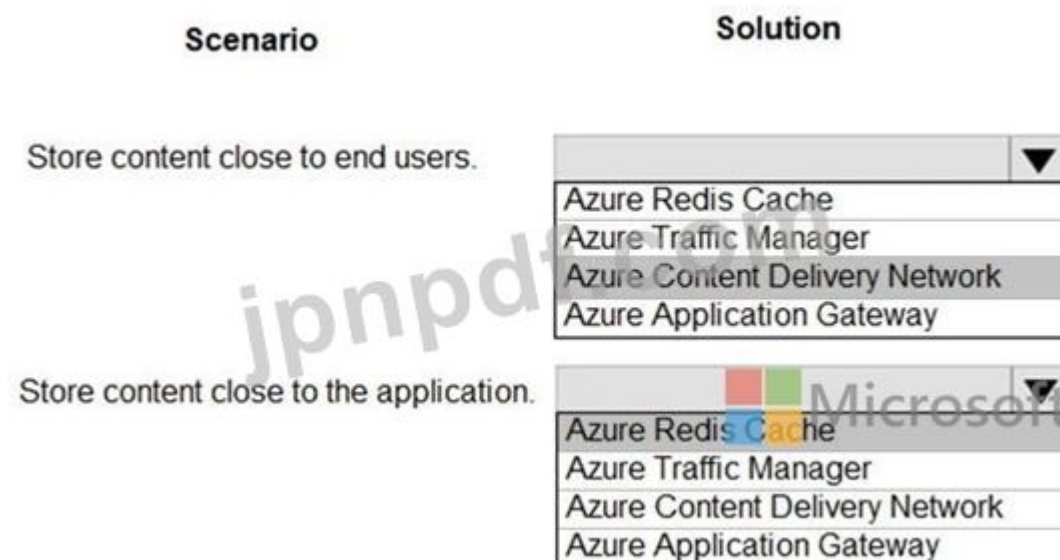
Scenario	Solution
Store content close to end users.	Azure Redis Cache Azure Traffic Manager Azure Content Delivery Network Azure Application Gateway
Store content close to the application.	Azure Redis Cache Azure Traffic Manager Azure Content Delivery Network Azure Application Gateway

Answer:



説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、中程度の信頼度で自動的に生成される説明テキスト



ボックス 1: コンテンツ配信ネットワーク

コンテンツ配信ネットワーク (CDN) は、Web コンテンツをユーザーに効率的に配信できるサーバーの分散ネットワークです。CDN は、遅延を最小限に抑えるために、エンド ユーザーに近いポイント オブ プレゼンス (POP) の場所にあるエッジ サーバーにキャッシュされたコンテンツを保存します。

Azure Content Delivery Network (CDN) は、世界中の戦略的に配置された物理ノードにコンテンツをキャッシュすることで、高帯域幅のコンテンツをユーザーに迅速に配信するためのグローバル ソリューションを開発者に提供します。Azure CDN は、CDN POP を使用したさまざまなネットワーク最適化を活用することで、キャッシュできない動的コンテンツを高速化することもできます。たとえば、ボーダー ゲートウェイ プロトコル (BGP) をバイパスするルートの最適化です。

ボックス 2: Azure Redis キャッシュ

Azure Cache for Redis は、人気のあるソフトウェア Redis に基づいています。通常、バックエンド データ ストアに大きく依存するシステムのパフォーマンスとスケーラビリティを向上させる

ためのキャッシュとして使用されます。頻繁にアクセスされるデータをアプリケーションの近くにある高速ストレージに一時的にコピーすることで、パフォーマンスが向上します。Azure Cache for Redis を使用すると、この高速ストレージは、データベースによってディスクから読み込まれるのではなく、Azure Cache for Redis のメモリ内に配置されます。

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-cache-for-redis/cache-overview>

最新問題: 140

次の表に示すストレージ アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	SrorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	File Storage	Premium

次の表に示す要件を持つ 2 つの新しいアプリを実装する予定です。

Name	Requirement
App1	Use lifecycle management to migrate app data between storage tiers
App2	Store app data in an Azure file share

各アプリにどのストレージ アカウントの使用を推奨する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

App1:

Storage1 and storage2 only

Storage1 and storage3 only

Storage1, storage2, and storage3 only

Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2:

Storage4 only

Storage1 and storage4 only

Storage1, storage2, and storage4 only

Storage1, storage2, storage3, and storage4

Answer:

App1:

- Storage1 and storage2 only
- Storage1 and storage3 only
- Storage1, storage2, and storage3 only
- Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2:

- Storage4 only
- Storage1 and storage4 only
- Storage1, storage2, and storage4 only
- Storage1, storage2, storage3, and storage4

最新問題: 141

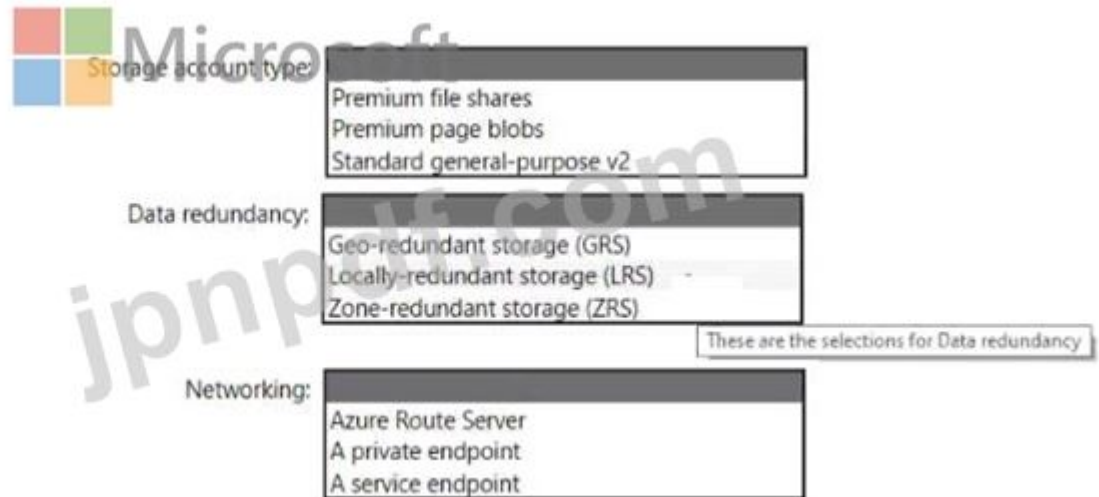
あなたは、Azure Linux 仮想マシンを使用してビデオ ファイルを分析するアプリケーションを設計しています。ファイルは、ExpressRoute を使用して Azure に接続する企業オフィスからアップロードされます。

ファイルをホストするために Azure ストレージ アカウントをプロビジョニングする予定です。ストレージ アカウントが次の要件を満たしていることを確認する必要があります。

- * 最大 7 TB のビデオ ファイルをサポート
- * 可能な限り最高の可用性を提供します
- * ストレージが大きなビデオ ファイル用に最適化されていることを確認します。
- * オンプレミス ネットワークからのファイルが ExpressRoute を使用してアップロードされていることを確認する ストレージ アカウントはどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area



The screenshot shows the 'Storage account type' dropdown menu with three options: 'Premium file shares', 'Premium page blobs', and 'Standard general-purpose v2'. The 'Data redundancy' dropdown menu has three options: 'Geo-redundant storage (GRS)', 'Locally-redundant storage (LRS)', and 'Zone-redundant storage (ZRS)'. The 'Networking' dropdown menu has three options: 'Azure Route Server', 'A private endpoint', and 'A service endpoint'. A tooltip points to the 'Data redundancy' dropdown with the text 'These are the selections for Data redundancy'.

Storage account type:

- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v2

Data redundancy:

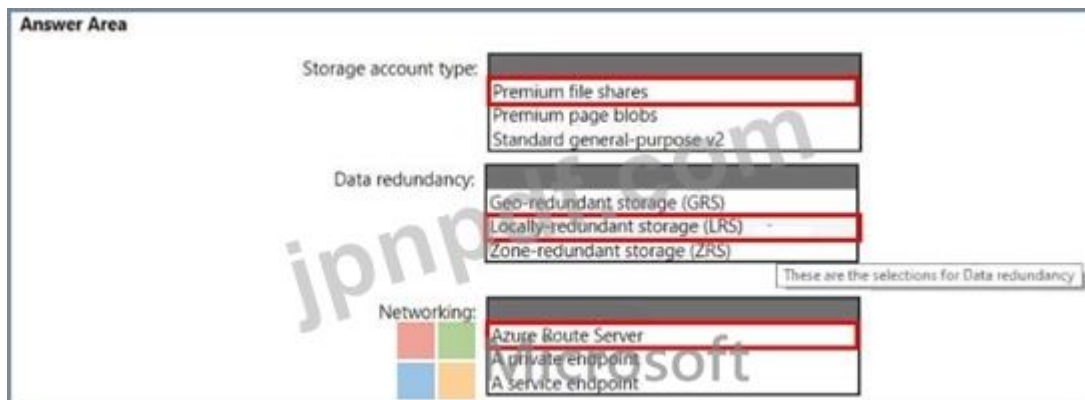
- Geo-redundant storage (GRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)

Networking:

- Azure Route Server
- A private endpoint
- A service endpoint

These are the selections for Data redundancy

Answer:



The screenshot shows the 'Storage account type' dropdown menu with three options: 'Premium file shares', 'Premium page blobs', and 'Standard general-purpose v2'. The 'Data redundancy' dropdown menu has three options: 'Geo-redundant storage (GRS)', 'Locally-redundant storage (LRS)', and 'Zone-redundant storage (ZRS)'. The 'Networking' dropdown menu has three options: 'Azure Route Server', 'A private endpoint', and 'A service endpoint'. A tooltip points to the 'Data redundancy' dropdown with the text 'These are the selections for Data redundancy'. Red highlights are present on the 'Premium file shares', 'Locally-redundant storage (LRS)', and 'A private endpoint' options.

Storage account type:

- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v2

Data redundancy:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)

Networking:

- Azure Route Server
- A private endpoint
- A service endpoint

These are the selections for Data redundancy

最新問題: 142

5 つの Azure 仮想マシンへのリクエストを分散する LB1 という名前の Azure Load Balancer があります。

LB1 の監視ソリューションを開発する必要があります。ソリューションは、次の条件のいずれかが満たされた場合にアラートを生成する必要があります。

仮想マシンが使用できません。

接続試行は 1 分あたり 50,000 回を超えます。

各条件のソリューションにどのシグナルを含めるべきでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

An unavailable virtual machine:

	▼
Byte Count	
Data Path Availability	
Health Probe Status	
Packet Count	
SYN Count	

More than 50,000 connection attempts per minute:

	▼
Byte Count	
Data Path Availability	
Health Probe Status	
Packet Count	
SYN Count	

Answer:

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/load-balancer/load-balancer-standard-diagnostics>

最新問題: 143

次の図に示すように、API Management で OAuth2 認証を構成します。

Add OAuth2 service
API Management service

Display name *
Unique name used to reference this authorization server on t...

Id * ⓘ
✓

Description
Authorization server description  Microsoft

Client registration page URL *
<https://contoso.com/register> ✓

Authorization grant types
☒ Authorization code
☐ Implicit
☐ Resource owner password
☐ Client credentials

Authorization endpoint URL *
<https://login.microsoftonline.com/contosoonmicrosoft.com...> ✓

☐ Support state parameter

Authorization request method
☒ GET
☐ POST

Token endpoint URL *
Token endpoint is used by clients to obtain access tokens in ...

Create

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

The selected authorization grant type is for [answer choice].

To enable custom data in the grant flow, select [answer choice].

Answer:

The selected authorization grant type is for [answer choice].

To enable custom data in the grant flow, select [answer choice].

参照：

<https://developer.okta.com/blog/2018/04/10/oauth-authorization-code-grant-type>

<https://connect2id.com/products/server/docs/guides/client-registration>

最新問題: 144

Your on-premises network contains a file server named Server1 that stores 500 GB of data.

You need to use Azure Data Factory to copy the data from Server1 to Azure Storage.

You add a new data factory.

What should you do next? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

From Server1:

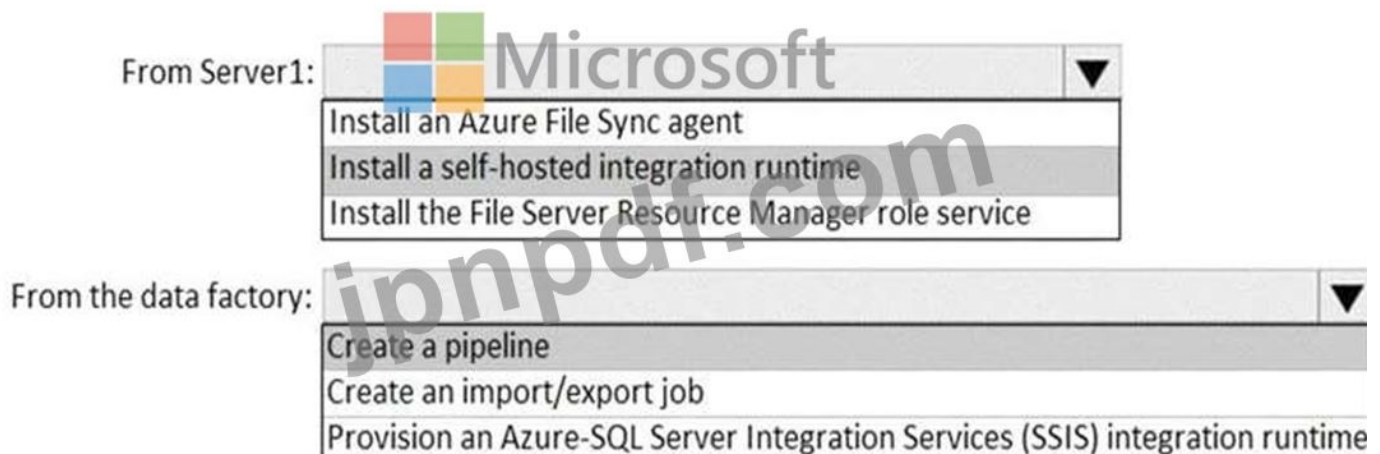
From the data factory:

Answer:



Explanation

Graphical user interface, text, application, email Description automatically generated



Box 1: Install a self-hosted integration runtime

The Integration Runtime is a customer-managed data integration infrastructure used by Azure Data Factory to provide data integration capabilities across different network environments.

Box 2: Create a pipeline

ADF を使用すると、既存のデータ処理サービスを可用性の高いデータ パイプラインに構成し、クラウドで管理できます。これらのデータ パイプラインは、データの取り込み、準備、変換、分析、公開をスケジュールでき、ADF は複雑なデータと処理の依存関係を管理および調整します。

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/machine-learning/team-data-science-process/move-sql-azure-ADF>

<https://docs.microsoft.com/pl-pl/azure/data-factory/tutorial-hybrid-copy-data-tool> syu31svc 3 か月、4 週間前

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/data-factory/create-self-hosted-integration-runtime?tabs=data-factory>

セルフホステッド統合ランタイムは、クラウド データ ストアとプライベート ネットワーク内のデータ ストアの間でコピー アクティビティを実行できます。」

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/data-factory/introduction>

Data Factory を使用すると、データ パイプラインでコピー アクティビティを使用して、オンプレミスとクラウドの両方のソース データ ストアからクラウドの一元化データ ストアにデータを移動し、さらに分析することができます。」

ある会社には、Windows Server 2019 を実行するオンプレミス ファイル サーバー cbflserver があります。このサーバーは Windows Admin Center によって管理されます。会社は Azure サブスクリプションを所有しています。ファイル サーバーに障害が発生した場合のデータ損失を防ぐために、Azure ソリューションを提供する必要があります。

解決策: Azure Recovery Services コンテナを作成することにしました。次に、Azure Backup エージェントをインストールし、バックアップをスケジュールすることになります。これは要件を満たしますか？

A. いいえ

B. はい

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 146

App1 がサードパーティの資格情報にアクセスし、文字列にアクセスできるようにするためのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションはセキュリティ要件を満たしている必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:



Microsoft

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

Answer:

Authenticate App1 by using:

- A certificate
- A service principal**
- A system-assigned managed identity
- A user-assigned managed identity

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

- An access policy
- A connected service
- A private link
- A role assignment**

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/authentication>

最新問題: 147

次の表に示すストレージ アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	SrorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	FileStorage	Premium

次の表に示す要件を持つ 2 つの新しいアプリを実装する予定です。

Name	Requirement
App1	Use lifecycle management to migrate app data between storage tiers
App2	Store app data in an Azure file share

各アプリにどのストレージ アカウントの使用を推奨する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

App1:

Storage1 and storage2 only
Storage1 and storage3 only
Storage1, storage2, and storage3 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2:

Storage4 only
Storage1 and storage4 only
Storage1, storage2, and storage4 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

Answer:

App1:

Storage1 and storage2 only
Storage1 and storage3 only
Storage1, storage2, and storage3 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

App2:

Storage4 only
Storage1 and storage4 only
Storage1, storage2, and storage4 only
Storage1, storage2, storage3, and storage4

最新問題: 148

172.16.0.0/16 の IP アドレス空間を使用するオンプレミス ネットワークがあります。25 台の仮想マシンを新しい Azure サブスクリプションにデプロイする予定です。

次の技術要件を確認します。

- * すべての Azure 仮想マシンは同じサブネット subnet1 に配置する必要があります。
- * すべての Azure 仮想マシンは、すべてのオンプレミス サーバーと通信できる必要があります。

* サーバーは、サイト間 VPN を使用してオンプレミス ネットワークと Azure の間で通信できる必要があります。

技術要件を満たすサブネット設計を推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？ 答えるには、適切なネットワーク アドレスを正しいサブネットにドラッグします。各ネットワーク アドレスは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Network Addresses

172.16.0.0/16

172.16.1.0/28

192.168.0.0/24

192.168.1.0/28

Answer Area

Subnet1:

Network address

Gateway subnet:

Network address

Answer:

Network Addresses

172.16.0.0/16

172.16.1.0/28

192.168.0.0/24

192.168.1.0/28

Answer Area

Subnet1:

192.168.0.0/24

Gateway subnet:

192.168.1.0/28

説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、アプリケーションの説明が自動的に生成される

Subnet1:

192.168.0.0/24

Gateway subnet:

192.168.1.0/28

Microsoft

最新問題: 149

ビジネスに重要なデータを保存する新しいアプリを開発する予定です。

a. アプリは次の要件を満たす必要があります。

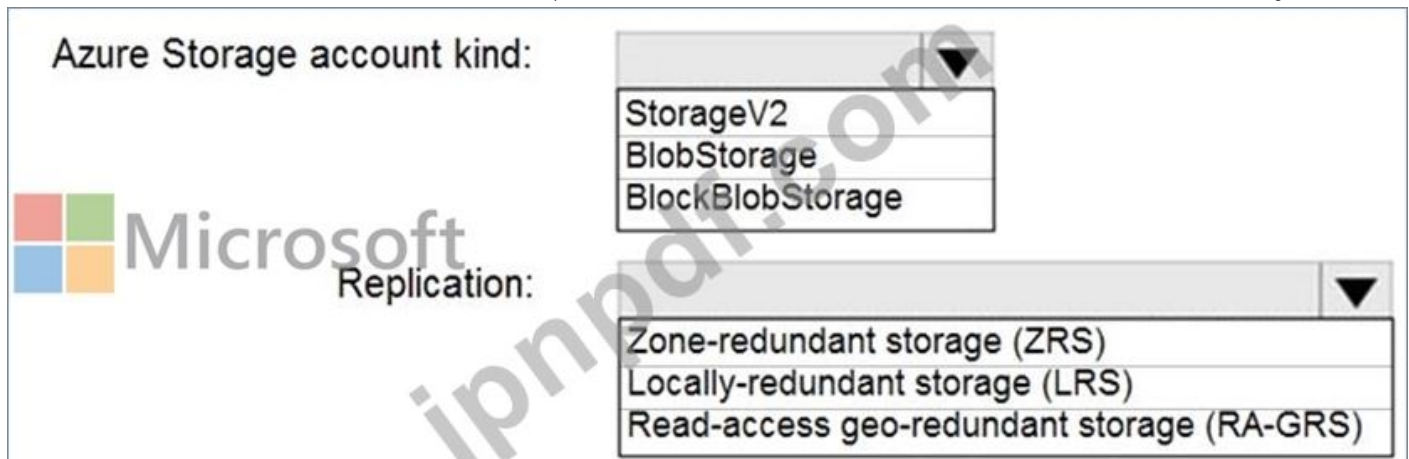
1 年間は新しいデータが変更されないようにします。

読み取り遅延を最小限に抑えます。

データの復元力を最大化します。

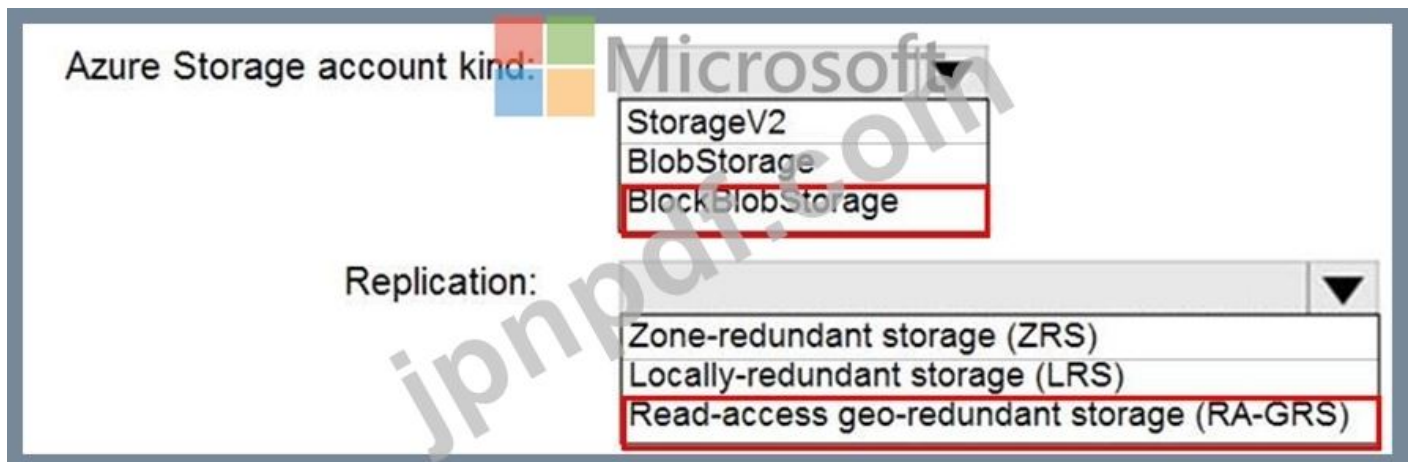
アプリ用のストレージ ソリューションを推奨する必要があります。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。



The screenshot shows two dropdown menus. The first is labeled 'Azure Storage account kind:' and has three options: 'StorageV2', 'BlobStorage', and 'BlockBlobStorage'. The second is labeled 'Replication:' and has three options: 'Zone-redundant storage (ZRS)', 'Locally-redundant storage (LRS)', and 'Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)'. A watermark 'ipnpat.com' is visible across the image.

Answer:



The screenshot shows the same two dropdown menus as above. In this version, 'BlockBlobStorage' in the first dropdown and 'Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)' in the second dropdown are highlighted with red boxes, indicating the correct selection. A watermark 'ipnpat.com' is visible across the image.

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview>

[https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?toc=/azure/storage/blobs/toc.json)

[toc=/azure/storage/blobs/toc.json](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/toc.json)

最新問題: 150

Azure SQL データベースを含む Azure サブスクリプションを持っています。

Azure SQL データベースで Azure 予約を使用する予定です。

予約割引はどのリソース タイプに適用されますか?

A. 仮想コアのコンピューティング

B. DTU コンピューティング

C. ストレージ

D. ライセンス

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

数量: 容量予約内で購入されるコンピューティング リソースの量。数量は、選択した Azure リージョンおよびパフォーマンス層で予約されており、請求割引が適用される仮想コアの数です。たとえば、米国東部リージョンで Gen5 16 仮想コアの合計コンピューティング容量で複数のデータベースを実行または実行する予定がある場合、すべてのデータベースの利点を最大化するには、数量を 16 に指定します。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/reserved-capacity-overview>

最新問題: 151

You have a resource group named RG1 that contains the objects shown in the following table.

Name	Type	Location
ASP-RG1	App Service plan	East US
KV1	Azure Key Vault	East US
KV2	Azure Key Vault	West Europe
App1	Azure Logic Apps	West US

You need to configure permissions so that App1 can copy all the secrets from KV1 to KV2. App1 currently has the Get permission for the secrets in KV1.

Which additional permissions should you assign to App1? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Permission to assign so that App1 can copy the secrets from KV1:

Add

Backup

Create

List

Unwrap Key

Permission to assign so that App1 can copy the secrets to KV2:



Microsoft

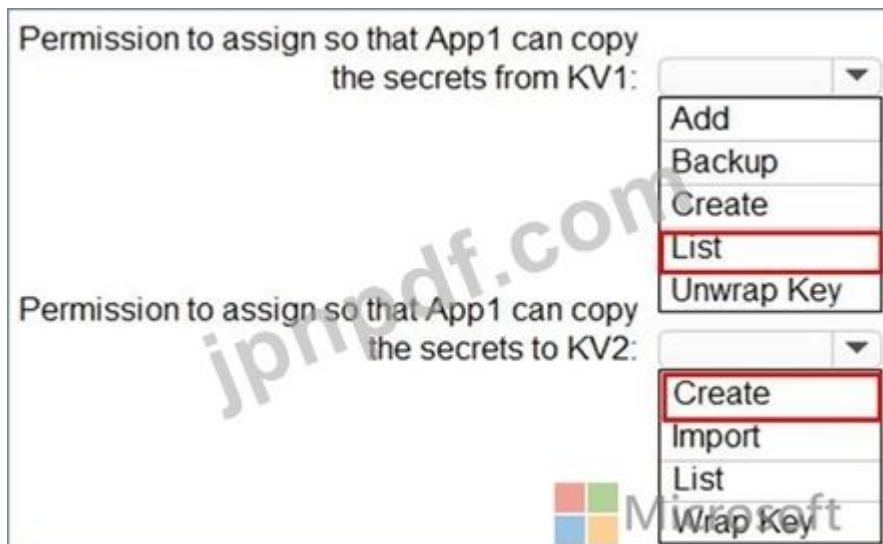
Create

Import

List

Wrap Key

Answer:



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/keyvault/>

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **152**

You plan to deploy the backup policy shown in the following exhibit.

Policy1

Associated items Delete Save Discard

Backup frequency

Daily 6:00 PM (UTC) Coordinated Universal Time

Retention range

☒ Retention of daily backup point.

* At 6:00 PM For 90 Day(s)

☒ Retention of weekly backup point.

* On Sunday * At 6:00 PM For 26 Week(s)

☒ Retention of monthly backup point.

Week Based Day Based

* On First * Day Sunday * At 6:00 PM For 36 Month(s)

☐ Retention of yearly backup point.

Not Configured

Use the drop-down menus to select the answer choice that completes each statement based on the information presented in the graphic.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of **[answer choice]**.

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is **[answer choice]**.

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

Answer:

Virtual machines that are backed up using the policy can be recovered for up to a maximum of **[answer choice]**.

	▼
90 days	
26 weeks	
36 months	
45 months	

The minimum recovery point objective (RPO) for virtual machines that are backed up by using the policy is **[answer choice]**.

	▼
1 hour	
1 day	
1 week	
1 month	
1 year	



Microsoft

最新問題: 153

ハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントにリンクされている Subscription1 という名前の Azure サブスクリプションがあります。

オンプレミスのデータセンターには、Subscription1 への VPN 接続がありません。データセンターには、Microsoft SQL Server 2016 がインストールされている Server1 という名前のコンピューターが含まれています。Server1 はインターネットにアクセスできません。

LogicApp1 という名前の Azure ロジック アプリには、Server1 上のデータベースへの書き込みアクセスが必要です。

LogicApp1 に Server1 へのアクセス機能を提供するソリューションを推奨する必要があります。オンプレミスと Azure にデプロイする場合、何を推奨しますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

On-premises:  ▼

A Web Application Proxy for Windows Server
An Azure AD Application Proxy connector
An On-premises data gateway
Hybrid Connection Manager

Azure: ▼

A connection gateway resource
An Azure Application Gateway
An Azure Event Grid domain
An enterprise application

Answer:

On-premises: ▼

A Web Application Proxy for Windows Server
An Azure AD Application Proxy connector
An On-premises data gateway
Hybrid Connection Manager 

Azure: ▼

A connection gateway resource
An Azure Application Gateway
An Azure Event Grid domain
An enterprise application

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/connectors/connectors-create-api-sqlazure>

最新問題: 154

注: この質問は、同じシナリオを示す一連の質問の一部です。このシリーズの各質問には、指定された目標を達成できる可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策が含まれる場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面には表示されません。

あなたの会社は、Azure SQL データベースを使用するさまざまな Azure App Service インスタンスをデプロイすることを計画しています。App Service インスタンスは、Azure SQL データベースと同時にデプロイされます。

同社には、App Service インスタンスを特定の Azure リージョンにのみデプロイするという規制要件があります。

App Service インスタンスのリソースは同じリージョンに存在する必要があります。

規制要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。

解決策: Azure Security Center の規制遵守ダッシュボードを使用することをお勧めします。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

Azure Security Center の規制コンプライアンス ダッシュボードは、地域のコンプライアンスには使用されません。

注: 代わりに、App Service インスタンスを使用して特定のリソース グループに適用できる Azure リソース ポリシー定義を使用できます。

注 2: Azure Security Center の規制コンプライアンス ブレードでは、サポートされている一連の標準に関するコンプライアンス体制の主要な部分の概要を取得できます。現在サポートされている標準は、Azure CIS、PCI DSS 3.2、ISO 27001、および SOC TSP です。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/overview>

<https://azure.microsoft.com/en-us/blog/regulatory-compliance-dashboard-in-azure-security-center-now-available>

最新問題: 155

あなたは Azure ソリューションを設計しています。

ソリューションのネットワーク トラフィックは、次の機能を提供することによって安全に分散される必要があります。

HTTPS プロトコル

ラウンドロビンルーティング

SSL オフロード

負荷分散オプションを推奨する必要があります。

何を勧めるべきですか？

A. Azure ロード バランサー

B. Azure トラフィック マネージャー

C. Azure 内部ロード バランサー (ILB)

D. Azure アプリケーション ゲートウェイ

Answer: D (メッセージを残す)

Transport Layer Security (TLS) プロトコルの終了 (SSL オフロード」) または HTTP/HTTPS 要求ごとのアプリケーション層の処理を探している場合は、Application Gateway を確認してください。

Application Gateway はレイヤー 7 ロード バランサーであり、Web トラフィック (HTTP、HTTPS、WebSocket、および HTTP/2) でのみ動作します。SSL ターミネーション、Cookie ベースのセッション アフィニティ、負荷分散トラフィック用のラウンド ロビンなどの機能をサポートします。ロード バランサーは、レイヤー 4 (TCP または UDP) でトラフィックの負荷を分散します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/application-gateway/application-gateway-faq>

最新問題: 156

Application1 と Applications という 2 つのアプリケーションに対して Azure ストレージ アカウント構成を推奨する必要があります。構成は次の要件を満たす必要があります。

- * Application1 のストレージは、可能な限り高いトランザクション レートと可能な限り低い遅延を提供する必要があります。
- * Application2 のストレージは、GB あたりのストレージ コストを可能な限り低く抑える必要があります。
- * 両方のアプリケーションのストレージをアップロードとダウンロード用に最適化する必要があります。
- * データセンターに障害が発生した場合でも、両方のアプリケーション用のストレージが利用可能である必要があります。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切な選択肢を選択してください。注: 正しい選択肢はそれぞれ 1 ポイントの価値があります

Answer Area



Application1:

BlobStorage with Standard performance, Hot access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Premium performance and Locally-redundant storage (LRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Hot access tier, and Locally-redundant storage (LRS) replication

Application2:

BlobStorage with Standard performance, Cool access tier, and Geo-redundant storage (GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Standard performance and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Cool access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

Answer:

Application1:

BlobStorage with Standard performance, Hot access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Premium performance and Locally-redundant storage (LRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Hot access tier, and Locally-redundant storage (LRS) replication

Application2:

BlobStorage with Standard performance, Cool access tier, and Geo-redundant storage (GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Standard performance and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Cool access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy>

最新問題: 157

あなたの会社では、複数の Linux および Windows 仮想マシン (VM) を Azure にデプロイしています。VM は、Azure VM 拡張機能を使用してインストールされた Microsoft dependency Agent と Microsoft Monitoring Agent とともにデプロイされます。オンプレミス接続は、Azure ExpressRoute を使用して有効になりました。

VM を監視するソリューションを設計する必要があります。

どの Azure 監視サービスを使用する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切な Azure 監視サービスを選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Scenario	Azure Monitoring Service
Analyze Network Security Group (NSG) flow logs for VMs attempting internet access.	Azure Network Watcher Azure ExpressRoute Monitor Azure Service Endpoint Monitor Azure DNS Analytics
Visualize the VMs with their different processes and dependencies on other computers and external processes.	Azure Service Map Azure Activity Log Azure Service Health Azure Advisor

Answer:

Scenario	Azure Monitoring Service
Analyze Network Security Group (NSG) flow logs for VMs attempting internet access.	Azure Network Watcher Azure ExpressRoute Monitor Azure Service Endpoint Monitor Azure DNS Analytics
Visualize the VMs with their different processes and dependencies on other computers and external processes.	Azure Service Map Azure Activity Log Azure Service Health Azure Advisor

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/network-watcher/traffic-analytics>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/insights/service-map>

最新問題: 158

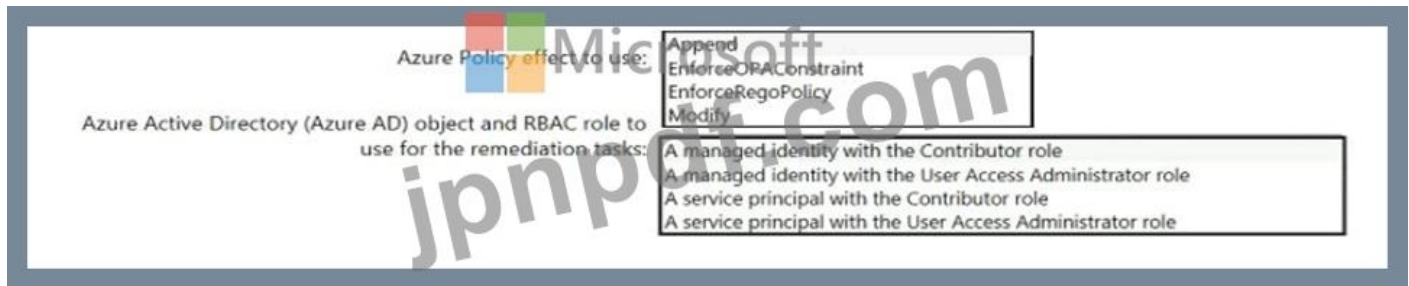
次の機能を実装する Azure ポリシーを設計する必要があります。

- * 新しいリソースの場合は、リソースがデプロイされるリソース グループのタグと値と一致するタグと値を割り当てます。
- * 既存のリソースの場合、タグと値が、そのリソースを含むリソース グループのタグと値と一致するかどうかを確認します。
- * 準拠していないリソースについては、自動生成された修復タスクをトリガーして、欠落しているタグと値を作成します。

ソリューションでは、最小特権の原則を使用する必要があります。

デザインには何を含めるべきでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Answer:



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/concepts/Effects>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/how-to/remediate-resources>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/management/tag-resources>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/concepts/Effects#modify>

最新問題: 159

You are planning an Azure IoT Hub solution that will include 50,000 IoT devices.

Each device will stream data, including temperature, device ID, and time data. Approximately 50,000 records will be written every second. The data will be visualized in near real time.

You need to recommend a service to store and query the data.

Which two services can you recommend? Each correct answer presents a complete solution.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

- A. Azure Table Storage
- B. Azure Event Grid
- C. Azure Cosmos DB SQL API
- D. Azure Time Series Insights

Answer: (解答を表示する)

Explanation

D: Time Series Insights is a fully managed service for time series data. In this architecture, Time Series Insights performs the roles of stream processing, data store, and analytics and reporting. It accepts streaming data from either IoT Hub or Event Hubs and stores, processes, analyzes, and displays the data in near real time.

C: The processed data is stored in an analytical data store, such as Azure Data Explorer, HBase, Azure Cosmos DB, Azure Data Lake, or Blob Storage.

Reference:

最新問題: 160

機密データ用の Azure Storage ソリューションを計画している場合

a. データは毎日アクセスされます。データセットは 10 GB 未満です。

次の要件を満たすストレージ ソリューションを推奨する必要があります。

※ ストレージに書き込まれたすべてのデータは5年間保持する必要があります。

※ 一度書き込んだデータは読み出しのみ可能です。変更と削除は防止する必要があります。

※ 5年経過後はデータを削除することはできますが、改変することはできません。

* データアクセス料金は最小限に抑える必要があります

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage account type:

General purpose v2 with Archive access tier for blobs
General purpose v2 with Cool access tier for blobs
General purpose v2 with Hot access tier for blobs

Configuration to prevent
modifications and deletions:

Container access level
Container access policy
Storage account resource lock

Answer:

Storage account type:

General purpose v2 with Archive access tier for blobs
General purpose v2 with Cool access tier for blobs
General purpose v2 with Hot access tier for blobs

Configuration to prevent
modifications and deletions:

Container access level
Container access policy
Storage account resource lock

参照:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers>

最新問題: 161

注: この質問は、同じシナリオを示す一連の質問の一部です。このシリーズの各質問には、指定された目標を達成できる可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策が含まれる場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面には表示されません。

Azure Web アプリの複数のインスタンスを複数の Azure リージョンにデプロイすることを計画しています。

アプリのアクセス ソリューションを設計する必要があります。ソリューションは次のレプリケーション要件を満たしている必要があります。

レート制限をサポートします。

すべてのインスタンス間でリクエストのバランスをとります。

地域的な停電が発生した場合でも、ユーザーがアプリにアクセスできるようにします。

解決策: Azure Application Gateway を使用して、アプリへのアクセスを提供します。

Does this meet the goal?

A. Yes

B. No

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 162

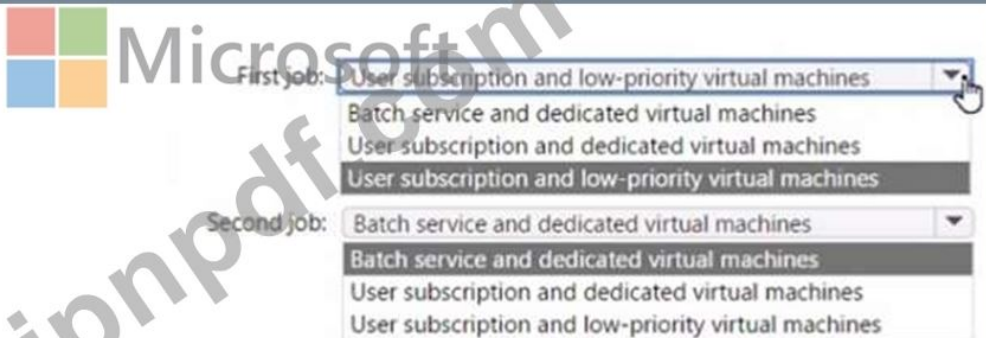
あなたは、Azure Batch を使用して Linux ノード上で 2 種類のジョブを実行する、コストが最適化されたソリューションを設計しています。最初のジョブ タイプは、開発環境の短時間実行タスクで構成されます。2 番目のジョブ タイプは、ジョブをタイムリーに完了する必要がある運用環境向けの、長時間実行されるメッセージ パッシング インターフェイス (MPI) アプリケーションで構成されます。

ジョブ タイプごとにプール タイプとノード タイプを推奨する必要があります。ソリューションでは、コンピューティング料金を最小限に抑え、可能な限り Azure ハイブリッド特典を活用する必要があります。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area



First job: User subscription and low-priority virtual machines
Batch service and dedicated virtual machines
User subscription and dedicated virtual machines
User subscription and low-priority virtual machines

Second job: Batch service and dedicated virtual machines
Batch service and dedicated virtual machines
User subscription and dedicated virtual machines
User subscription and low-priority virtual machines

Answer:

First job: User subscription and low-priority virtual machines
 Batch service and dedicated virtual machines
 User subscription and dedicated virtual machines
 User subscription and low-priority virtual machines
 Second job: Batch service and dedicated virtual machines
 Batch service and dedicated virtual machines
 User subscription and dedicated virtual machines
 User subscription and low-priority virtual machines

最新問題: 163

Windows Server 2016 を実行する 300 台の Azure 仮想マシンを含む Azure サブスクリプションがあります。

仮想マシンのシステム ログ内のすべての警告イベントを一元的に監視する必要があります。

ソリューションには何を含めるべきでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Resource to create in Azure:

An event hub
 A Log Analytics workspace
 A search service
 A storage account

Configuration to perform on the virtual machines:

Create event subscriptions
 Configure Continuous delivery
 Install the Microsoft Monitoring Agent
 Modify the membership of the Event Log Readers Groups

Answer:

Resource to create in Azure:

An event hub
 A Log Analytics workspace
 A search service
 A storage account

Configuration to perform on the virtual machines:

Create event subscriptions
 Configure Continuous delivery
 Install the Microsoft Monitoring Agent
 Modify the membership of the Event Log Readers Groups

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/data-sources-windows-events>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/agent-windows>

最新問題: 164

オンプレミス環境から Azure にデータをインポートする予定です。データを以下の表に示します。

On-premises source	Azure target
A Microsoft SQL Server 2012 database	An Azure SQL database
A table in a Microsoft SQL Server 2014 database	An Azure Cosmos DB account that uses the SQL API

データの移行には何を使用することをお勧めしますか？ 答えるには、適切なツールを正しいデータソースにドラッグします。各ツールは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Tools

- AzCopy
- Azure Cosmos DB Data Migration Tool
- Data Management Gateway
- Data Migration Assistant

Answer Area

From the SQL Server 2012 database: Tool

From the table in the SQL Server 2014 database: Tool

Answer:

Tools

- AzCopy
- Azure Cosmos DB Data Migration Tool
- Data Management Gateway
- Data Migration Assistant

Answer Area

From the SQL Server 2012 database: Data Migration Assistant

From the table in the SQL Server 2014 database: Azure Cosmos DB Data Migration

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/dms/tutorial-sql-server-to-azure-sql>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/import-data>

最新問題: 165

あなたの会社では、複数の Linux および Windows 仮想マシン (VM) を Azure にデプロイしています。VM は、Azure VM 拡張機能を使用してインストールされた Microsoft 依存関係エージェントと Log Analytics エージェントとともにデプロイされます。

オンプレミス接続は、Azure ExpressRoute を使用して有効になりました。

VM を監視するソリューションを設計する必要があります。

どの Azure 監視サービスを使用する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切な Azure 監視サービスを選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Scenario	Azure Monitoring Service
Analyze Network Security Group (NSG) flow logs for VMs attempting Internet access.	Azure Traffic Analytics Azure ExpressRoute Monitor Azure Service Endpoint Monitor Azure DNS Analytics
Visualize the VMs with their different processes and dependencies on other computers and external processes.	Azure Service Map Azure Activity Log Azure Service Health Azure Advisor

Answer:

Scenario	Azure Monitoring Service
Analyze Network Security Group (NSG) flow logs for VMs attempting Internet access.	Azure Traffic Analytics Azure ExpressRoute Monitor Azure Service Endpoint Monitor Azure DNS Analytics
Visualize the VMs with their different processes and dependencies on other computers and external processes.	Azure Service Map Azure Activity Log Azure Service Health Azure Advisor

説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、テキスト、アプリケーションの説明が自動生成される

Scenario	Azure Monitoring Service
Analyze Network Security Group (NSG) flow logs for VMs attempting Internet access.	Azure Traffic Analytics Azure ExpressRoute Monitor Azure Service Endpoint Monitor Azure DNS Analytics
Visualize the VMs with their different processes and dependencies on other computers and external processes.	Azure Service Map Azure Activity Log Azure Service Health Azure Advisor

ボックス 1: Azure トラフィック分析

Traffic Analytics は、クラウド ネットワーク内のユーザーとアプリケーションのアクティビティを可視化するクラウドベースのソリューションです。トラフィック分析は、Network Watcher ネットワーク セキュリティ グループ (NSG) のフロー ログを分析し、Azure クラウド内のトラフィック フローに関する洞察を提供します。トラフィック分析を使用すると、次のことが可能になります。

- * 開いているポート、インターネット アクセスを試みるアプリケーション、不正なネットワークに接続する仮想マシン (VM) などの情報を使用して、セキュリティ上の脅威を特定し、ネットワークを保護します。

- * Azure サブスクリプション全体のネットワーク アクティビティを視覚化し、ホット スポットを特定します。

- * Azure リージョンとインターネット全体のトラフィック フロー パターンを理解し、パフォーマンスと容量のネットワーク展開を最適化します。

- * ネットワーク内の接続障害につながるネットワーク構成の誤りを特定します。

ボックス 2: Azure サービス マップ

Service Map は、Windows および Linux システム上のアプリケーション コンポーネントを自動的に検出し、サービス間の通信をマッピングします。Service Map を使用すると、サーバーを、重要なサービスを提供する相互接続されたシステムとして考えることができます。サービス マップには、TCP 接続されたアーキテクチャ全体にわたるサーバー、プロセス、受信および送信接続の遅延、ポート間の接続が表示されます。エージェントのインストール以外に構成は必要ありません。

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/network-watcher/traffic-analytics>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/insights/service-map>

最新問題: 166

次の表に示す Azure リソースがあります。

Name	Type	Description
VNET1	Virtual network	Connected to an on-premises network by using ExpressRoute
VM1	Virtual machine	Configured as a DNS server
SQLDB1	Azure SQL Database	Single instance
PE1	Private endpoint	Provides connectivity to SQLDB1
contoso.com	Private DNS zone	Linked to VNET1 and contains an A record for PE1
contoso.com	Public DNS zone	Contains a CNAME record for SQLDB1

PE1 を介して SQLDB1 へのオンプレミス ネットワーク接続を提供するソリューションを設計する必要があります。名前解決をどのように設定すればよいでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

Azure configuration:	Configure VM1 to forward contoso.com to the public DNS zone. Configure VM1 to forward contoso.com to the Azure-provided DNS at 168.63.129.16. In VNet1, configure a custom DNS server set to the Azure-provided DNS at 168.63.129.16.
On-premises DNS configuration:	Forward contoso.com to VM1. Forward contoso.com to the public DNS zone. Forward contoso.com to the Azure-provided DNS at 168.63.129.16.

Answer:

Azure configuration:	Configure VM1 to forward contoso.com to the public DNS zone. Configure VM1 to forward contoso.com to the Azure-provided DNS at 168.63.129.16. In VNet1, configure a custom DNS server set to the Azure-provided DNS at 168.63.129.16.
On-premises DNS configuration:	Forward contoso.com to VM1. Forward contoso.com to the public DNS zone. Forward contoso.com to the Azure-provided DNS at 168.63.129.16.

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
 GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (43130%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 167

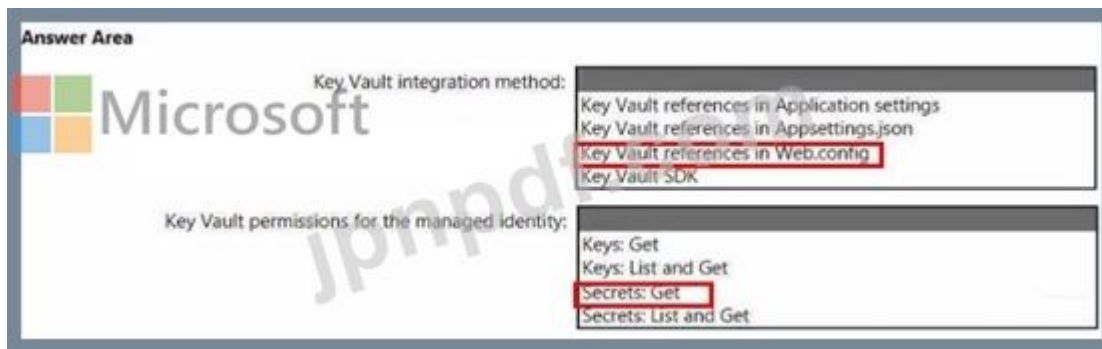
システム割り当てのマネージド ID を使用する Azure App Service Web アプリがあります。Web アプリの設定をシークレットとして Azure Key Vault に保存するソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- * アプリコードへの変更を最小限に抑えます。
- * 最小特権の原則を使用します。

推奨事項には何を含めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

Answer Area	Key Vault integration method: Key Vault references in Application settings Key Vault references in Appsettings.json Key Vault references in Web.config Key Vault SDK
Key Vault permissions for the managed identity:	Keys: Get Keys: List and Get Secrets: Get Secrets: List and Get

Answer:



最新問題: 168

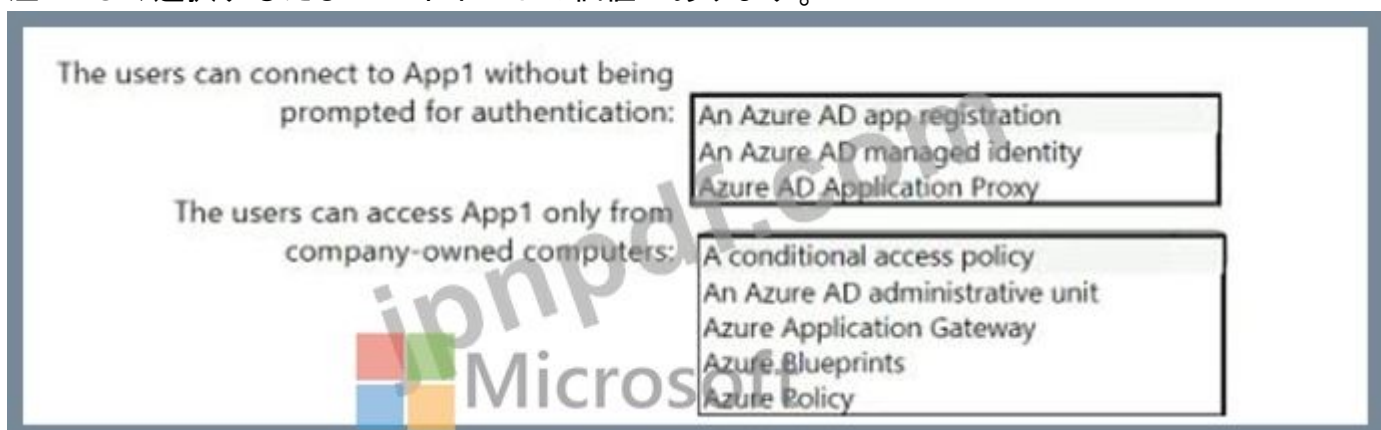
Azure Active Directory (Azure AD) 認証を使用する App1 という名前の Azure Web アプリをデプロイする予定です。

App1 には、会社のユーザーがインターネットからアクセスします。すべてのユーザーは Windows 10 を実行し、Azure AD に参加しているコンピューターを持っています。

ユーザーが認証を求められることなく App1 に接続でき、会社所有のコンピューターからのみ App1 にアクセスできるようにするソリューションを推奨する必要があります。

それぞれの要件に対して何を推奨する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Answer:



参照：

<https://codingcanvas.com/using-azure-active-directory-authentication-in-your-web-application/>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/powerapps/developer/data-platform/walkthrough-register-app-azure-active-directory#:~:text=Create%20an%20application%20registration%201%20Create%20an%20アプリケーション,%20オプション%20および%20クリック%20on%20%20権限を追加してください。%20>

加してください。%20

最新問題: 169

あなたの組織は、いくつかの Azure App Service Web および API アプリケーションを開発およびデプロイしています。アプリケーションは Azure Key Vault を使用して、いくつかの認証、ストレージアカウント、データ暗号化キーを保存します。いくつかの部門から、アプリケーションをサポートするために次のようなリクエストがあります。

Department	Request
Security	- Review membership of administrative roles and require to provide a justification for continued membership - Get alerts about changes in administrator assignments. - See a history of administrator activation, including which changes administrators made to Azure resources.
Development	Enable the applications to access Azure Key Vault and retrieve keys for use in code.
Quality Assurance	Receive temporary administrator access to create and configure additional Web and API applications in the test environment.

各部門の要求に応じて、適切な Azure サービスを推奨する必要があります。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを設定します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Department

Azure Service

Security

▼

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

Development

▼

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

Quality Assurance

▼

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

Answer:

Department

Azure Service

Security

▼

Azure AD Privileged Identity Management

Azure AD Managed Service Identity

Azure AD Connect

Azure AD Identity Protection

Development

▼

Azure AD Privileged Identity Management

Azure AD Managed Service Identity

Azure AD Connect

Azure AD Identity Protection

Quality Assurance

▼

Azure AD Privileged Identity Management

Azure AD Managed Service Identity

Azure AD Connect

Azure AD Identity Protection

最新問題: 170

あなたは、高性能アプリケーション用の実稼働データベースをホストする Azure ソリューションを計画しています。ソリューションには次のコンポーネントが含まれます。

Microsoft SQL Server 2016 を実行する 2 つの仮想マシンは、同じ Azure リージョン内の異なるデータ センターにデプロイされ、Always On 可用性グループの一部になります。

SQL Server IaaS Agent Extension (SQLIaaSExtension) の自動バックアップ機能を使用してバックアップされる SQL Server データ 次の表に示すように、さまざまなデータ タイプのストレージ優先順位を特定します。

Data type	Storage priority
Operating system	Speed and availability
Databases and logs	Speed and availability
Backups	Lowest cost

各データタイプに対してどのストレージタイプを推奨する必要がありますか? 答えるには、適切なストレージタイプを正しいデータタイプにドラッグします。各ストレージタイプは、1 回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage Types

Answer Area

A geo-redundant storage (GRS) account

Operating system:

A locally-redundant storage (LRS) account

Databases and logs:

A premium managed disk

Backups:

A standard managed disk

Answer:

Storage Types

Answer Area

A geo-redundant storage (GRS) account

Operating system:

A premium managed disk

A locally-redundant storage (LRS) account

Databases and logs:

A premium managed disk

A premium managed disk

Backups:

A standard managed disk

A locally-redundant storage (LRS) account

最新問題: 171

ストレージ アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。

アプリケーションは、重複したファイルをストレージ アカウントに書き込むことがあります。ストレージ アカウント内の重複ファイルを特定して削除する PowerShell スクリプトがあります。現在、スクリプトは運用管理者の承認後に手動で実行されます。

次のアクションを実行するサーバーレス ソリューションを推奨する必要があります。

スクリプトを 1 時間に 1 回実行して、重複ファイルが存在するかどうかを確認します

重複ファイルの削除の承認を求める電子メール通知を運用マネージャーに送信します 削除が承認されたかどうかを指定する運用マネージャーからの電子メール応答を処理します 削除が承認された場合はスクリプトを実行します 推奨事項には何を含める必要がありますか？

- A. Azure Logic Apps と Azure Functions
- B. Azure Pipelines と Azure Service Fabric
- C. Azure Logic Apps と Azure Event Grid
- D. Azure Functions と Azure Batch

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Azure Logic Apps を使用して PowerShell スクリプトをスケジュールできます。

ロジック アプリで特定のジョブを実行するコードを実行する場合は、Azure Functions を使用して独自の関数を作成できます。このサービスは、Node.js、C#、および F# 関数の作成に役立つため、コードを実行するための完全なアプリやインフラストラクチャを構築する必要はありません。Azure 関数内からロジック アプリを呼び出すこともできます。Azure Functions はクラウドでサーバーレス コンピューティングを提供し、次の例のようなタスクを実行するのに役立ちます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/logic-apps/logic-apps-azure-functions>

最新問題: 172

You need to ensure that users managing the production environment are registered for Azure MFA and must authenticate by using Azure MFA when they sign in to the Azure portal. The solution must meet the authentication and authorization requirements.

What should you do? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

To register the users for Azure MFA, use:

Azure AD Identity Protection
Security defaults in Azure AD
Per-user MFA in the MFA management UI

To enforce Azure MFA authentication, configure:

Grant control in capolicy1
Session control in capolicy1
Sign-in risk policy in Azure AD Identity Protection for the Litware.com tenant

Answer:

To register the users for Azure MFA, use:

Azure AD Identity Protection
Security defaults in Azure AD
Per-user MFA in the MFA management UI

To enforce Azure MFA authentication, configure:

Grant control in capolicy1
Session control in capolicy1
Sign-in risk policy in Azure AD Identity Protection for the Litware.com tenant

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/howto-identity-protection-configure-mfa-policy>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/howto-identity-protection-configure-risk-policies>

Overview. General Overview

Litware, Inc. is a medium-sized finance company.

Overview. Physical Locations

Litware has a main office in Boston.

Existing Environment

Identity Environment

The network contains an Active Directory forest named Litware.com that is linked to an Azure Active Directory (Azure AD) tenant named Litware.com. All users have Azure Active Directory Premium P2 licenses.

Litware has a second Azure AD tenant named dev.Litware.com that is used as a development environment.

The Litware.com tenant has a conditional access policy named capolicy1. Capolicy1 requires that when users manage the Azure subscription for a production environment by using the Azure portal, they must connect from a hybrid Azure AD-joined device.

Existing Environment. Azure Environment

Litware has 10 Azure subscriptions that are linked to the Litware.com tenant and five Azure subscriptions that are linked to the dev.Litware.com tenant. All the subscriptions are in an Enterprise Agreement (EA).

The Litware.com tenant contains a custom Azure role-based access control (Azure RBAC) role named Role1 that grants the DataActions read permission to the blobs and files in Azure Storage.

Existing Environment. On-premises Environment

The on-premises network of Litware contains the resources shown in the following table.

Name	Type	Configuration
SERVER1 SERVER2 SERVER3	Ubuntu 18.04 virtual machines hosted on Hyper-V	The virtual machines host a third-party app named App1. App1 uses an external storage solution that provides Apache Hadoop-compatible data storage. The data storage supports POSIX access control list (ACL) file-level permissions.
SERVER10	Server that runs Windows Server 2016	The server contains a Microsoft SQL Server instance that hosts two databases named DB1 and DB2.

Existing Environment. Network Environment

Litware has ExpressRoute connectivity to Azure.

Planned Changes and Requirements. Planned Changes

Litware plans to implement the following changes:

Migrate DB1 and DB2 to Azure.

Migrate App1 to Azure virtual machines.

Deploy the Azure virtual machines that will host App1 to Azure dedicated hosts.

Planned Changes and Requirements. Authentication and Authorization Requirements Litware identifies the following authentication and authorization requirements:

Users that manage the production environment by using the Azure portal must connect from a hybrid Azure AD-joined device and authenticate by using Azure Multi-Factor Authentication (MFA).

The Network Contributor built-in RBAC role must be used to grant permission to all the virtual networks in all the Azure subscriptions.

To access the resources in Azure, App1 must use the managed identity of the virtual machines that will host the app.

Role1 must be used to assign permissions to the storage accounts of all the Azure subscriptions. RBAC roles must be applied at the highest level possible.

Planned Changes and Requirements. Resiliency Requirements

Litware identifies the following resiliency requirements:

Once migrated to Azure, DB1 and DB2 must meet the following requirements:

- Maintain availability if two availability zones in the local Azure region fail.
- Fail over automatically.
- Minimize I/O latency.

App1 must meet the following requirements:

- Be hosted in an Azure region that supports availability zones.
- Be hosted on Azure virtual machines that support automatic scaling.
- Maintain availability if two availability zones in the local Azure region fail.

Planned Changes and Requirements. Security and Compliance Requirements

Litware identifies the following security and compliance requirements:

Once App1 is migrated to Azure, you must ensure that new data can be written to the app, and the modification of new and existing data is prevented for a period of three years.

On-premises users and services must be able to access the Azure Storage account that will host the data in App1.

Access to the public endpoint of the Azure Storage account that will host the App1 data must be prevented.

All Azure SQL databases in the production environment must have Transparent Data Encryption (TDE) enabled.

App1 must not share physical hardware with other workloads.

Planned Changes and Requirements. Business Requirements

Litware identifies the following business requirements:

Minimize administrative effort.

Minimize costs

最新問題: 173

You have an on-premises network that uses an IP address space of 172.16.0.0/16. You plan to deploy 25 virtual machines to a new Azure subscription. You identify the following technical requirements:

- * All Azure virtual machines must be placed on the same subnet named Subnet1.
- * All the Azure virtual machines must be able to communicate with all on-premises servers.
- * The servers must be able to communicate between the on-premises network and Azure by using a site-to-site VPN.

You need to recommend a subnet design that meets the technical requirements.

推奨事項には何を含めるべきですか? 答えるには、適切なネットワーク アドレスを正しいサブネットにドラッグします。各ネットワーク アドレスは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Network Addresses

172.16.0.0/16

172.16.1.0/27

192.168.0.0/24

192.168.1.0/27

Answer Area

Subnet1: Network address

Gateway subnet: Network address

Answer:

Network Addresses

172.16.0.0/16

172.16.1.0/27

192.168.0.0/24

192.168.1.0/27

Answer Area

Subnet1: 192.168.0.0/24

Gateway subnet: 192.168.1.0/27

最新問題: 174

機械学習アプリケーションをサポートするために Azure Databricks をデプロイする予定です。データ エンジニアは、Azure Data Lake Storage アカウントを Databricks ファイル システムにマウントします。フォルダーへのアクセス許可はデータ エンジニアに直接付与されます。計画された Databrick デプロイメントの設計を推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- データ エンジニアがアクセス許可を持っているフォルダーのみにアクセスできるようにします。
- 開発労力を最小限に抑えます。
- コストを最小限に抑えます。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Databricks SKU:

	▼
Premium	
Standard	

 Cluster configuration:

	▼
Credential passthrough	
Managed identities	
MLflow	
A runtime that contains Photon	
Secret scope	

Answer:

Databricks SKU:

	▼
Premium	
Standard	

Cluster configuration:

	▼
Credential passthrough	
Managed identities	
MLflow	
A runtime that contains Photon	
Secret scope	

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/databricks/security/credential-passthrough/adls-passthrough>

最新問題: 175

Your organization has developed and deployed several Azure App Service Web and API applications. The applications use Azure Key Vault to store several authentication, storage account, and data encryption keys. Several departments have the following requests to support the applications:

Department	Request
Security	- Review membership of administrative roles and require to provide a justification for continued membership - Get alerts about changes in administrator assignments. - See a history of administrator activation, including which changes administrators made to Azure resources.
Development	Enable the applications to access Azure Key Vault and retrieve keys for use in code.
Quality Assurance	Receive temporary administrator access to create and configure additional Web and API applications in the test environment.

各部門の要求に応じて、適切な Azure サービスを推奨する必要があります。

何を勧めるべきですか？ 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを設定します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Department

Azure Service

Security

▼

- Azure AD Privileged Identity Management
- Azure AD Managed Service Identity
- Azure AD Connect
- Azure AD Identity Protection

Development

▼

- Azure AD Privileged Identity Management
- Azure AD Managed Service Identity
- Azure AD Connect
- Azure AD Identity Protection

Quality Assurance

▼

- Azure AD Privileged Identity Management
- Azure AD Managed Service Identity
- Azure AD Connect
- Azure AD Identity Protection

Answer:

Department	Azure Service
Security	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection
Development	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection
Quality Assurance	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection

最新問題: 176

Azure サブスクリプションをお持ちです。

Windows Server 2019 ノードを使用する Azure Kubernetes Service (AKS) ソリューションをデプロイする必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* スケールアウト操作中にコンピューティング リソースをプロビジョニングするのにかかる時間を最小限に抑えます。

* Windows Server コンテナの自動スケーリングをサポートします。

どのスケーリング オプションをお勧めしますか？

- A. 水平ポッド オートスケーラー
- B. Kubernetes バージョン 1.20.2 以降
- C. クラスター オートスケーラー
- D. 仮想ノード
- E. Virtual Kubelet ACI を使用する場合

Answer: C ([メッセージを残す](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/aks/cluster-autoscaler#about-the-cluster-autoscaler>

最新問題: 177

ネットワークにはオンプレミスの Active Directory フォレストが含まれています。

ユーザーが社内で転職しても、ユーザー グループのメンバーシップが更新されていないことがわかりました。その結果、ユーザーは自分の仕事に関係のなくなったリソースにアクセスできるようになります。

Azure AD Connect を使用して、Active Directory と Azure Active Directory (Azure AD) を統合することを計画しています。

グループ所有者に、管理するグループメンバーシップについて毎月確実に電子メールを送信するためのソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. 条件付きアクセス ポリシー
- B. テナント制限
- C. Azure AD アクセス レビュー
- D. Azure AD ID 保護

Answer: ([解答を表示する](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/access-reviews-overview>

最新問題: 178

あなたの会社には、次の表に示す部門があります。

Division	Azure subscription	Azure Active Directory (Azure AD) tenant
East	Sub1, Sub2	East.contoso.com
West	Sub3, Sub4	West.contoso.com

各サブスクリプションにカスタム アプリケーションをデプロイすることを計画しています。アプリケーションには次のものが含まれます。

リソースグループ

Azure Web アプリ

カスタム役割の割り当て

Azure Cosmos DB アカウント

アプリケーションを各サブスクリプションにデプロイするには、Azure Blueprints を使用する必要があります。

アプリケーションをデプロイするために必要なオブジェクトの最小数はどれくらいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Management groups:

	▼
1	
2	
3	
4	

Blueprint definitions:

	▼
1	
2	
3	
4	

Blueprint assignments:

	▼
1	
2	
3	
4	



Answer:

Management groups: ▼

1
2
3
4

Blueprint definitions: ▼

1
2
3
4

Blueprint assignments: ▼

1
2
3
4

最新問題: 179

2 TB のデータ ファイルを保存するオンプレミスのファイル サーバーがあります。

データ ファイルを中央ヨーロッパ リージョンの Azure Blob Storage に移動する予定です。

データ ファイルを保存するためのストレージ アカountの種類と、ストレージ アカountのレプリケーション ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

単一の Azure データセンターに障害が発生した場合でも利用できます。

ストレージ階層をサポートします。

コストを最小限に抑えます。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Account type: 

Blob storage
Storage (general purpose v1)
StorageV2 (general purpose v2)

Replication solution:

Geo-redundant storage (GRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Account type:

Blob storage
Storage (general purpose v1)
StorageV2 (general purpose v2)

Replication solution:

Geo-redundant storage (GRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

最新問題: 180

あなたの会社は Azure App Service Web アプリをデプロイしています。
テスト中に負荷がかかるとアプリケーションが失敗します。アプリケーションは、100 を超える同時ユーザー セッションを処理できません。常時オン機能を有効にします。また、HTTP キューの長さに基づいてカウントを 2 から 10 に増やすように自動スケーリングを構成します。
アプリケーションのパフォーマンスを向上させる必要があります。
各アプリケーション シナリオではどのソリューションを使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Scenario

Solution

Store content close to end users.

Azure Redis Cache
Azure Traffic Manager
Azure Content Delivery Network
Azure Application Gateway

Store content close to the application.

Azure Redis Cache
Azure Traffic Manager
Azure Content Delivery Network
Azure Application Gateway

Answer:



Scenario

Solution

Store content close to end users.

Azure Redis Cache
Azure Traffic Manager
Azure Content Delivery Network
Azure Application Gateway

Store content close to the application.

Azure Redis Cache
Azure Traffic Manager
Azure Content Delivery Network
Azure Application Gateway

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-cache-for-redis/cache-overview>

最新問題: 181

Windows Server 2012 R2 を実行し、Microsoft SQL Server 2012 R2 インスタンスをホストするサーバーが 100 台あります。

インスタンスは、次の特性を持つデータベースをホストします。

* 現在、最大のデータベースは 3 TB です。どのデータベースも 4 TB を超えることはありません。

* ストアド プロシージャは CLR を使用して実装されます。

すべてのデータを SQL Server から Azure に移動することを計画しています。

データベースをホストするには Azure サービスを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- * 可能な限り、移行されたデータベースの管理オーバーヘッドを最小限に抑えます。
- * 移行を容易にするために必要なデータベース変更の数を最小限に抑えます。
- * ユーザーが Active Directory 資格情報を使用して認証できることを確認します。

推奨事項には何を含めるべきですか？

- A. Azure SQL Database の単一データベース
- B. Azure SQL データベース マネージド インスタンス
- C. Azure SQL データベース エラスティック プール
- D. Azure 仮想マシン上の SQL Server 2016

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-managed-instance> SQL Managed Instance を使用すると、既存の SQL Server 顧客は最小限のアプリケーションでオンプレミス アプリケーションをクラウドにリフト アンド シフトできます。そしてデータベースの変更。同時に、SQL Managed Instance はすべての PaaS 機能 (自動パッチ適用とバージョン更新、自動バックアップ、高可用性) を維持し、管理オーバーヘッドと TCO を大幅に削減します。

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/managed-instance/transact-sql-tsql-differences-sql-server#clr>

<https://docs.microsoft.com/en-gb/azure/azure-sql/database/transact-sql-tsql-differences-sql-server#transact-sql-sy>

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **182**

ある企業は、Web アプリをサポートするために HTTP ベースの API を実装することを計画しています。Web アプリを使用すると、顧客は注文のステータスを確認できます。

API は次の要件を満たす必要があります。

Azure 関数の実装

パブリック読み取り専用操作を提供する

書き込み操作を許可しない

構成オプションを推奨する必要があります。

何を勧めるべきですか？ 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを設定します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Topic

Value

Allowed authentication methods

	▼
All methods	
GET only	
GET and POST only	
GET, POST, and OPTIONS only	

Authorization level

	▼
Function	
Anonymous	
Admin	



Microsoft

Answer:

Topic	Value										
Allowed authentication methods	<table border="1"><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">All methods</td></tr><tr><td colspan="2">GET only</td></tr><tr><td colspan="2">GET and POST only</td></tr><tr><td colspan="2">GET, POST, and OPTIONS only</td></tr></table>		▼	All methods		GET only		GET and POST only		GET, POST, and OPTIONS only	
	▼										
All methods											
GET only											
GET and POST only											
GET, POST, and OPTIONS only											
Authorization level	<table border="1"><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">Function</td></tr><tr><td colspan="2">Anonymous</td></tr><tr><td colspan="2">Admin</td></tr></table>		▼	Function		Anonymous		Admin			
	▼										
Function											
Anonymous											
Admin											

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/overview-authentication-authorization>

最新問題: 183

Appl の要件を満たす App Service アーキテクチャを推奨する必要があります。ソリューションではコストを最小限に抑える必要があります。

少数の人が何を勧めるべきでしょうか？

- A. 可用性ゾーンごとに 1 つの App Service 環境 (ASE)
- B. 可用性ゾーンごとに 1 つの App Service プラン
- C. リージョンごとに 1 つの App Service プラン
- D. リージョンごとに 1 つの App Service 環境 (ASE)

Answer: A ([メッセージを残す](#))

トピック 4、HABInsurance

現在の環境

全般的

保険会社 HABInsurance は 3 つの州で事業を展開し、住宅保険、自動車保険、船舶保険を提供しています。HABInsurance には、本社のほかに 3 つの地方事務所があります。

技術評価

この会社には、main.habinsurance.com と region.habinsurance.com という 2 つの Active Directory フォレストがあります。HABInsurance の主要な内部システムは保険処理システム (IPS) です。これは、データ センターでホストされている IIS/Windows サーバー上で実行される ASP.Net/C# アプリケーションです。IPS には、Web、ビジネス ロジック API、バックエンドのデータストアの 3 つの層があります。同社はバックエンドに Microsoft SQL Server と MongoDB を使用しています。このシステムには、顧客データと保険フォームおよび書類の 2 つの部分があります。顧客データは Microsoft SQL Server と保険のフォームおよびドキュメント - MongoDB に保存されます。同社はまた、本社の NAS に 10 TB の人事 (HR) データを保存しています。要件一般 HABInsurance は、ワークロードを Azure に移行することを計画しています。彼らは Azure サブスクリプションを購入しました。変化 移行期間中は、HABInsurance は、Microsoft Office 365 の展開とともにハイブリッド ID モデルを作成したいと考えています。同社は、AD フォレストを Azure AD に同期し、Azure AD 管理単位の機能を活用する予定です。

HABInsurance は、現在の IPSCustomers SQL データベースを、予算重視でスケーラブルなコンピューティングおよびストレージ オプションとバランスの取れた Azure の新しいフルマネージド SQL データベースに移行する必要があります。管理チームは、Azure データベース サービスが最小限のダウンタイムでデータベース リソースを動的に拡張することを期待しています。技術チームは、新しいデータベースに DTU ベースの購入モデルを実装することを提案しています。HABInsurance は、保険フォームとドキュメントを Azure データベース サービスに移行したいと考えています。HABInsurance は、IPS の最初の 2 層を変更せずに Azure に移行する予定です。テクノロジー チームは、一連の仮想マシン インスタンス上で IPS 層を実行する可能性について話し合います。インスタンスの数は、CPU 使用率に基づいて自動的に調整される必要があります。コンピューティング インフラストラクチャに対して 99.95% の SLA を保証する必要があります。

会社は人事データを Azure ファイル共有に移動する必要があります。

HABInsurance は、新しい Azure エコシステムで、社内およびサードパーティのアプリケーションを使用することを計画しています。同社は、登録されたアプリケーションへのデータ アクセスに対するユーザーの同意を追加することを検討しています。その後、テクノロジー チームは、カスタマー セルフサービス ポータルを IPS に追加し、新しい IPS をマルチリージョン ASK に展開することを検討しています。しかし、管理チームは、リージョン停止時のマルチリージョン AKS デプロイのパフォーマンスと可用性を懸念しています。

最新問題: 184

You plan to deploy a custom database solution that will have multiple instances as shown in the following table.

Host virtual machine	Azure Availability Zone	Azure region
USDB1	1	US East
USDB2	2	US East
USDB3	3	US East
EADB1	1	West Europe
EADB2	2	West Europe
EADB3	3	West Europe

Client applications will access database servers by using db.contoso.com.

You need to recommend load balancing services for the planned deployment. The solution must meet the following requirements:

Access to at least one database server must be maintained in the event of a regional outage.

The virtual machines must not connect to the internet directly.

What should you include in the recommendation? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Global load balancing service:

▼

- Azure Application Gateway
- Azure Front Door
- Azure Load Balancer
- Azure Traffic Manager

Availability Zone load balancing service:

▼

- Azure Application Gateway
- Azure Front Door
- Azure Load Balancer
- Azure Traffic Manager

Answer:

Global load balancing service:

▼

- Azure Application Gateway
- Azure Front Door
- Azure Load Balancer
- Azure Traffic Manager**

Availability Zone load balancing service:

▼

- Azure Application Gateway
- Azure Front Door
- Azure Load Balancer**
- Azure Traffic Manager

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/architecture/guide/technology-choices/load-balancing-overview>

最新問題: 185

What should you implement to meet the identity requirements? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Service:

	▼
Azure AD Identity Governance	
Azure AD Identity Protection	
Azure AD Privilege Access Management (PIM)	
Azure Automation	

Feature:

	▼
Access packages	
Access reviews	
Approvals	
Runbooks	

Answer:

Service:	 Microsoft Azure AD Identity Governance Azure AD Identity Protection Azure AD Privilege Access Management (PIM) Azure Automation
Feature:	Access packages Access reviews Approvals Runbooks

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/access-reviews-overview>

最新問題: 186

ID 要件を満たすために何を実装する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Service:

	▼
Azure AD Identity Governance	
Azure AD Identity Protection	
Azure AD Privilege Access Management (PIM)	
Azure Automation	

Feature:

	▼
Access packages	
Access reviews	
Approvals	
Runbooks	

Answer:

Service:	<table border="1"><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Identity Governance</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Identity Protection</td></tr><tr><td colspan="2">Azure AD Privilege Access Management (PIM)</td></tr><tr><td colspan="2">Azure Automation</td></tr></table>		▼	Azure AD Identity Governance		Azure AD Identity Protection		Azure AD Privilege Access Management (PIM)		Azure Automation	
	▼										
Azure AD Identity Governance											
Azure AD Identity Protection											
Azure AD Privilege Access Management (PIM)											
Azure Automation											
Feature:	<table border="1"><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">Access packages</td></tr><tr><td colspan="2">Access reviews</td></tr><tr><td colspan="2">Approvals</td></tr><tr><td colspan="2">Runbooks</td></tr></table>		▼	Access packages		Access reviews		Approvals		Runbooks	
	▼										
Access packages											
Access reviews											
Approvals											
Runbooks											

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/access-reviews-overview>

最新問題: 187

Application1 と Applications という 2 つのアプリケーションに対して Azure ストレージ アカウント構成を推奨する必要があります。構成は次の要件を満たす必要があります。

- * Application1 のストレージは、可能な限り高いトランザクション レートと可能な限り低い遅延を提供する必要があります。
 - * Application2 のストレージは、GB あたりのストレージ コストを可能な限り低く抑える必要があります。
 - * 両方のアプリケーションのストレージをアップロードとダウンロード用に最適化する必要があります。
 - * データセンターに障害が発生した場合でも、両方のアプリケーション用のストレージが利用可能である必要があります。
- 何を勧めるべきですか？ 回答するには、回答エリアで適切な選択肢を選択してください。注: 正しい選択肢はそれぞれ 1 ポイントの価値があります

Answer Area

Application1:

BlobStorage with Standard performance, Hot access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Premium performance and Locally-redundant storage (LRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Hot access tier and Locally-redundant storage (LRS) replication

Application2:

BlobStorage with Standard performance, Cool access tier, and Geo-redundant storage (GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Standard performance and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Cool access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

Answer:

Answer Area

Application1:

BlobStorage with Standard performance, Hot access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Premium performance and Locally-redundant storage (LRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Hot access tier, and Locally-redundant storage (LRS) replication

Application2:

BlobStorage with Standard performance, Cool access tier, and Geo-redundant storage (GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Standard performance and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Cool access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy>

最新問題: 188

You have an on-premises file server that stores 2 TB of data files.

西ヨーロッパの Azure リージョンでは、データ ファイルを Azure Blob Storage に移動する予定です。データ ファイルを保存するためのストレージ アカウントの種類と、ストレージ アカウント

のレプリケーション ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* 単一の Azure データセンターに障害が発生した場合に利用可能。

* ストレージ階層をサポートします。

* コストを最小限に抑えます。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Storage Account type:

- Premium block blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

Redundancy:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Answer Area

Storage Account type:

- Premium block blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

Redundancy:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

説明

アカウントの種類: StorageV2

レプリケーション ソリューション: ゾーン冗長ストレージ (ZRS)

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy#supported-azure-storage-services>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview#types-of-storage-accounts> Data must be available if a single Azure datacenter fails. It means the storage account must support ZRS replication. Also, solution should support storage tiers. Only General-purpose V2 supports ZRS and storage tiers.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers>

最新問題: 189

What should you implement to meet the identity requirements? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Service:	 Microsoft ▼ Azure AD Identity Governance Azure AD Identity Protection Azure AD Privilege Access Management (PIM) Azure Automation
Feature:	▼ Access packages Access reviews Approvals Runbooks

Answer:

Service:	▼ Azure AD Identity Governance Azure AD Identity Protection Azure AD Privilege Access Management (PIM) Azure Automation
Feature:	▼ Access packages Access reviews Approvals Runbooks  Microsoft

Explanation

Requirements: Identity Requirements

Contoso identifies the following requirements for managing Fabrikam access to resources:

Every month, an account manager at Fabrikam must review which Fabrikam users have access permissions to App1. Accounts that no longer need permissions must be removed as guests.

ソリューションでは、開発労力を最小限に抑える必要があります。

ボックス 1: Azure AD Privileged Identity Management (PIM)

アクセス レビューはどのような場合に使用する必要がありますか？

特権ロールのユーザーが多すぎる: 管理アクセス権を持つユーザーの数、そのうち全体管理者が何人か、管理タスクを実行するように割り当てられた後に削除されていない招待ゲストまたはパートナーがいるかどうかを確認することをお勧めします。。Azure AD Privileged Identity Management (PIM) エクスペリエンスでは、グローバル管理者などの Azure AD ロール、またはユーザー アクセス管理者などの Azure リソース ロールのロール割り当てユーザーを再認証できます。

ボックス 2: アクセスレビュー

Azure Active Directory (Azure AD) のアクセス レビューにより、組織はグループ メンバーシップ、エンタープライズ アプリケーションへのアクセス、ロールの割り当てを効率的に管理できるようになります。ユーザーのアクセスを定期的を確認して、適切なユーザーのみが継続的にアクセスできるようにすることができます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/access-reviews-overview>

最新問題: 190

あなたの会社は Azure アプリケーションを開発しています。

Azure サブスクリプションのデプロイのためのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- A. リソース グループをプロビジョニングします。
- B. すべての Azure リージョンにわたるデプロイをサポートします。
- C. カスタムのロールベースのアクセス制御 (RBAC) ロールを作成します。
- D. 一貫した仮想マシンと仮想ネットワーク構成を提供します。

Answer: (解答を表示する)

推奨事項には何を含めるべきですか？

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/management/microsoft-resources-move-regions>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/role-assignments-template>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/template-description>

最新問題: 191

Your organization has developed and deployed several Azure App Service Web and API applications. The applications use Azure Key Vault to store several authentication, storage account, and data encryption keys.

Several departments have the following requests to support the applications:

Department	Request
Security	- Review membership of administrative roles and require to provide a justification for continued membership - Get alerts about changes in administrator assignments. - See a history of administrator activation, including which changes administrators made to Azure resources.
Development	Enable the applications to access Azure Key Vault and retrieve keys for use in code.
Quality Assurance	Receive temporary administrator access to create and configure additional Web and API applications in the test environment.

You need to recommend the appropriate Azure service for each department request.

What should you recommend? To answer, configure the appropriate options in the dialog box in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Department	Azure Service
Security	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection
Development	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection
Quality Assurance	▼ Azure AD Privileged Identity Management Azure AD Managed Service Identity Azure AD Connect Azure AD Identity Protection

Answer:

Department  **Azure Service**

Security 

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

Development 

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

Quality Assurance 

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

説明

中程度の信頼度で自動生成されるテキスト説明

Department  **Azure Service**

Security 

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

Development 

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

Quality Assurance 

Azure AD Privileged Identity Management
Azure AD Managed Service Identity
Azure AD Connect
Azure AD Identity Protection

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/overview>

最新問題: 192

Azure Active Directory Premium Plan 2 テナントにリンクされた Azure サブスクリプションがある。テナントでは、すべてのユーザーに対して多要素認証 (MFA) が有効になっています。次の表に示す名前付きの場所があります。

Name	IP address range	Trusted
NY	192.168.2.0/27	Yes
DC	192.168.1.0/27	No
LA	192.168.3.0/27	No

次の表に示すユーザーがいます。

Name	Device operating system	User-risk level	Matching compliance policies
User1	Windows 10	High	None
User2	Windows 10	Medium	None
User3	macOS	Low	None

次の表に示す条件付きアクセス ポリシーを展開する予定です。

Name	Assignment	Conditions: Locations	Conditions: User risk	Conditions: Sign-in risk	Access Control: Grant
CA1	All users	Trusted locations	High, Medium	None	Block access
CA2	All users	NY	None	High, Medium	Block access
CA3	All users	LA	None	None	Grant access: Require device to marked as compliant

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☐
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
To ensure that the conditions in CA1 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection user risk policy.	☐	☒
To ensure that the conditions in CA2 can be evaluated, you must enforce an Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection sign-in risk policy.	☐	☒
To ensure that the conditions in CA3 can be evaluated, you must deploy Microsoft Endpoint Manager.	☒	☐

最新問題: 193

You need to deploy resources to host a stateless web app in an Azure subscription. The solution must meet the following requirements:

- * Provide access to the full .NET framework.
- * Provide redundancy if an Azure region fails.
- * Grant administrators access to the operating system to install custom application dependencies.

Solution: You deploy a Azure virtual machine scale set that uses autoscaling.

Does this meet the goal?

A. Yes

B. No

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Instead, you should deploy two Azure virtual machines to two Azure regions, and you create a Traffic Manager profile.

最新問題: 194

contoso.com という名前の Azure AD テナントにリンクされている Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあります。

App1 と App2 という名前の 2 つの ASP.NET Core アプリを実装し、Sub1 の 100 台の仮想マシンにデプロイする予定です。ユーザーは、contoso.com 資格情報を使用して App1 と App2 にサインインします。

App1 には、signed-m ユーザーのカレンダーにアクセスするための読み取り権限が必要です。

App2 には、サインインしているユーザーの予定表にアクセスするための書き込み権限が必要です。

アプリの認証および認可ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

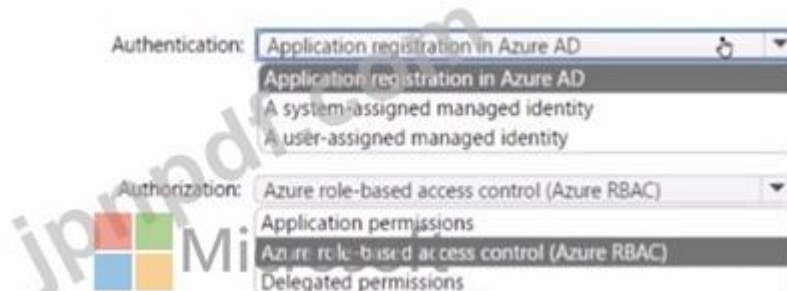
* 最小特権の原則を使用します。

* 管理労力を最小限に抑える

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しい選択はそれぞれ 1 ペントの価値があります。

Answer Area



Answer:

Answer Area

Authentication: Application registration in Azure AD
Application registration in Azure AD
 A system-assigned managed identity
 A user-assigned managed identity

Authorization: Azure role-based access control (Azure RBAC)
 Application permissions
Azure role-based access control (Azure RBAC)
 Delegated permissions

最新問題: 195

You need to recommend a solution to ensure that App1 can access the third-party credentials and access strings. The solution must meet the security requirements.

What should you include in the recommendation? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:



Microsoft

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

Answer:



Authenticate App1 by using:

	▼
A certificate	
A service principal	
A system-assigned managed identity	
A user-assigned managed identity	

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

	▼
An access policy	
A connected service	
A private link	
A role assignment	

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/authentication>

最新問題: 196

SQL1 という名前のオンプレミス Microsoft SQL Server データベースがあります。

SQL 1 を Azure に移行する予定です。

SQL1 のホスティング ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- * 複数のセカンダリの読み取り専用レプリカの展開をサポートします。
- * プライマリ レプリカとセカンダリ レプリカ間の自動レプリケーションをサポートします。
- * 15 分の目標復旧時間 (RTO) 以内でのプライマリ レプリカとセカンダリ レプリカ間のフェールオーバーをサポートします。

Answer Area



Azure service or service tier:	▼
Azure SQL Database	
Azure SQL Managed Instance	
The Hyperscale service tier	

Replication mechanism:	▼
Active geo-replication	
Auto-failover groups	
Standard geo-replication	

Answer:

Answer Area

Azure service or service tier:

- Azure SQL Database
- Azure SQL Managed Instance**
- The Hyperscale service tier

Replication mechanism:

- Active geo-replication**
- Auto-follower groups
- Standard geo-replication

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
 GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 197

App1 がサードパーティの資格情報にアクセスし、文字列にアクセスできるようにするためのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションはセキュリティ要件を満たしている必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Authenticate App1 by using:

- A certificate
- A service principal
- A system-assigned managed identity
- A user-assigned managed identity

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

- An access policy
- A connected service
- A private link
- A role assignment

Answer:

Authenticate App1 by using:

- A certificate
- A service principal
- A system-assigned managed identity
- A user-assigned managed identity

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

- An access policy
- A connected service
- A private link
- A role assignment

説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、テキスト、アプリケーション、テーブルの説明が自動的に生成される

Authenticate App1 by using:

- A certificate
- A service principal
- A system-assigned managed identity
- A user-assigned managed identity

Authorize App1 to retrieve Key Vault secrets by using:

- An access policy
- A connected service
- A private link
- A role assignment

シナリオ: セキュリティ要件

Azure サービスで使用するすべてのシークレットは、Azure Key Vault に保存する必要があります。

資格情報を必要とするサービスには、サービス インスタンスに関連付けられた資格情報が必要です。資格情報をサービス間で共有してはなりません。

ボックス 1: サービス プリンシパル

サービス プリンシパルは、アプリケーションまたはサービス、つまりユーザーやグループではなくコードの一部を識別するセキュリティ プリンシパルの一種です。サービス プリンシパルのオブ

ジェクト ID はクライアント ID として知られ、ユーザー名のように機能します。サービス プリンシパルのクライアント シークレットは、そのパスワードのように機能します。

注: Key Vault による認証は、特定のセキュリティ プリンシパルの ID を認証する役割を担う Azure Active Directory (Azure AD) と連携して機能します。

セキュリティ プリンシパルは、Azure リソースへのアクセスを要求しているユーザー、グループ、サービス、またはアプリケーションを表すオブジェクトです。Azure は、すべてのセキュリティ プリンシパルに一意のオブジェクト ID を割り当てます。

ボックス 2: 役割の割り当て

Azure ロールベースのアクセス制御を使用して、Key Vault のキー、証明書、およびシークレットへのアクセスを提供できます。

参照:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/authentication>

最新問題: 198

あなたの会社には、社内で開発された 20 の Web API があります。

同社は、Web API を使用する 10 個の Web アプリを開発中です。Web アプリと API は、会社の Azure AD テナントに登録されます。Web API は、Azure API Management を使用して公開されます。

Web アプリから発信された未承認のリクエストが Web API に到達するのをブロックするソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* Azure AD で生成されたクレームを使用します。

* 構成と管理の労力を最小限に抑える

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答内の適切な選択肢を選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Grant permissions to allow the web apps to access the web APIs by using:

Configure a JSON Web Token (JWT) validation policy by using:

Microsoft

Answer:

Answer Area

Microsoft

最新問題: 199

ビジネスに重要なデータを保存する新しいアプリを開発する予定です。

a. アプリは次の要件を満たす必要があります。

※1年間は新たなデータの変更を禁止します。

* データの復元力を最大化します。

* 読み取り遅延を最小限に抑えます。

アプリにはどのようなストレージソリューションを推奨しますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Storage Account type:

- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2
- Premium block blobs

These are the selections for Storage Account type.

Redundancy:

- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Answer Area

Storage Account type:

- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2
- Premium block blobs

These are the selections for Storage Account type.

Redundancy:

- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

最新問題: 200

DB1 と DB2 を Azure に移行する予定です。

Azure データベースとサービス層が回復性とビジネス要件を満たしていることを確認する必要があります。

何を設定すればよいのでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Database:

A single Azure SQL database
Azure SQL Managed Instance
An Azure SQL Database elastic pool

Service tier:

Hyperscale
Business Critical
General Purpose

Answer:

Answer Area

Database:

A single Azure SQL database
Azure SQL Managed Instance
An Azure SQL Database elastic pool

Service tier:

Hyperscale
Business Critical
General Purpose

最新問題: 201

You have a resource group named RG1 that contains the objects shown in the following table.

Name	Type	Location
ASP-RG1	App Service plan	East US
KV1	Azure Key Vault	East US
KV2	Azure Key Vault	West Europe
App1	Azure Logic Apps	West US

You need to configure permissions so that App1 can copy all the secrets from KV1 to KV2. App1 currently has the Get permission for the secrets in KV1.

Which additional permissions should you assign to App1? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Permission to assign so that App1 can copy the secrets from KV1:

Permission to assign so that App1 can copy the secrets to KV2:

Microsoft

Answer:

Permission to assign so that App1 can copy the secrets from KV1:

Permission to assign so that App1 can copy the secrets to KV2:

Microsoft

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/keyvault/>

次の機能を実装する Azure ポリシーを設計する必要があります。

* 新しいリソースの場合は、リソースがデプロイされるリソース グループのタグと値と一致するタグと値を割り当てます。

* 既存のリソースの場合、タグと値が、そのリソースを含むリソース グループのタグと値と一致するかどうかを確認します。

* 準拠していないリソースについては、自動生成された修復タスクをトリガーして、欠落しているタグと値を作成します。

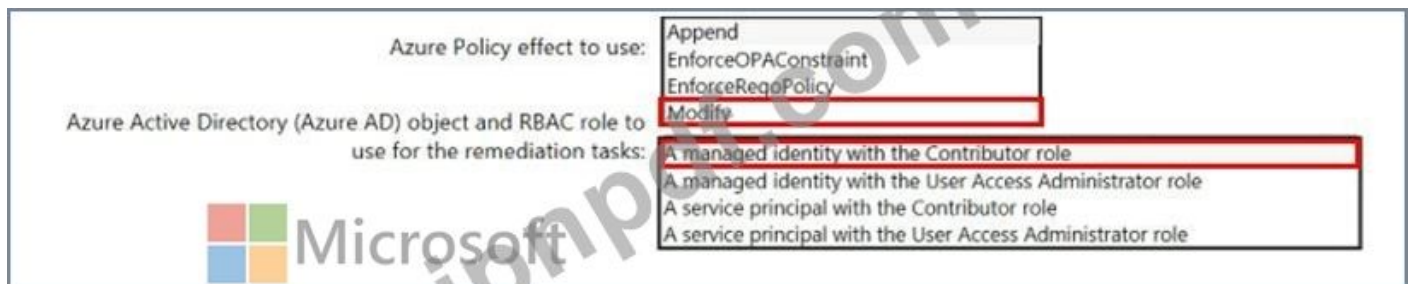
ソリューションでは、最小特権の原則を使用する必要があります。

デザインには何を含めるべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。



Answer:



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/concepts/Effects>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/how-to/remediate-resources>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/management/tag-resources>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/concepts/Effects#modify>

最新問題: 203

172.16.0.0/16 の IP アドレス空間を使用するオンプレミス ネットワークがあります。25 台の仮想マシンを新しい Azure サブスクリプションにデプロイする予定です。

次の技術要件を確認します。

* すべての Azure 仮想マシンは同じサブネット subnet1 に配置する必要があります。

* すべての Azure 仮想マシンは、すべてのオンプレミス サーバーと通信する必要があります。

* サーバーは、サイト間 VPN を使用してオンプレミス ネットワークと Azure の間で通信する必要があります。

技術要件を満たすサブネット設計を推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？ 答えるには、適切なネットワーク アドレスを正しいサブ ネットにドラッグします。各ネットワーク アドレスは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Network Addresses	Answer Area
172.16.0.0/16	Subnet1: Gateway subnet: 
172.16.1.0/28	
192.168.0.0/24	
192.168.1.0/28	

Answer:

Network Addresses	Answer Area
172.16.0.0/16	Subnet1: Gateway subnet: 
172.16.1.0/28	
192.168.0.0/24	
192.168.1.0/28	

説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、アプリケーションの説明が自動的に生成される

Subnet1:	
Gateway subnet:	



最新問題: 204

あなたは、多くのサブスクリプションを含む大規模な Azure 環境を設計しています。ガバナンス ソリューションの一部として Azure Policy を使用する予定です。

Azure Policy 定義を割り当てることができる 3 つのスコープはどれですか？それぞれの正解は完全な解決策を示します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

- A. 管理グループ
- B. サブスクリプション
- C. Azure Active Directory (Azure AD) テナント
- D. リソースグループ
- E. Azure Active Directory (Azure AD) 管理単位
- F. コンピューティングリソース

Answer: A,B,D (メッセージを残す)

Azure Policy は、Azure 内のリソースのプロパティをビジネス ルールと比較することによって評価します。

ビジネス ルールが形成されると、ポリシー定義またはイニシアティブが、管理グループ、サブスクリプション、リソース グループ、個々のリソースなど、Azure がサポートするリソースの範囲に割り当てられます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/overview>

最新問題: 205

展示に示すように、WebApp1 の Web 層のソリューションを設計します。



次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

Statements	Yes	No
The design supports the technical requirements for redundancy.	☐	☐
The design supports autoscaling.	☐	☐
The design requires a manual configuration if an Azure region fails.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
The design supports the technical requirements for redundancy.	☒	☐
The design supports autoscaling.	☒	☐
The design requires a manual configuration if an Azure region fails.	☐	☒

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-overview>

<https://blogs.msdn.microsoft.com/hsirtl/2017/07/03/autoscaling-azure-web-apps/>

最新問題: 206

あなたの会社には、ニューヨークとロサンゼルスに 2 つのオンプレミス サイトがあり、米国東部の Azure リージョンと米国西部の Azure リージョンに Azure 仮想ネットワークがあります。各オンプレミス サイトには、両方のリージョンへの Azure ExpressRoute 回線があります。

次の要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。

仮想ネットワーク上でホストされているワークロードからインターネットへのアウトバウンドトラフィックは、最も近い利用可能なオンプレミス サイトを経由してルーティングされる必要があります。

オンプレミス サイトに障害が発生した場合、仮想ネットワーク上のワークロードからインターネットへのトラフィックは、他のサイトに自動的に再ルーティングされる必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Routing from the virtual networks to the on-premises locations must be configured by using:

- Azure default routes
- Border Gateway Protocol (BGP)
- User-defined routes

The automatic routing configuration following a failover must be handled by using:

- Border Gateway Protocol (BGP)
- Hot Standby Routing Protocol (HSRP)
- Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)

Answer:

Routing from the virtual networks to the on-premises locations must be configured by using:

- Azure default routes
- Border Gateway Protocol (BGP)**
- User-defined routes

The automatic routing configuration following a failover must be handled by using:

- Border Gateway Protocol (BGP)**
- Hot Standby Routing Protocol (HSRP)
- Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)

最新問題: 207

ビジネスに重要なデータを保存する新しいアプリを開発する予定です。アプリは次の要件を満たす必要があります。

※1年間は新たなデータの変更を禁止します。

* 読み取り遅延を最小限に抑えます。

* データの復元力を最大化します。

アプリ用のストレージソリューションを推奨する必要があります。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

Answer:

Azure Storage account kind:

- StorageV2
- BlobStorage
- BlockBlobStorage**

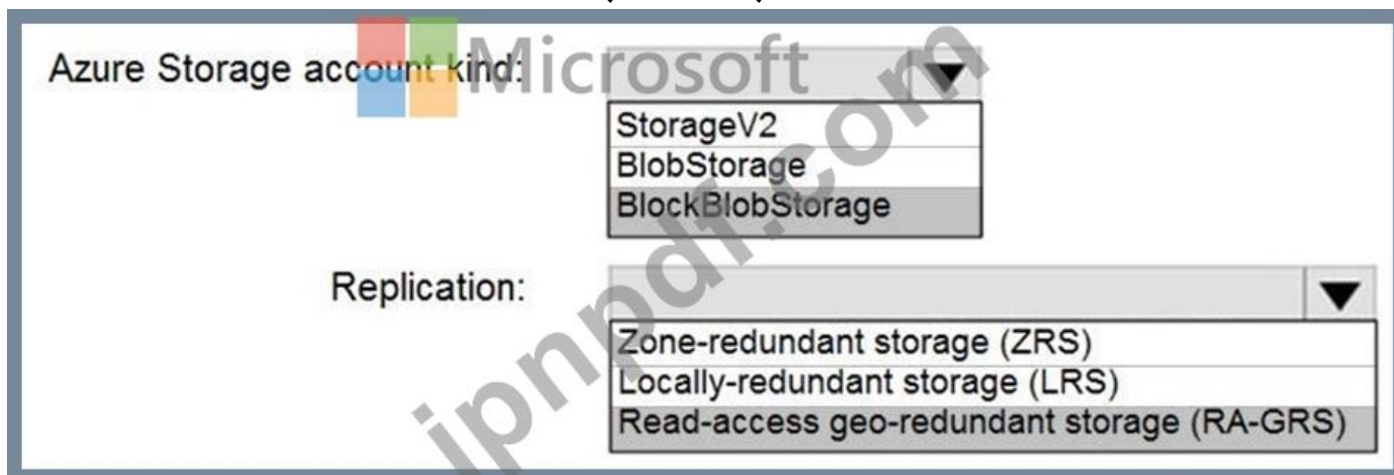
Replication:



- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)**

説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、テキスト、アプリケーションの説明が自動生成される



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview>

[https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?toc=/azure/storage/blobs/toc.json)

[toc=/azure/storage/blobs/toc.json](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/toc.json)

最新問題: 208

You have 100 servers that run Windows Server 2012 R2 and host Microsoft SQL Server 2012 R2 instances. The instances host databases that have the following characteristics:

The largest database is currently 3 TB. None of the databases will ever exceed 4 TB.

Stored procedures are implemented by using CLR.

You plan to move all the data from SQL Server to Azure.

You need to recommend an Azure service to host the databases. The solution must meet the following requirements:

Whenever possible, minimize management overhead for the migrated databases.

Minimize the number of database changes required to facilitate the migration.

Ensure that users can authenticate by using their Active Directory credentials.

What should you include in the recommendation?

- A. Azure SQL Database single databases
- B. Azure SQL Database Managed Instance
- C. Azure SQL Database elastic pools
- D. SQL Server 2016 on Azure virtual machines

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-managed-instance> SQL

Managed Instance allows existing SQL Server customers to lift and shift their on-premises applications to the cloud with minimal application and database changes. At the same time, SQL Managed Instance preserves all PaaS capabilities (automatic patching and version updates, automated backups, high availability) that drastically reduce management overhead and TCO.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/managed-instance/transact-sql-tsql-differences-sql-server#clr>

<https://docs.microsoft.com/en-gb/azure/azure-sql/database/transact-sql-tsql-differences-sql-server#transact-sql-syntax-not-supported-in-azure-sql-database>

最新問題: 209

You have to deploy an Azure SQL database named db1 for your company. The databases must meet the following security requirements When IT help desk supervisors query a database table named customers, they must be able to see the full number of each credit card When IT help desk operators query a database table named customers, they must only see the last four digits of each credit card number A column named Credit Card rating in the customers table must never appear in plain text in the database system. Only client applications must be able to decrypt the information that is stored in this column Which of the following can be implemented for the Credit Card rating column security requirement?

- A. Always Encrypted
- B. Azure Advanced Threat Protection
- C. Transparent Data Encryption
- D. Dynamic Data Masking

Answer: ([解答を表示する](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/security/encryption/always-encrypted-database-engine?view=sql-server-ver15>

最新問題: 210

展示に示すように、WebApp1 の Web 層のソリューションを設計します。



次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

Statements	Yes	No
The design supports the technical requirements for redundancy.	☐	☐
The design supports autoscaling.	☐	☐
The design requires a manual configuration if an Azure region fails.	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
The design supports the technical requirements for redundancy.	☒	☐
The design supports autoscaling.	☒	☐
The design requires a manual configuration if an Azure region fails.	☐	☒

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-overview>

<https://blogs.msdn.microsoft.com/hsirtl/2017/07/03/autoscaling-azure-web-apps/>

トピック 2、Litware, Inc

総括

Litware, Inc. は中規模の金融会社です。

概要

物理的な場所

Litware はボストンに本社を置いています。

既存の環境

アイデンティティ環境

ネットワークには、Litware.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントにリンクされている Litware.com という名前の Active Directory フォレストが含まれています。すべてのユーザーは Azure Active Directory Premium P2 ライセンスを持っています。

Litware has a second Azure AD tenant named dev.Litware.com that is used as a development environment.

The Litware.com tenant has a conditional access policy named capolicy1. Capolicy1 requires that when users manage the Azure subscription for a production environment by using the Azure portal, they must connect from a hybrid Azure AD-joined device.

Existing Environment. Azure Environment

Litware has 10 Azure subscriptions that are linked to the Litware.com tenant and five Azure subscriptions that are linked to the dev.Litware.com tenant. All the subscriptions are in an Enterprise Agreement (EA).

The Litware.com tenant contains a custom Azure role-based access control (Azure RBAC) role named Role1 that grants the DataActions read permission to the blobs and files in Azure Storage. Existing Environment. On-premises Environment

Litware のオンプレミス ネットワークには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Configuration
SERVER1 SERVER2 SERVER3	Ubuntu 18.04 virtual machines hosted on Hyper-V	The virtual machines host a third-party app named App1. App1 uses an external storage solution that provides Apache Hadoop-compatible data storage. The data storage supports POSIX access control list (ACL) file-level permissions.
SERVER10	Server that runs Windows Server 2016	The server contains a Microsoft SQL Server instance that hosts two databases named DB1 and DB2.

既存の環境。ネットワーク環境

Litware には Azure への ExpressRoute 接続があります。

計画された変更と要件。計画された変更

Litware は次の変更を実装する予定です。

DB1 と DB2 を Azure に移行します。

App1 を Azure 仮想マシンに移行します。

App1 をホストする Azure 仮想マシンを Azure 専用ホストにデプロイします。

計画された変更と要件。

認証と認可の要件

Litware は、次の認証および認可の要件を特定します。

Azure portal を使用して運用環境を管理するユーザーは、ハイブリッド Azure AD に参加しているデバイスから接続し、Azure Multi-Factor Authentication (MFA) を使用して認証する必要があります。

すべての Azure サブスクリプションのすべての仮想ネットワークにアクセス許可を付与するには、ネットワーク共同作成者組み込み RBAC ロールを使用する必要があります。

Azure のリソースにアクセスするには、App1 はアプリをホストする仮想マシンのマネージド ID を使用する必要があります。

すべての Azure サブスクリプションのストレージアカウントにアクセス許可を割り当てるには、Role1 を使用する必要があります。

RBAC ロールは、可能な限り最高レベルで適用する必要があります。

計画された変更と要件。回復力の要件

Litware では、次の復元性要件が特定されています。

Azure に移行したら、DB1 と DB2 は次の要件を満たす必要があります。

- ローカル Azure リージョン内の 2 つの可用性ゾーンに障害が発生した場合でも、可用性を維持します。
- 自動的にフェイルオーバーします。
- I/O 遅延を最小限に抑えます。

App1 は次の要件を満たす必要があります。

- 可用性ゾーンをサポートする Azure リージョンでホストされる。
- 自動スケーリングをサポートする Azure 仮想マシンでホストされる。
- ローカル Azure リージョン内の 2 つの可用性ゾーンに障害が発生した場合でも、可用性を維持します。

計画された変更と要件。セキュリティとコンプライアンスの要件

Litware は、次のセキュリティおよびコンプライアンスの要件を特定します。

App1 を Azure に移行したら、新しいデータをアプリに書き込めるようにする必要があります。また、新規および既存のデータの変更は 3 年間禁止されます。

オンプレミスのユーザーとサービスは、App1 のデータをホストする Azure ストレージ アカウントにアクセスできる必要があります。

App1 データをホストする Azure ストレージ アカウントのパブリック エンドポイントへのアクセスを防止する必要があります。

運用環境のすべての Azure SQL データベースでは、透過的データ暗号化 (TDE) が有効になっている必要があります。

App1 は他のワークロードと物理ハードウェアを共有してはなりません。

計画された変更と要件。ビジネス要件

Litware は次のビジネス要件を特定します。

管理労力を最小限に抑えます。

コストを最小限に抑えます。

最新問題: 211

6,000 人のユーザーが休暇申請を検証するために使用するアプリケーションがあります。アプリケーションは独自の資格情報を管理します。ユーザーはアプリケーションにアクセスするためにユーザー名とパスワードを入力する必要があります。アプリケーションは ID プロバイダーをサポートしていません。

Azure Active Directory (Azure AD) アプリケーション登録を使用して、シングル サインオン (SSO) 認証を使用するようにアプリケーションをアップグレードする予定です。

どの SSO 方式を使用する必要がありますか？

- A. ヘッダーベース
- B. OpenID Connect
- C. パスワードベース
- D. SAML

Answer: C ([メッセージを残す](#))

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！

GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人

はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (43130%OFF問題集溶
と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 212

You have an Azure subscription that contains a virtual network named VNET1 and 10 virtual machines. The virtual machines are connected to VNET1.

You need to design a solution to manage the virtual machines from the internet. The solution must meet the following requirements:

- * Incoming connections to the virtual machines must be authenticated by using Azure Multi-Factor Authentication (MFA) before network connectivity is allowed.
- * Incoming connections must use TLS and connect to TCP port 443.
- * The solution must support RDP and SSH.

What should you include in the solution? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Answer Area

To provide access to virtual machines on VNET1, use:

- Azure Bastion
- Just-in-time (JIT) VM access
- Azure Web Application Firewall (WAF) in Azure Front Door

To enforce Azure MFA, use:

- An Azure Identity Governance access package
- A Conditional Access policy that has the Cloud apps assignment set to Azure Windows VM Sign-In
- A Conditional Access policy that has the Cloud apps assignment set to Microsoft Azure Management

Answer:

Answer Area

To provide access to virtual machines on VNET1, use:

- Azure Bastion
- Just-in-time (JIT) VM access
- Azure Web Application Firewall (WAF) in Azure Front Door

To enforce Azure MFA, use:

- An Azure Identity Governance access package
- A Conditional Access policy that has the Cloud apps assignment set to Azure Windows VM Sign-In
- A Conditional Access policy that has the Cloud apps assignment set to Microsoft Azure Management

最新問題: 213

Your on-premises network contains a server named Server1 that runs an ASP.NET application named App1.

You have a hybrid deployment of Azure Active Directory (Azure AD).

You need to recommend a solution to ensure that users sign in by using their Azure AD account and Azure Multi-Factor Authentication (MFA) when they connect to App1 from the internet.

順番にデプロイして構成することを推奨する 3 つの Azure サービスはどれですか? 回答するには、サービスのリストから適切なサービスを回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

Services

Answer Area

an internal Azure Load Balancer
an Azure AD conditional access policy
Azure AD Application Proxy
an Azure AD managed identity
a public Azure Load Balancer
an Azure AD enterprise application
an App Service plan



Answer:

Answer Area
AD Application Proxy
AD Enterprise Application
AD Conditional access policy

- 1 - AD アプリケーション プロキシ
- 2 - AD エンタープライズ アプリケーション
- 3 - AD 条件付きアクセス ポリシー

最新問題: 214

ビジネスに重要なデータを保存する新しいアプリを開発する予定です。

a. アプリは次の要件を満たす必要があります。

※1年間は新たなデータの変更を禁止します。

* データの復元力を最大化します。

* 読み取り遅延を最小限に抑えます。

アプリにはどのようなストレージ ソリューションを推奨しますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Storage Account type:

Standard general-purpose v1
Standard general-purpose v2
Premium block blobs

These are the selections for Storage Account type.

Redundancy:

Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Answer Area

Storage Account type:

Standard general-purpose v1
Standard general-purpose v2
Premium block blobs

These are the selections for Storage Account type.

Redundancy:

Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

最新問題: 215

頻繁に使用される大量のデータを保存するアプリのストレージ ソリューションを設計する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* データのスループットを最大化します。

※ 1 年間はデータの改ざんを防止します。

* 読み取りおよび書き込み操作の遅延を最小限に抑えます。

どの Azure ストレージ アカウントの種類とストレージ サービスを推奨する必要がありますか？

回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage account type:

	▼
BlobStorage	
BlockBlobStorage	
FileStorage	
StorageV2 with Premium performance	
StorageV2 with Standard performance	

Storage service:

	▼
Blob	
File	
Table	

Answer:

Storage account type:	<table border="1"><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">BlobStorage</td></tr><tr><td colspan="2">BlockBlobStorage</td></tr><tr><td colspan="2">FileStorage</td></tr><tr><td colspan="2">StorageV2 with Premium performance</td></tr><tr><td colspan="2">StorageV2 with Standard performance</td></tr></table>		▼	BlobStorage		BlockBlobStorage		FileStorage		StorageV2 with Premium performance		StorageV2 with Standard performance	
	▼												
BlobStorage													
BlockBlobStorage													
FileStorage													
StorageV2 with Premium performance													
StorageV2 with Standard performance													
Storage service:	<table border="1"><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">Blob</td></tr><tr><td colspan="2">File</td></tr><tr><td colspan="2">Table</td></tr></table>		▼	Blob		File		Table					
	▼												
Blob													
File													
Table													

説明

ボックス 1: BlockBlobStorage

ブロック BLOB は、ブロック BLOB および追加 BLOB 用の Premium Storage アカウント タイプです。トランザクション率が高いシナリオ、またはより小さなオブジェクトを使用するシナリオ、または一貫して低いストレージ待機時間を必要とするシナリオに推奨されます。

ボックス 2: ブロブ

アーカイブ層は、ほとんどアクセスされない BLOB データを保存するためのオフライン層です。アーカイブ層はストレージコストが最も低くなりますが、オンライン層 (ホットおよびクール) に比べてデータ取得コストと遅延が高くなります。

データはアーカイブ層に少なくとも 180 日間保持する必要があります、そうでない場合は早期削除料金が発生します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/archive-blob>

最新問題: 216

あなたは Azure Web アプリを設計しています。

Web アプリを北ヨーロッパ Azure リージョンと西ヨーロッパ Azure リージョンにデプロイする予定です。

Web アプリのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

ユーザーは、北ヨーロッパ地域で障害が発生しない限り、常に北ヨーロッパ地域から Web アプリにアクセスする必要があります。

Azure リージョンが使用できない場合、ユーザーは Web アプリを使用できる必要があります。

導入コストは最小限に抑える必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

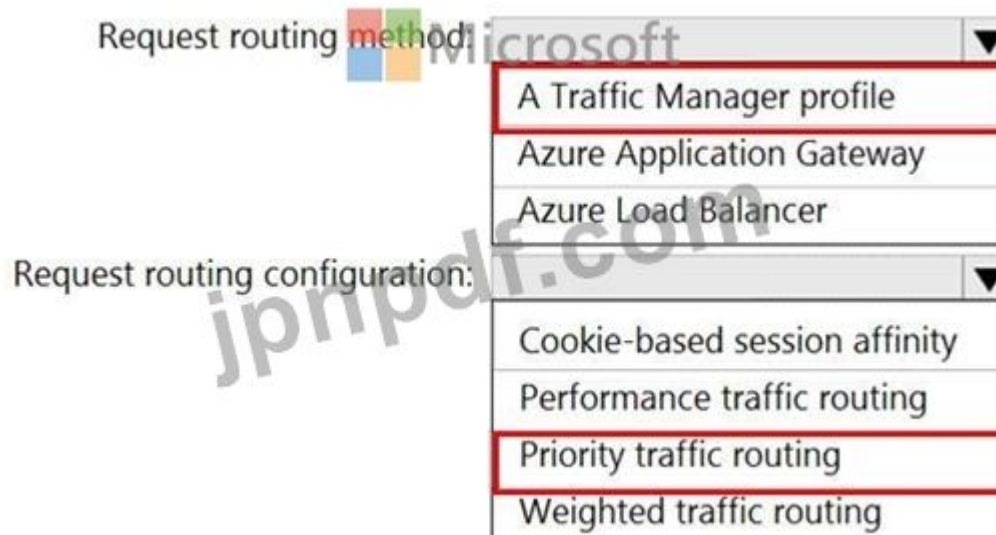
Request routing method:

- A Traffic Manager profile
- Azure Application Gateway
- Azure Load Balancer

Request routing configuration:

- Cookie-based session affinity
- Performance traffic routing
- Priority traffic routing
- Weighted traffic routing

Answer:



最新問題: 217

Application1 と Applications という 2 つのアプリケーションに対して Azure ストレージ アカウント構成を推奨する必要があります。構成は次の要件を満たす必要があります。

- * Application1 のストレージは、可能な限り高いトランザクション レートと可能な限り低い遅延を提供する必要があります。
- * Application2 のストレージは、GB あたりのストレージ コストを可能な限り低く抑える必要があります。
- * 両方のアプリケーションのストレージをアップロードとダウンロード用に最適化する必要があります。
- * データセンターに障害が発生した場合でも、両方のアプリケーション用のストレージが利用可能である必要があります。

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切な選択肢を選択してください。注: 正しい選択肢はそれぞれ 1 ポイントの価値があります

Answer Area

Application1:

BlobStorage with Standard performance, Hot access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Premium performance and Locally-redundant storage (LRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Hot access tier and Locally-redundant storage (LRS) replication

Application2:

BlobStorage with Standard performance, Cool access tier, and Geo-redundant storage (GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Standard performance and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Cool access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

Answer:

Answer Area

Application1:

BlobStorage with Standard performance, Hot access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Premium performance and Locally-redundant storage (LRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Hot access tier, and Locally-redundant storage (LRS) replication

Application2:

BlobStorage with Standard performance, Cool access tier, and Geo-redundant storage (GRS) replication

BlockBlobStorage with Premium performance and Zone-redundant storage (ZRS) replication

General purpose v1 with Standard performance and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

General purpose v2 with Standard performance, Cool access tier, and Read-access geo-redundant storage (RA-GRS) replication

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy>

最新問題: 218

5 つの Azure 仮想マシンへのリクエストを分散する LB1 という名前の Azure Load Balancer があります。

LB1 の監視ソリューションを開発する必要があります。ソリューションは、次の条件のいずれかが満たされた場合にアラートを生成する必要があります。

仮想マシンが使用できません。

接続試行は 1 分あたり 50,000 回を超えます。

各条件のソリューションにどのシグナルを含めるべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

An unavailable virtual machine:

▼
Byte Count
Data Path Availability
Health Probe Status
Packet Count
SYN Count

More than 50,000 connection attempts per minute:

▼
Byte Count
Data Path Availability
Health Probe Status
Packet Count
SYN Count

Answer:

An unavailable virtual machine:

▼
Byte Count
Data Path Availability
Health Probe Status
Packet Count
SYN Count

More than 50,000 connection attempts per minute:

▼
Byte Count
Data Path Availability
Health Probe Status
Packet Count
SYN Count

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/load-balancer/load-balancer-standard-diagnostics>

最新問題: 219

Azure Web アプリの複数のインスタンスを複数の Azure リージョンにデプロイすることを計画しています。

アプリのアクセス ソリューションを設計する必要があります。ソリューションは次のレプリケーション要件を満たしている必要があります。

- * レート制限をサポートします。
 - * すべてのインスタンス間でリクエストのバランスをとります。
 - * 地域的に停電が発生した場合でも、ユーザーがアプリにアクセスできるようにします。
- 解決策: Azure Traffic Manager を使用してアプリへのアクセスを提供します。これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 220

オンプレミス ネットワークには、500 GB のデータを保存する Server1 という名前のファイルサーバーが含まれています。

Azure Data Factory を使用して、Server1 から Azure Storage にデータをコピーする必要があります。

新しいデータ ファクトリを追加します。

次に何をすべきでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

The image shows two dropdown menus from the Azure Data Factory interface. The first menu, labeled 'From Server1:', has three options: 'Install an Azure File Sync agent', 'Install a self-hosted integration runtime', and 'Install the File Server Resource Manager role service'. The second menu, labeled 'From the data factory:', has three options: 'Create a pipeline', 'Create an import/export job', and 'Provision an Azure-SQL Server Integration Services (SSIS) integration runtime'. A large, semi-transparent 'Microsoft' watermark is visible across the center of the image.

Answer:

This screenshot is identical to the one above, but with red rectangular boxes highlighting the correct answers. In the 'From Server1:' menu, the option 'Install a self-hosted integration runtime' is highlighted. In the 'From the data factory:' menu, the option 'Create a pipeline' is highlighted. A large, semi-transparent 'Microsoft' watermark is visible across the center of the image.

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/machine-learning/team-data-science-process/move-sql-azure-adf>

最新問題: 221

You plan to move a web application named App1 from an on-premises data center to Azure.

App1 depends on a custom COM component that is installed on the host server.

You need to recommend a solution to host App1 in Azure. The solution must meet the following requirements:

App1 must be available to users if an Azure data center becomes unavailable.

Costs must be minimized.

What should you include in the recommendation?

- A. In two Azure regions, deploy a load balancer and a virtual machine scale set.
- B. In two Azure regions, deploy a Traffic Manager profile and a web app.
- C. In two Azure regions, deploy a load balancer and a web app.
- D. Deploy a load balancer and a virtual machine scale set across two availability zones.

Answer: D ([メッセージを残す](#))

(<https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/azure/migration/app-service#com-and-com-components>)

Azure App Service does not allow the registration of COM components on the platform. If your app makes use of any COM components, these need to be rewritten in managed code and deployed with the site or application. <https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/azure/migration/app-service>

"Azure App Service with Windows Containers If your app cannot be migrated directly to App Service, consider App Service using Windows Containers, which enables usage of the GAC, COM components, MSIs, full access to .NET FX APIs, DirectX, and more."

最新問題: 222

Fabrikam の認証要件を満たすには、ソリューションに何を含める必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

 Microsoft
Minimum number of Azure AD tenants:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

Minimum number of custom domains to add:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

Minimum number of conditional access policies to create:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

Answer:

Minimum number of Azure AD tenants:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

Minimum number of custom domains to add:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

Minimum number of conditional access policies to create:

	▼
0	
1	
2	
3	
4	

説明

1
1
0

最新問題: 223

あなたは、5 つの Azure 仮想マシン上で実行される App1 という名前のアプリケーションをデプロイする予定です。App1 を実行するために、後で追加の仮想マシンがデプロイされます。App1 を実行する仮想マシンについては、次の要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。

仮想マシンが Azure Active Directory (Azure AD) に対して認証して、Azure Key Vault、Azure Logic Apps インスタンス、および Azure SQL データベースにアクセスできることを確認します。追加の仮想マシンをデプロイする場合は、Azure サービスに新しいロールとアクセス許可を割り当てないようにしてください。

シークレットと証明書を仮想マシンに保存しないようにします。

推奨事項にはどのタイプの ID を含める必要がありますか？

A. 証明書を使用するように構成されたサービス プリンシパル

- B. システムによって割り当てられたマネージド ID
- C. クライアント シークレットを使用するように構成されたサービス プリンシパル
- D. ユーザー割り当てのマネージド ID

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Azure リソースのマネージド ID は、Azure Active Directory の機能です。

ユーザー割り当てのマネージド ID を共有できます。同じユーザー割り当てマネージド ID を複数の Azure リソースに関連付けることができます。

不正解:

B: システムによって割り当てられたマネージド ID は共有できません。単一の Azure リソースにのみ関連付けることができます。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/overview>

最新問題: 224

2 TB のデータ ファイルを保存するオンプレミスのファイル サーバーがあります。

データ ファイルを中央ヨーロッパ リージョンの Azure Blob Storage に移動する予定です。

データ ファイルを保存するためのストレージ アカウントの種類と、ストレージ アカウントのレプリケーション ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

単一の Azure データセンターに障害が発生した場合でも利用できます。

ストレージ階層をサポートします。

コストを最小限に抑えます。

What should you recommend? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Account type:  ▼

Blob storage
Storage (general purpose v1)
StorageV2 (general purpose v2)

Replication solution: ▼

Geo-redundant storage (GRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Locally-redundant storage (LRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

Answer:

Account type: Microsoft

- Blob storage
- Storage (general purpose v1)
- StorageV2 (general purpose v2)

Replication solution:

- Geo-redundant storage (GRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)
- Locally-redundant storage (LRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)

最新問題: 225

DB1 と DB2 を Azure に移行する予定です。

Azure データベースとサービス層が回復性とビジネス要件を満たしていることを確認する必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Database:

- A single Azure SQL database
- Azure SQL Managed Instance
- An Azure SQL Database elastic pool

Service tier:

- Hyperscale
- Business Critical
- General Purpose

Answer:

Answer Area

Database:

- A single Azure SQL database
- Azure SQL Managed Instance
- An Azure SQL Database elastic pool

Service tier:

- Hyperscale
- Business Critical
- General Purpose

最新問題: 226

機密データ用の Azure Storage ソリューションを計画している場合

a. データは毎日アクセスされます。データセットは 10 GB 未満です。

次の要件を満たすストレージ ソリューションを推奨する必要があります。

※ストレージに書き込まれたすべてのデータは5年間保持する必要があります。

※一度書き込んだデータは読み出しのみ可能です。変更と削除は防止する必要があります。

※5年経過後はデータを削除することはできますが、改変することはできません。

* データアクセス料金は最小限に抑える必要があります

何を勧めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Storage account type:

General purpose v2 with Archive access tier for blobs
General purpose v2 with Cool access tier for blobs
General purpose v2 with Hot access tier for blobs

Configuration to prevent
modifications and deletions:

Container access level
Container access policy
Storage account resource lock

Answer:

Storage account type:

General purpose v2 with Archive access tier for blobs
General purpose v2 with Cool access tier for blobs
General purpose v2 with Hot access tier for blobs

Configuration to prevent
modifications and deletions:

Container access level
Container access policy
Storage account resource lock

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers>

有効な **AZ-305** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-305 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-305** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-305 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-305 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (**43130%OFF**問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 227

あなたは Azure Web アプリを設計しています。

Web アプリを北ヨーロッパ Azure リージョンと西ヨーロッパ Azure リージョンにデプロイする予定です。

Web アプリのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

- * ユーザーは、北ヨーロッパ地域で障害が発生しない限り、常に北ヨーロッパ地域から Web アプリにアクセスする必要があります。
- * Azure リージョンが利用できない場合、ユーザーは Web アプリを利用できる必要があります。
- * 導入コストは最小限に抑える必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

The screenshot shows the 'Request routing method' dropdown menu open, displaying three options: 'A Traffic Manager profile', 'Azure Application Gateway', and 'Azure Load Balancer'. Below it, the 'Request routing configuration' dropdown menu is also open, displaying four options: 'Cookie-based session affinity', 'Performance traffic routing', 'Priority traffic routing', and 'Weighted traffic routing'. A large, semi-transparent watermark 'jpnpdf.com' is visible across the center of the image.

Answer:

Request routing method: 

Request routing configuration:

説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス、テキスト、アプリケーション、チャットまたはテキスト メッセージ 説明が自動的に生成

Request routing method: 

Request routing configuration:

[https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-routing-methods#priority-traffic-routing-](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-routing-methods#priority-traffic-routing)

最新問題: 228

オンプレミス環境から Azure にデータをインポートする予定です。データを以下の表に示します。

On-premises source	Azure target
A Microsoft SQL Server 2012 database	An Azure SQL database
A table in a Microsoft SQL Server 2014 database	An Azure Cosmos DB account that uses the SQL API

データの移行には何を使用することをお勧めしますか? 答えるには、適切なツールを正しいデータ ソースにドラッグします。各ツールは、1 回だけ使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Tools

- AzCopy
- Azure Cosmos DB Data Migration Tool
- Data Management Gateway
- Data Migration Assistant

Answer Area

From the SQL Server 2012 database:

From the table in the SQL Server 2014 database:

Microsoft

Answer:

Tools

- AzCopy
- Azure Cosmos DB Data Migration Tool
- Data Management Gateway
- Data Migration Assistant

Answer Area

From the SQL Server 2012 database:

From the table in the SQL Server 2014 database:

Microsoft

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/dms/tutorial-sql-server-to-azure-sql>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/import-data>

Valid AZ-305 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing AZ-305 Exam!

GoShiken.com now offer the **newest AZ-305 exam dumps**, the GoShiken.com AZ-305 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com AZ-305 dumps with Test Engine here:

<https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-305-mondaishu.html> (431 Q&As Dumps, **30%OFF**

Special Discount: **Freepdfdumps**)